規則様式第１（第３条関係）

※受理年月日	年　月　日
※受理番号	
※備考	

大規模小売店舗届出書

令和７年７月７日

熊本県知事　様

株式会社ドラッグストアモリ
代表取締役　森　竜馬
福岡県朝倉市一木１１４８番地の１

大規模小売店舗立地法第５条第１項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

１　大規模小売店舗の名称及び所在地

ドラッグストアモリ芦北町店
葦北郡芦北町大字芦北字北田２３１５番２　外

２　大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

小売業者		住所
氏名（名称）	代表者（法人の場合）	
株式会社ドラッグストアモリ	代表取締役　森　竜馬	福岡県朝倉市一木１１４８番地の１

３　大規模小売店舗の新設をする日

令和８年３月８日

受付
-7. 7. -7
商金第　号

４　大規模小売店舗内の店舗面積の合計

１，４８１㎡

5　大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

（1）駐車場の位置及び収容台数

駐車場No.	収容台数	位　　置
駐車場	６０台	建物敷地内（資料－３　平面図兼配置図上に記載）

（2）駐輪場の位置及び収容台数

位　　置	収容台数
建物東側（資料－３　平面図兼配置図上・駐輪場No.１）	１０台
建物東側（資料－３　平面図兼配置図上・駐輪場No.２）	４台
合　　計	１４台

（3）荷さばき施設の位置及び面積

位　　置	面　積
建物東側（資料－３　平面図兼配置図上・荷さばき施設）	６５㎡

（4）廃棄物等の保管施設の位置及び容量

位　　置	容　積
建物敷地北側（資料－３　平面図兼配置図上・廃棄物等保管施設）	８．１㎥

6　大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

（1）大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

２４時間営業

（2）来客が駐車場を利用することができる時間帯

２４時間

（3）駐車場の自動車の出入口の数及び位置

駐車場No.	出入口の数	位　　置
駐車場	２箇所	建物敷地東側 （資料－３　平面図兼配置図上・出口No.１、入口No.２）

（4）荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

２４時間

〔設置者、建物等の概要〕

1　出店の趣旨

地域の皆様におかれましては、益々のご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、「ドラッグストアモリ芦北町店」の出店にあたり、地域にお住まいの方々に対しましては、騒音問題や交通問題への対策を講じ、皆様方にご迷惑をお掛けすることがないよう配慮して営業を行っていく所存であります。

2　大規模小売店舗設置者の連絡先等

（1）設置者の連絡先及び電話番号・ＦＡＸ番号

株式会社ドラッグストアモリ　建築部部長　梅野政輝

福岡県朝倉市一木1148番地の1

TEL　0946-21-0008　FAX　0946-21-0525

（2）①周辺の生活環境保持の対応策の小売業者等への周知措置

従業員に届出書及び添付資料の内容を説明することで、施設の運営方法の明確化を図るとともに、定期的な店内会議により周知徹底を図る。

②周辺の生活環境保持のための監督・管理責任者

ドラッグストアモリ芦北町店　店長

3　法人にあっては登記事項証明書、個人にあってはその住民票の写し〔規則§４Ⅰ①〕

別添のとおり

4　小売業者一覧

	小売業者名	店舗面積	業種・業態	主として販売する物品
核となる小売業者	株式会社ドラッグストアモリ	1,481㎡	ドラッグストア	住・生活関連用品、医薬化粧品、食料品等
その他の小売業者	該当なし			

5　建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面〔規則§４Ⅰ③〕

（1）建物位置図

別添「資料－１　建物位置図（広域図）」参照

（2）周辺見取図

別添「資料－２　周辺見取図」参照

（3）建物配置図

別添「資料－３　平面図兼配置図」参照

（4）各階平面図

別添「資料－３　平面図兼配置図」参照

6　店舗施設計画の概要

（1）計画地の概要

①敷地面積及び土地の所有形態

建物敷地	4,500㎡	賃貸借契約
駐車場用地	0㎡	
合　計	4,500㎡	

②法令上の用途等

都市計画法用途地域　無指定地域

③現在の利用状況

更地

（2）計画地周辺の概要

①立地環境

建物敷地北側：水路を挟み老人ホームが立地する。
建物敷地東側：国道3号を挟み駐車場用地が面する。
建物敷地南側：店舗建設予定地が面する。
建物敷地西側：町道花西平生線及び水路を挟み湯浦川が面する。

②隣接地の用途現況

別添「資料－２ 周辺見取図」参照

③基盤整備に関する事業の有無とその内容

該当事業なし

④街並みづくり計画の有無とその内容

該当計画なし

⑤都市計画及び中心市街地活性化基本計画との関連性

特になし

（3）建築着工予定年月日及び完成予定年月日

①建設着工予定年月日：令和７年６月　上旬

②完成予定年月日：令和７年１１月　上旬

（4）建物の構造及び規模

①建物構造

鉄骨造　平屋建て

②店舗面積の内訳

イ　建築面積；1,650㎡
ロ　延べ面積；1,650㎡
ハ　各階ごとの店舗面積及び延べ面積等　（単位：㎡）

	店舗面積	その他の施設	延べ面積
１Ｆ	1,481	169	1,650

（5）その他の施設計画と各施設面積

利用者層が同一の併設施設		
施設名	営業面積	営業時間
該当施設なし	0㎡	―

利用者層が異なる併設施設			
施　設　名	事業主体	営業面積	営業時間
該当施設なし	―	0㎡	―

(6) 開店若しくは施設変更等の届出時に対応策の前提として調査・予測した結果と大きく乖離があり、対応が著しく不十分である場合の追加的対応方針

事前予測結果と開店後の状況に大きな乖離が生じた場合には、再度調査・予測を実施した上で、必要な追加的対応策を講じていく。

7　その他（特記事項）

特になし

〔駐車需要の充足等〕

1　必要な駐車場の収容台数を算出するための来客の自動車の台数等の予測の結果及び算出根拠〔規則§４Ⅰ④〕

（1）指針による必要駐車台数計算式　　（端数処理：四捨五入）

事　項　等		各事項算出のための計算式等
地区の区分	商業地区・その他地区	（理由：無指定地域）
S：店舗面積	1.481千㎡	
A：店舗面積当たり日来店客数原単位	1,055.57／千㎡	人口40万人未満・1,100－30S（S＜5）
B：ピーク率	14.4%	経済産業省指針数値
L：駅からの距離	1,400m	駅名：肥薩おれんじ鉄道　佐敷駅
C：自動車分担率	80%	人口10万人未満
D：平均乗車人員	2.0人／台	店舗面積10千㎡未満
E：平均駐車時間係数	0.6358	店舗面積10千㎡未満・（30＋5.5S）／60
必要駐車台数	57台	A×S×B×C÷D×E
日来店台数	625台	A×S×C÷D
ピーク１時間当たりの来店台数	90台	A×S×B×C÷D

（2）特別な事情による駐車台数の算出

該当なし

（3）駐車場の分散確保の有無

駐車場の分散確保の有無		理　由　等
	有・無	建物敷地内に指針で求める必要駐車台数を確保しており、計画している駐車場形式及び駐車場出入口の数・位置については、周辺道路の交通に与える影響が少ないと考えられるため。
借上駐車場の場合	駐車場名	該当なし
	設置者・管理者	
	契約・利用形態（専用、優先、提携等）	
	来店客が駐車可能な台数（算出根拠）	

（4）その他の駐車場の状況

〔従業員等（業務用を含む）駐車場〕

事　項	有無の別	当該小売店舗駐車場と共用・別途の別	収容台数	備　考（従業員の雇用状況や利用状況など駐車台数算定の根拠等）
従業員用駐車場	有・無	共用・別途	4台	自動車通勤予定従業員数より

〔併設施設の駐車場〕

ア　オフィス・マンション等、小売店舗とは利用者が独立して考えられる併設施設

該当なし

イ　飲食店、銀行ATM、クリーニング、映画館、ボーリング場、ゲームセンター、温浴施設等、小売店舗の集客に影響を与える蓋然性を有する併設施設

該当なし

ウ　小売店舗がその施設の一部となるような小売店舗以上の集客力を有する併設施設（小売店舗が大規模なアミューズメント施設や博覧会施設の一部であるような場合）

該当なし

2　駐車場の構造、収容台数、面積及び敷地の状況（小売店舗、併設施設等を含む全体の収容台数）

No.	駐車場の構造	収容台数		面　積	駐車区画の大きさ	
		一般用	身障者用		一般用	身障者用
駐車場	建物外平面駐車場 (自走式)	63台	1台	800.0㎡	5.0m×2.5m×61台 4.0m×2.5m× 2台	5.0m×3.5m

※駐車場の一般用の収容台数には従業員用駐車台数（4台）を含む。

駐車料金の 徴収の有無	駐車場条例による届出 駐車場とする予定の有無	入口ゲートの 入庫処理時間	契約形態
無	無	無	自社所有

3　駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項　〔規則§４Ⅰ⑤〕

（1）駐車場の自動車の出入口の形式

①駐車場の入庫処理能力

自走式平面駐車場で発券ブースの設置がないため、該当なし。

②敷地内駐車待ちスペース

出入口の場所	駐車待ち スペースの有無	実際に用意する 駐車待ちスペース	発券ブース の有無	必要な駐車待ちスペース		駐車待ちスペース「無」の場合
				長さm	算出根拠	その理由・対策
入口No.2	無	0m	無	0m	―	駐車場出入口にはゲートや発券ブースの設置予定がなく、入庫処理時間がかからないため。

（2）敷地周辺の道路の状況

項　　目	道路No.1 国道3号
道路幅員 (車線数) 歩道の有無・幅員	18.0m (2車線) 有　2.7m・2.0m
交通規制	制限速度50ｋｍ／ｈ 駐車禁止・はみ出し禁止
信号交差点数 (うち右折帯設置の交差点数)	3交差点 (2交差点)
横断歩道等の状況	有
通学路の有無 利用者数	有 0名※1
バス路線の有無	有

別添「資料－４．１ 周辺道路状況図（1）／資料－４．２ 周辺道路状況図（2）」参照

※　佐敷小学校及び佐敷中学校への聞き取り調査による

（3）来客の自動車の方向別台数の予測の結果等

①現状の平日、休日（日曜）それぞれの交通量調査の結果

<table>
<tr><td>調査年月日</td><td>令和7年3月19日（水）　7:00～20:00
令和7年3月20日（木・祝）　7:00～20:00</td></tr>
<tr><td>調査場所</td><td>【交差点No.1】国道3号×町道平生線×町道射場芦北線
別添「資料－5 案内経路図」参照</td></tr>
<tr><td>調査の委託先</td><td>株式会社エス・ティ・イー総合企画</td></tr>
<tr><td>調査方法</td><td>①路線状況調査
・調査交差点に接する道路を主体に計画地を中心とした半径1kmの範囲で来店者が利用すると考えられる道路のレーン構成・道路幅員等の構造上の基礎調査。
②交差点形状調査
・調査交差点の交差点形状調査。
③交差点制御状況調査
・調査信号交差点の信号現示階梯・運用秒時（調査時間内の毎正時に計測）。
・信号現示長（ストップウォッチを用いて1測定当たり1サイクル計測し、記録した）。
④交差点交通流量調査
・調査交差点において自動車、自転車及び歩行者等の交通量を計測。
・自動車交通量（調査交差点において自動車交通量を方向別、時間帯別及び車種別にマニュアルカウンターを用いて計測し、1時間ごとに記録）。
・自動車分類は、大型車・普通乗用車・二輪車の3分類とし、以下の区分とした。

【車種区分表（3区分）】
<table><tr><th>種別</th><th>内容</th></tr><tr><td>大型車</td><td>1，2，8，9，0ナンバー</td></tr><tr><td>普通車</td><td>3，4，5，6，7，8ナンバー</td></tr><tr><td>二輪車</td><td>原動機付き自転車を含む</td></tr></table>
・自転車及び歩行者交通量（調査交差点において道路を横断する自転車及び歩行者交通量を時間帯別にマニュアルカウンターを用いて計測し、1時間ごとに記録）。</td></tr>
<tr><td>調査結果</td><td>別添資料「ドラッグストアモリ芦北町店　交通処理計画報告書」参照</td></tr>
</table>

②開店後の周辺道路の交通量の予測

予測方法	・大規模小売店舗立地法の指針及び交通対策に関するケーススタディ（平成12年12月：通商産業省）に従い、上記交通量調査結果を基に予測を実施。
予測の根拠	・商圏範囲と主要道路網から来店方面別区域を設定し、その区域内世帯数構成比から来店方面比率を算出した。 また、開店後交通量は、当該店舗に関連する来店帰宅需要交通量を現況交通量に加えたものとする。
予測結果	別添資料「ドラッグストアモリ芦北町店　交通処理計画報告書」参照

（4）集客力の高い併設施設の利用者の交通量の予測

該当なし

4　来客の自動車を駐車場に案内する経路及び方法〔規則§４Ⅰ⑥〕

（1）周辺見取図に来客の自動車の案内経路を表示した図面

別添「資料－５ 案内経路図／資料－６．１ 動線計画図（１）／資料－６．２ 動線計画図（２）」参照

（2）経路等を来店者に知らせる方法

項　　目	具体的な内容
案内表示の設置 (看板等)	・未定
ちらし等の配付	・オープン時など多くの来店車両が見込まれる際には、新聞折り込みチラシに案内経路図を掲載することで、事前に情報提供を行う。
交通整理員の配置	配置場所：駐車場の出入口付近に配置する。 別添「資料－６．１ 動線計画図（１）」参照 配置人数：2名程度（状況に応じて適宜増員する） 配置日時：午前7時30分～午後8時00分（オープン時のみ）
そ の 他	・多くの来店車両が見込まれ、駐車場不足が懸念される際には、周辺地域に臨時駐車場を確保することで、駐車需要の充足を図る。 ・オープン時対策として、地元警察署と事前に協議を行い、来店車両の誘導方法等の検討を行い、周辺道路の円滑な交通流の確保及び交通事故の発生防止に努める。 ・オープンに伴って来店車両により周辺道路の交通流に変化が生じ、周辺地域の生活道路に渋滞等の影響が生じた場合には、関係機関と協議を行い、必要な対策を講じていく。

（3）交通への支障を回避するための方策等

交通への支障回避の方策	具体的な内容
交通整理員の配置	配置場所：駐車場の出入口付近に配置する。 別添「資料－６．１ 動線計画図（１）」参照 配置人数：2名程度（状況に応じて適宜増員する） 配置日・時間：午前7時30分～午後8時00分（オープン時のみ）
左折入出庫の原則等	・国道3号に面する出入口では、右折入出庫流動を伴うものであり、右折による「遅れの程度」をもって評価した結果、右折入庫流動を含む幹線南進流動の遅れの程度は平日及び休日ともに「滞留はなく、遅れなし」、右折出庫流動は平日及び休日ともに「滞留はなく、遅れは非常に小」となり、出入口における入出庫流動が一般交通流に与える影響は比較的小さいものであると考えられる。 (別添資料「ドラッグストアモリ芦北町店　交通処理計画報告書」参照)
その他	・特になし

（4）経路の設定

①経路の設定にあたり考慮した点

・特になし

②設置者が行う交通対策等の予定

・オープン時など多くの来店車両が見込まれる際には、新聞折り込みチラシに案内経路図を掲載して事前に情報提供を行うとともに、出入口付近には交通整理員を配置して周辺地域に混雑が生じないよう誘導を行う。

・駐車場出入口には、停止線と「止まれ」の路面表示を行うことで、帰宅車両の一旦停止を促し、横断歩行者の安全を確保する。

・車椅子用駐車枠を店舗入口の近い位置に設置する。

③パークアンドライド事業等公共交通計画等との連携の有無

公共交通計画等との連帯の有無	(有の場合) その具体的内容
（ 有 ・ (無) ）	－

④バス、タクシー等の停車場の設置の有無

特になし

5　駐輪場の計画（原動機付き自転車を含む）

（1）駐輪台数の算出根拠

ア　指針参考による駐輪台数の算出

店舗面積（1,481㎡）÷35㎡＝（42台）

イ　その他の方法による駐輪台数の算出

<table>
<tr><td>駐輪場附置条例の有無</td><td colspan="2">有（　条例名　　）・無（○）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">必要駐輪台数の予測結果及び算出根拠</td><td>事　項</td><td>備　考</td></tr>
<tr><td>ア）ピーク時自動車来店台数</td><td>90台　大店立地法指針の算定式より</td></tr>
<tr><td>イ）来店自動車台数に対する自転車の割合</td><td>16.8%</td><td>「令和3年度全国都市交通特性調査集計結果」から芦北町が該当する地方都市圏における私用目的（買物）分担率より、平日の値を用いると、
<table>
<tr><td></td><td>自動車
(a)</td><td>自転車
(b)</td><td>(a)に対する
(b)の割合</td></tr>
<tr><td>平　日</td><td>66.1%</td><td>11.1%</td><td>16.8%</td></tr>
<tr><td>休　日</td><td>80.0%</td><td>6.1%</td><td>7.6%</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>ウ）平均駐車時間係数</td><td>0.6358</td><td>大店立地法指針の算定式より</td></tr>
<tr><td>必要駐輪台数</td><td>10台</td><td>ア×イ×ウ（端数処理：四捨五入）</td></tr>
<tr><td>必要駐輪台数</td><td colspan="2">10台</td></tr>
</table>

（2）駐輪場の構造、収容台数及び面積

駐輪場No.	駐輪場構造	収容台数	面　積	駐輪区画の大きさ	
				一般用	三輪車・バイク用
駐輪場No.1	平面式	10台	12.0㎡	0.6m×2.0m	―
駐輪場No.2	平面式	4台	4.8㎡	0.6m×2.0m	―

（3）駐輪場の管理体制

項　目	内　容
整理員等の配置	・店舗従業員の適宜見回りにて対応する。
営業時間外の管理等	・特になし

（4）駐輪場案内の表示方法

駐輪場である旨の路面表示

別添「資料－6．1 動線計画図（1）」参照

6　自動二輪車駐車場の計画

（1）自動二輪車駐車場台数の算出根拠

<table>
<tr><td>駐車場附置
条例の有無</td><td>有（条例名　　）・（無）</td></tr>
<tr><td>必要台数の予測
結果及び算出根拠</td><td>「令和3年度全国都市交通特性調査集計結果」から長崎市が該当する地方都市圏における私用目的（買物）分担率より、平日の値を用いると、
<table>
<tr><td></td><td>自動車(a)</td><td>二輪車(b)</td><td>(b)に対する
(a)の割合</td></tr>
<tr><td>平　日</td><td>66.1%</td><td>1.7%</td><td>2.6%</td></tr>
<tr><td>休　日</td><td>80.0%</td><td>0.8%</td><td>1.0%</td></tr>
</table>
ア）ピーク時自動車台数：90台（指針による必要駐車台数計算式より）
イ）自動二輪車分担率：2.6%（分担率の割合が高い平日の値を採用）
ウ）平均駐車時間係数：0.6358（指針による必要駐車台数計算式より）

自動二輪車の必要台数＝ア×イ×ウ＝1台</td></tr>
<tr><td>必要台数</td><td>1台</td></tr>
</table>

（2）自動二輪車駐車場の構造、収容台数及び面積

来客駐車場の内数とする。

（3）自動二輪車駐車場の管理体制

自動二輪車駐車場は、駐車場と共用とするため、該当なし。

（4）自動二輪車駐車場案内の表示方法

特になし

7　荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯〔規則§４Ⅰ⑦〕

（1）荷さばき施設の概要

荷さばき施設No.	同時作業の可能な台数		待機スペースの有無・広さ
	想定する車両の大きさ	台数	
荷さばき施設	４ｔ車・10ｔ車	1台	㊥無　・　有

（2）荷さばきを行う時間帯

時　間　帯	車両の大きさ	車両台数	平均的な処理時間（分）	荷さばき待ちの台数
6:00～ 7:00	10ｔ車	1台	20分	0台
7:00～ 8:00		0台	0分	0台
8:00～ 9:00		0台	0分	0台
9:00～10:00	4ｔ車	1台	20分	0台
10:00～11:00		0台	0分	0台
11:00～12:00	4ｔ車	1台	20分	0台
12:00～13:00		0台	0分	0台
13:00～14:00		0台	0分	0台
14:00～15:00		0台	0分	0台
15:00～16:00		0台	0分	0台
16:00～17:00		0台	0分	0台
17:00～18:00		0台	0分	0台
18:00～19:00		0台	0分	0台
19:00～20:00		0台	0分	0台
20:00～21:00		0台	0分	0台
21:00～22:00		0台	0分	0台
22:00～23:00		0台	0分	0台
23:00～ 0:00		0台	0分	0台
0:00～ 1:00		0台	0分	0台
1:00～ 2:00		0台	0分	0台
2:00～ 3:00		0台	0分	0台
3:00～ 4:00		0台	0分	0台
4:00～ 5:00	4ｔ車	1台	20分	0台
5:00～ 6:00		0台	0分	0台
合　計		4台	―	―

（3）搬出入車両の出入口の数

専用出入口の有無	搬出入車両の出入口の数	対　応　等
無	２箇所 （出口No.1、入口No.2を共用）	・搬出入業者には、来店者と出入口が共用である旨を周知し、入出庫時の安全運転を徹底させる。

（4）小売業者が複数の場合の荷さばき施設の運営計画

・特になし

（5）搬出入事業者への混雑が少なくなるような経路選択の働きかけ

・商品等の搬出入は、朝・夕の交通量の多い時間帯や来店車両の多い時間帯を極力避けた搬出入計画を立て、待機車両が発生しないよう配慮する。

（6）搬出入の経路上に学校等が位置する場合の運行時間帯、交通整理員の配置等の配慮

・特になし

8　その他の施設の配置及び運営方法に関する計画

（1）歩行者の通行の利便の確保等のための計画

	具体的な内容等
歩行者通路確保のための対策	・主経路となる国道3号には歩道が整備されているため、特になし。
里道の付け替え、工事、用途廃止等の有無	(無)・有（→公共施設の管理者の同意等）
夜間照明等の設置の有無	無・(有)（→具体的な内容） 未定

9　その他（特記事項）

搬出入業者には入出庫時の安全運転を徹底させるとともに、荷さばき車両を入出庫させる際には、従業員にて安全に誘導を行い、事故の発生防止に努めてまいります。

10　交通量予測の変化等

別添資料「ドラッグストアモリ芦北町店 交通処理計画報告書」参照

〔騒音の発生に係る事項〕

1　遮音壁を設置する場合にあっては、その位置及び高さを示す図面〔規則§４Ⅰ⑧〕

（1）遮音壁の設置

遮音壁の有無	遮音壁の高さ	遮音壁の厚さ	遮音壁の材質・構造	遮音壁の位置
(無)・有	―	―	―	―
遮音壁の設置による悪影響に対する検討及び近隣住民との調整に関する具体的配慮	―			

（2）その他、施設と低層の住居が隣接している場合等における配慮（緑地帯の確保等）

・特になし

2　冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては、それらの稼働時間帯及び位置を示す図面〔規則§４Ⅰ⑨〕

項　目	設置の有無	稼働時間帯	位　置
冷却塔	(無)・有	―	―
室外機	無・(有)	終　日	別添「資料―７ 騒音発生源位置図」参照
送風機	(無)・有	―	―
排気口	無・(有)	終　日	別添「資料―７ 騒音発生源位置図」参照
その他（冷凍冷蔵庫屋外機）		終　日	別添「資料―７ 騒音発生源位置図」参照
その他（キュービクル）		終　日	別添「資料―７ 騒音発生源位置図」参照

※特別な事情による騒音の総合的な予測

該当なし

騒音の総合的な予測方法

該当なし

騒音規制法の特定施設の設置届出の有無

有：熊本県生活環境の保全等に関する条例に基づく「騒音に係る特定施設」の届出

該当する施設：圧縮機

（空気圧縮機にあっては原動機の定格出力が2.25キロワット以上7.5キロワット未満のもの、空気圧縮機以外の圧縮機にあっては原動機の定格出力が2.25キロワット以上のものに限る。）

3　平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠

（1）予測地点の選定及び環境基準等

別添「資料－8　騒音予測地点位置図」参照

予測地点	環境基準		選定理由
	昼　間	夜　間	
A地点	60dB	50dB	駐車場内を走行する自動車走行音、荷さばき施設及び廃棄物等保管施設から発生する作業音の影響を最も受けると思われる老人ホーム敷地内とした。
B地点	60dB	50dB	駐車場内を走行する自動車走行音の影響を最も受けると思われる集合住居敷地内とした。

※　建物敷地東側には駐車場用地があり、西側には湯浦川が面してしているなど、騒音の影響を受ける住居等の立地がないことから予測地点を選定していない。

予測地点	規制基準			選定理由
	昼　間	朝　夕	夜　間	
a地点	65dB	60dB	50dB	駐車場内を走行する自動車走行音及び荷さばき施設から発生する作業音の影響を最も受けると思われる敷地境界線上とした。
b地点	65dB	60dB	50dB	駐車場内を走行する自動車走行音の影響を最も受けると思われる敷地境界線上とした。

※　建物敷地東側には駐車場用地があり、西側には湯浦川が面してしているなど、騒音の影響を受ける住居等の立地がないことから予測地点を選定していない。

（2）昼間の等価騒音レベルの予測〔規則§４Ⅰ⑩〕

騒音発生源			基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間又は騒音発生回数	予測地点までの距離(m)		各予測地点における等価騒音レベル(dB)	
			騒音レベル(dB)	※根拠		A地点	B地点	A地点	B地点
定常騒音	1	室外機1	51.8	*1	終日	32.8	62.6	21.5	15.9
	2	室外機2	55.0	*1	終日	34.0	61.3	24.4	19.3
	3	室外機3	55.0	*1	終日	35.3	60.0	24.0	19.4
	4	室外機4	55.0	*1	終日	36.5	58.7	23.8	19.6
	5	室外機5	55.0	*1	終日	37.7	57.5	23.5	19.8
	6	室外機6	55.0	*1	終日	39.0	56.2	23.2	20.0
	7	室外機7	55.0	*1	終日	40.2	54.9	22.9	20.2
	8	室外機8	55.0	*1	終日	41.5	53.6	22.6	20.4
	9	室外機9	55.0	*1	終日	42.7	52.3	22.4	20.6
	10	室外機10	55.0	*1	終日	44.0	51.0	22.1	20.8
	11	室外機11	55.0	*1	終日	45.2	49.7	21.9	21.1
	12	室外機12	55.0	*1	終日	46.5	48.4	21.7	21.3
	13	室外機13	55.0	*1	終日	47.6	47.2	21.4	21.5
	14	室外機14	55.0	*1	終日	49.0	45.8	21.2	21.8
	15	室外機15	55.0	*1	終日	50.3	44.6	21.0	22.0
	16	室外機16	55.0	*1	終日	51.5	43.3	20.8	22.3
	17	室外機17	52.2	*1	終日	52.8	42.0	17.7	19.7
	18	冷凍冷蔵庫屋外機1	53.7	*1	終日	35.2	66.1	22.8	17.3
	19	冷凍冷蔵庫屋外機2	53.7	*1	終日	34.4	65.8	23.0	17.3
	20	冷凍冷蔵庫屋外機3	59.2	*1	終日	33.6	65.5	28.7	22.9
	21	冷凍冷蔵庫屋外機4	50.1	*1	終日	32.9	65.3	19.8	13.8
	22	冷凍冷蔵庫屋外機5	50.1	*1	終日	32.2	65.1	19.9	13.8
	23	排気口1	45.0	*1	終日	74.4	47.6	7.6	11.4
	24	排気口2	45.0	*1	終日	72.0	49.6	7.9	11.1
	25	排気口3	45.0	*1	終日	69.5	51.8	8.2	10.7
	26	排気口4	45.0	*1	終日	67.2	54.0	8.5	10.4
	27	排気口5	45.0	*1	終日	64.9	56.3	8.8	10.0
	28	排気口6	45.0	*1	終日	62.6	58.7	9.1	9.6
	29	排気口7	45.0	*1	終日	60.4	61.1	9.4	9.3
	30	排気口8	45.0	*1	終日	58.3	63.5	9.7	8.9
	31	排気口9	45.0	*1	終日	56.3	66.0	10.0	8.6
	32	排気口10	45.0	*1	終日	54.4	68.6	10.3	8.3
	33	排気口11	45.0	*1	終日	52.5	71.2	10.6	8.0
	34	排気口12	45.0	*1	終日	50.8	73.8	10.9	7.6
	35	排気口13	45.0	*1	終日	49.2	76.4	11.2	7.3
	36	排気口14	47.4	*1	終日	34.0	75.9	16.8	9.8
	37	排気口15	47.4	*1	終日	31.2	76.1	17.5	9.8
	38	排気口16	47.4	*1	終日	30.2	76.1	17.8	9.8
	39	排気口17	47.4	*1	終日	18.4	78.3	22.1	9.5
	40	キュービクル	51.3	*2	終日	38.7	67.3	19.5	14.7
変動騒音	※	来客車両走行音	74.0	*3	625台×1～2回	－	－	40.5	35.6
	※	搬出入車両走行音	83.5	*3	3台×1～2回	－	－	27.9	21.6
	※	廃棄物収集車両走行音	83.5	*3	3台×1～2回	－	－	27.9	21.6
	41	搬出入車両後進警報ブザー音	90.0	*4	3台×12秒	22.0	79.0	29.4	18.2
	42	廃棄物収集車両後進警報ブザー音	90.0	*4	3台×12秒	22.0	79.0	31.2	20.0
	43	廃棄物収集作業音（圧縮）	90.0	*4	3台×240秒	17.0	76.7	46.4	33.3
	44	廃棄物収集作業音（非圧縮）	85.0	*4	3台×90秒	17.0	76.7	37.1	24.0
	45	搬出入車両アイドリング音	78.6	*4	1台×1200秒	17.0	76.7	37.2	24.1
	46	台車走行音	71.0	*4	3台×6秒×12回	17.8	76.2	21.7	9.1

*1　メーカー提供データより
*2　既存類似店舗調査結果より（等価騒音レベル）
*3　ASJ Model 2003より
*4　騒音予測の手引きより

騒音発生源			基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間又は騒音発生回数	予測地点までの距離(m)		各予測地点における等価騒音レベル(dB)	
			騒音レベル(dB)	※根拠		A地点	B地点	A地点	B地点
衝撃騒音	47	荷下ろし音	73.2	*5	3台×24回	17.8	76.2	19.2	6.6
	48	搬出入車両荷台扉開音	75.4	*5	3台×1回	17.8	76.2	7.6	−
	49	搬出入車両荷台扉閉音	77.6	*5	3台×1回	17.8	76.2	9.8	−
	50	搬出入車両座席扉開閉音	79.1	*5	2台×2回	17.0	76.7	12.9	−
	51	搬出入車両座席扉開閉音	79.1	*5	1台×2回	17.9	77.3	9.4	−
	52	搬出入車両エンジン始動音	79.7	*5	1台×1回	17.0	76.7	7.5	−
	53	搬出入車両エンジン始動音	79.7	*5	1台×1回	17.9	77.3	7.0	−

昼間(午前6時～午後10時)の等価騒音レベル

地点名	用途地域	地域の類型	予測結果	基準値
A地点	無指定地域	C類型	48.7dB	60dB
B地点	無指定地域	C類型	39.6dB	60dB

*5 既存類似店舗調査結果より（単発騒音暴露レベル）
*6 騒音予測地点A、Bは、資料－8に示す。
A地点：建物敷地北側老人ホーム敷地内（高さ 1.5m）
B地点：建物敷地南側集合住宅敷地内（高さ 1.5m）
*7 各予測地点における等価騒音レベル（dB)欄に示す記号「－」は、デシベルの計算上マイナスの値を示す。

＜評価＞
予測の結果、昼間の等価騒音レベルは基準値を満足するものであり、出店計画に伴い店舗から発生する騒音が周辺地域へ与える影響は少ないものと推察された。

（3）夜間の等価騒音レベルの予測

騒音発生源			基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間又は騒音発生回数	予測地点までの距離(m)		各予測地点における等価騒音レベル(dB)	
			騒音レベル(dB)	※根拠		A地点	B地点	A地点	B地点
定常騒音	1	室外機1	51.8	*1	終日	32.8	62.6	21.5	15.9
	2	室外機2	55.0	*1	終日	34.0	61.3	24.4	19.3
	3	室外機3	55.0	*1	終日	35.3	60.0	24.0	19.4
	4	室外機4	55.0	*1	終日	36.5	58.7	23.8	19.6
	5	室外機5	55.0	*1	終日	37.7	57.5	23.5	19.8
	6	室外機6	55.0	*1	終日	39.0	56.2	23.2	20.0
	7	室外機7	55.0	*1	終日	40.2	54.9	22.9	20.2
	8	室外機8	55.0	*1	終日	41.5	53.6	22.6	20.4
	9	室外機9	55.0	*1	終日	42.7	52.3	22.4	20.6
	10	室外機10	55.0	*1	終日	44.0	51.0	22.1	20.8
	11	室外機11	55.0	*1	終日	45.2	49.7	21.9	21.1
	12	室外機12	55.0	*1	終日	46.5	48.4	21.7	21.3
	13	室外機13	55.0	*1	終日	47.6	47.2	21.4	21.5
	14	室外機14	55.0	*1	終日	49.0	45.8	21.2	21.8
	15	室外機15	55.0	*1	終日	50.3	44.6	21.0	22.0
	16	室外機16	55.0	*1	終日	51.5	43.3	20.8	22.3
	17	室外機17	52.2	*1	終日	52.8	42.0	17.7	19.7
	18	冷凍冷蔵庫屋外機1	53.7	*1	終日	35.2	66.1	22.8	17.3
	19	冷凍冷蔵庫屋外機2	53.7	*1	終日	34.4	65.8	23.0	17.3
	20	冷凍冷蔵庫屋外機3	59.2	*1	終日	33.6	65.5	28.7	22.9
	21	冷凍冷蔵庫屋外機4	50.1	*1	終日	32.9	65.3	19.8	13.8
	22	冷凍冷蔵庫屋外機5	50.1	*1	終日	32.2	65.1	19.9	13.8
	23	排気口1	45.0	*1	終日	74.4	47.6	7.6	11.4
	24	排気口2	45.0	*1	終日	72.0	49.6	7.9	11.1
	25	排気口3	45.0	*1	終日	69.5	51.8	8.2	10.7
	26	排気口4	45.0	*1	終日	67.2	54.0	8.5	10.4

*1 メーカー提供データより

騒音発生源			基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間又は騒音発生回数	予測地点までの距離(m)		各予測地点における等価騒音レベル(dB)	
			騒音レベル(dB)	※根拠		A地点	B地点	A地点	B地点
定常騒音	27	排気口5	45.0	*1	終日	64.9	56.3	8.8	10.0
	28	排気口6	45.0	*1	終日	62.6	58.7	9.1	9.6
	29	排気口7	45.0	*1	終日	60.4	61.1	9.4	9.3
	30	排気口8	45.0	*1	終日	58.3	63.5	9.7	8.9
	31	排気口9	45.0	*1	終日	56.3	66.0	10.0	8.6
	32	排気口10	45.0	*1	終日	54.4	68.6	10.3	8.3
	33	排気口11	45.0	*1	終日	52.5	71.2	10.6	8.0
	34	排気口12	45.0	*1	終日	50.8	73.8	10.9	7.6
	35	排気口13	45.0	*1	終日	49.2	76.4	11.2	7.3
	36	排気口14	47.4	*1	終日	34.0	75.9	16.8	9.8
	37	排気口15	47.4	*1	終日	31.2	76.1	17.5	9.8
	38	排気口16	47.4	*1	終日	30.2	76.1	17.8	9.8
	39	排気口17	47.4	*1	終日	18.4	78.3	22.1	9.5
	40	キュービクル	51.3	*2	終日	38.7	67.3	19.5	14.7
変動	※	来客車両走行音	74.0	*3	65台×1～2回	−	−	33.6	28.7
	※	搬出入車両走行音	83.5	*3	1台×1～2回	−	−	26.1	19.8
	46	台車走行音	71.0	*4	1台×6秒×12回	17.8	76.2	20.0	7.4
衝撃騒音	47	荷下ろし音	73.2	*5	1台×24回	17.8	76.2	17.4	4.8
	48	搬出入車両荷台扉開音	75.4	*5	1台×1回	17.8	76.2	5.8	−
	49	搬出入車両荷台扉閉音	77.6	*5	1台×1回	17.8	76.2	8.0	−
	50	搬出入車両座席扉開閉音	79.1	*5	1台×2回	17.0	76.7	12.9	−
	52	搬出入車両エンジン始動音	79.7	*5	1台×1回	17.0	76.7	10.5	−

夜間(午後10時～午前6時)の等価騒音レベル

地点名	用途地域	地域の類型	予測結果	基準値
A地点	無指定地域	C類型	38.9dB	50dB
B地点	無指定地域	C類型	35.2dB	50dB

変動：変動騒音を示す。
*1 メーカー提供データより
***2 既存類似店舗調査結果より（等価騒音レベル）**
*3 ASJ Model 2003より
*4 騒音予測の手引きより
*5 既存類似店舗調査結果より（単発騒音暴露レベル）
*6 騒音予測地点A、Bは、資料－8に示す。
A地点：建物敷地北側老人ホーム敷地内（高さ 1.5m）
B地点：建物敷地南側集合住宅敷地内（高さ 1.5m）
*7 各予測地点における等価騒音レベル（dB)欄に示す記号「－」は、デシベルの計算上マイナスの値を示す。

＜評価＞

予測の結果、夜間の等価騒音レベルは基準値を満足するものであり、出店計画に伴い店舗から発生する騒音が周辺地域へ与える影響は少ないものと推察された。

4　夜間において大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあっては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠［規則§４Ⅰ⑪］

＜夜間（午後10時～午前６時）において発生することが見込まれる騒音＞

騒音発生源			基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間又は騒音発生回数	予測地点までの距離(m)		各予測地点における騒音レベル(dB)	
			騒音レベル(dB)	※根拠		a地点	b地点	a地点	b地点
定常騒音	1	室外機1	51.8	*1	終日	24.4	35.6	24.1	20.8
	2	室外機2	55.0	*1	終日	25.5	34.5	26.9	24.2
	3	室外機3	55.0	*1	終日	26.7	33.3	26.5	24.6
	4	室外機4	55.0	*1	終日	27.8	32.1	26.1	24.9
	5	室外機5	55.0	*1	終日	29.0	31.0	25.8	25.2
	6	室外機6	55.0	*1	終日	30.2	29.8	25.4	25.5
	7	室外機7	55.0	*1	終日	31.3	28.7	25.1	25.8
	8	室外機8	55.0	*1	終日	32.5	27.6	24.8	26.2
	9	室外機9	55.0	*1	終日	33.7	26.5	24.4	26.5
	10	室外機10	55.0	*1	終日	34.9	25.4	24.1	26.9
	11	室外機11	55.0	*1	終日	36.1	24.4	23.8	27.3
	12	室外機12	55.0	*1	終日	37.4	23.4	23.5	27.6
	13	室外機13	55.0	*1	終日	38.5	22.4	23.3	28.0
	14	室外機14	55.0	*1	終日	39.8	21.4	23.0	28.4
	15	室外機15	55.0	*1	終日	41.0	20.5	22.7	28.8
	16	室外機16	55.0	*1	終日	42.3	19.6	22.5	29.2
	17	室外機17	52.2	*1	終日	43.5	18.8	19.4	26.7
	18	冷凍冷蔵庫屋外機1	53.7	*1	終日	28.8	42.1	24.5	21.2
	19	冷凍冷蔵庫屋外機2	53.7	*1	終日	27.7	41.4	24.9	21.4
	20	冷凍冷蔵庫屋外機3	59.2	*1	終日	26.6	40.5	30.7	27.1
	21	冷凍冷蔵庫屋外機4	50.1	*1	終日	25.7	39.9	21.9	18.1
	22	冷凍冷蔵庫屋外機5	50.1	*1	終日	24.7	39.2	22.2	18.2
	23	排気口1	45.0	*1	終日	67.3	45.5	8.4	11.8
	24	排気口2	45.0	*1	終日	65.1	45.7	8.7	11.8
	25	排気口3	45.0	*1	終日	62.9	46.1	9.0	11.7
	26	排気口4	45.0	*1	終日	60.7	46.8	9.3	11.6
	27	排気口5	45.0	*1	終日	58.7	47.5	9.6	11.5
	28	排気口6	45.0	*1	終日	56.7	48.5	9.9	11.3
	29	排気口7	45.0	*1	終日	54.8	49.6	10.2	11.1
	30	排気口8	45.0	*1	終日	53.0	50.9	10.5	10.9
	31	排気口9	45.0	*1	終日	51.4	52.3	10.8	10.6
	32	排気口10	45.0	*1	終日	49.9	53.9	11.0	10.4
	33	排気口11	45.0	*1	終日	48.5	55.5	11.3	10.1
	34	排気口12	45.0	*1	終日	47.2	57.3	11.5	9.8
	35	排気口13	45.0	*1	終日	46.1	59.2	11.7	9.6
	36	排気口14	47.4	*1	終日	30.5	53.1	17.7	12.9
	37	排気口15	47.4	*1	終日	27.6	52.2	18.6	13.0
	38	排気口16	47.4	*1	終日	26.5	51.9	18.9	13.1
	39	排気口17	47.4	*1	終日	13.2	50.4	25.0	13.4
	40	キュービクル	51.3	*2	終日	33.1	45.4	20.9	18.2
変動	※	来客車両走行音	74.0	*3	65台×1～2回	10.2	10.1	53.8	53.9
	※	搬出入車両走行音	83.5	*3	1台×1～2回	7.2	10.1	66.4	63.4
	46	台車走行音	77.0	*4	1台×6秒×12回	10.0	47.3	57.0	43.5
衝撃騒音	47	荷下ろし音	77.5	*5	1台×24回	9.9	47.3	57.6	44.0
	48	搬出入車両荷台扉開音	78.3	*5	1台×1回	9.9	47.3	58.4	44.8
	49	搬出入車両荷台扉閉音	80.7	*5	1台×1回	9.9	47.3	60.8	47.2
	50	搬出入車両座席扉開閉音	81.1	*5	1台×2回	7.0	46.4	64.2	47.8
	52	搬出入車両エンジン始動音	81.5	*5	1台×1回	7.0	46.4	64.6	48.2

変動：変動騒音を示す。
*1　メーカー提供データより　　*2　既存類似店舗調査結果より（等価騒音レベル）
*3　ASJ Model 2003より　　*4　騒音予測の手引きより
*5　既存類似店舗調査結果より（単発騒音暴露レベル）

夜間(午後10時～午前６時)の騒音レベルの最大値				
地点名	用途地域	区域の区分	予測結果	基　準　値
ａ地点	無指定地域	第３種区域	６６．６ｄＢ	５０ｄＢ
ｂ地点	無指定地域	第３種区域	６３．９ｄＢ	５０ｄＢ

*6　騒音予測地点ａ、ｂは、資料－８示す。
　ａ地点：建物敷地北側境界上（高さ 1.5m）
　ｂ地点：建物敷地南側境界上（高さ 1.5m）

＜評価＞
予測の結果、全ての地点において自動車走行音及び荷さばき作業に伴い発生する騒音の影響により基準値を
ることが予測された。

※特別な事情による発生する騒音ごとの予測
該当なし

発生する騒音ごとの予測方法
該当なし

〔基準値を超す場合の対策（または対策不要の理由）〕
基準値を超過する車両走行音は、特定工場等において発生する騒音の規制に関する基準に基づき「騒音計の指示値が不規則かつ大幅に変動する場合」に該当することから、騒音規制法における騒音評価量90%レンジ上端値で見ると、夜間の時間帯（480分）に対して、ａ地点では約9分間（発生時間率1.8%）、ｂ地点では約7分間（発生時間率1.5%）が基準値を上回ることになるが、規制基準は満足するため、周辺住居等に与える騒音の影響は比較的小さいものと推察される。

開店後、店舗から発生する騒音によって、苦情等が発生した際には、発生源対策を含め誠意を持って対応いたします。

a地点における騒音レベル最大値の予測結果

騒音発生源				基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)
	番号	機器名称	高さ					
定常騒音	1	室外機1	6.5	51.8	24.4	27.7	−	24.1
	2	室外機2	6.7	55.0	25.5	28.1	−	26.9
	3	室外機3	6.7	55.0	26.7	28.5	−	26.5
	4	室外機4	6.7	55.0	27.8	28.9	−	26.1
	5	室外機5	6.7	55.0	29.0	29.2	−	25.8
	6	室外機6	6.7	55.0	30.2	29.6	−	25.4
	7	室外機7	6.7	55.0	31.3	29.9	−	25.1
	8	室外機8	6.7	55.0	32.5	30.2	−	24.8
	9	室外機9	6.7	55.0	33.7	30.6	−	24.4
	10	室外機10	6.7	55.0	34.9	30.9	−	24.1
	11	室外機11	6.7	55.0	36.1	31.2	−	23.8
	12	室外機12	6.7	55.0	37.4	31.5	−	23.5
	13	室外機13	6.7	55.0	38.5	31.7	−	23.3
	14	室外機14	6.7	55.0	39.8	32.0	−	23.0
	15	室外機15	6.7	55.0	41.0	32.3	−	22.7
	16	室外機16	6.7	55.0	42.3	32.5	−	22.5
	17	室外機17	6.7	52.2	43.5	32.8	−	19.4
	18	冷凍冷蔵庫屋外機1	6.8	53.7	28.8	29.2	−	24.5
	19	冷凍冷蔵庫屋外機2	6.8	53.7	27.7	28.8	−	24.9
	20	冷凍冷蔵庫屋外機3	6.8	59.2	26.6	28.5	−	30.7
	21	冷凍冷蔵庫屋外機4	6.8	50.1	25.7	28.2	−	21.9
	22	冷凍冷蔵庫屋外機5	6.8	50.1	24.7	27.9	−	22.2
	23	排気口1	4.0	45.0	67.3	36.6	−	8.4
	24	排気口2	4.0	45.0	65.1	36.3	−	8.7
	25	排気口3	4.0	45.0	62.9	36.0	−	9.0
	26	排気口4	4.0	45.0	60.7	35.7	−	9.3
	27	排気口5	4.0	45.0	58.7	35.4	−	9.6
	28	排気口6	4.0	45.0	56.7	35.1	−	9.9
	29	排気口7	4.0	45.0	54.8	34.8	−	10.2
	30	排気口8	4.0	45.0	53.0	34.5	−	10.5
	31	排気口9	4.0	45.0	51.4	34.2	−	10.8
	32	排気口10	4.0	45.0	49.9	34.0	−	11.0
	33	排気口11	4.0	45.0	48.5	33.7	−	11.3
	34	排気口12	4.0	45.0	47.2	33.5	−	11.5
	35	排気口13	4.0	45.0	46.1	33.3	−	11.7
	36	排気口14	4.0	47.4	30.5	29.7	−	17.7
	37	排気口15	4.0	47.4	27.6	28.8	−	18.6
	38	排気口16	4.0	47.4	26.5	28.5	−	18.9
	39	排気口17	4.0	47.4	13.2	22.4	−	25.0
	40	キュービクル	7.0	51.3	33.1	30.4	−	20.9
変	46	台車走行音	0.0	77.0	10.0	20.0	−	57.0
衝撃騒音	47	荷下ろし音	0.6	77.5	9.9	19.9	−	57.6
	48	搬出入車両荷台扉開音	1.5	78.3	9.9	19.9	−	58.4
	49	搬出入車両荷台扉閉音	1.5	80.7	9.9	19.9	−	60.8
	50	搬出入車両座席扉開閉音	1.5	81.1	7.0	16.9	−	64.2
	52	搬出入車両エンジン始動音	0.6	81.5	7.0	16.9	−	64.6
	※	来客車両走行音（線分番号6-1）	0.6	74.0	10.2	20.2	−	53.8
	※	搬出入車両走行音（線分番号6-3）	0.6	83.5	7.2	17.1	−	66.4
		騒音レベル最大値						66.6
		基準値						50

変：変動騒音を示す。

※ 夜間に発生する騒音レベル最大値を評価する上で、荷さばき作業に伴い発生する騒音は同時に発生することがないため、予測地点において、最も騒音レベルが高い値を用いて評価を行う。

荷さばき作業音が基準値を上回る時間の算出は、発生台数、発生回数及び発生時間より、又、自動車走行音が基準値を上回る時間の算出は、線分のΔｔと発生回数より求める。

荷さばき作業音（音源番号46～50、52）

超過時間＝発生台数×騒音発生回数×発生時間

＝（1×6×12）＋（1×24×1）＋（1×1×1）＋（1×1×1）＋（1×2×1）＋（1×1×1）

＝101秒

来客車両走行音（線分番号5-3、6-1、6-2）

超過時間＝Δｔ×騒音発生回数

＝（1.04×1＋0.98×2）×130

＝390秒

搬出入車両走行音（線分番号3-2、3-3、4-1、4-2、4-3、5-1、5-2、5-3、6-1、6-2、6-3、7-1、7-2、7-3、8-1、8-2、8-3、9-1、9-2、9-3）

超過時間＝Δｔ×騒音発生回数

＝（1.96×2＋2.48×3＋2.08×3＋0.46×3）×1＋（1.96×3）×2＋（1.48×3＋0.61×3）×1

＝37.01秒

超過時間＝荷さばき作業音＋来客車両走行音＋搬出入車両走行音

＝101秒＋390秒＋37.01秒

＝528.01秒≒9分間（発生時間率1.8%）

b地点における騒音レベル最大値の予測結果

騒音発生源				基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)
	番号	機器名称	高さ					
定常騒音	1	室外機1	6.5	51.8	35.6	31.0	−	20.8
	2	室外機2	6.7	55.0	34.5	30.8	−	24.2
	3	室外機3	6.7	55.0	33.3	30.4	−	24.6
	4	室外機4	6.7	55.0	32.1	30.1	−	24.9
	5	室外機5	6.7	55.0	31.0	29.8	−	25.2
	6	室外機6	6.7	55.0	29.8	29.5	−	25.5
	7	室外機7	6.7	55.0	28.7	29.2	−	25.8
	8	室外機8	6.7	55.0	27.6	28.8	−	26.2
	9	室外機9	6.7	55.0	26.5	28.5	−	26.5
	10	室外機10	6.7	55.0	25.4	28.1	−	26.9
	11	室外機11	6.7	55.0	24.4	27.7	−	27.3
	12	室外機12	6.7	55.0	23.4	27.4	−	27.6
	13	室外機13	6.7	55.0	22.4	27.0	−	28.0
	14	室外機14	6.7	55.0	21.4	26.6	−	28.4
	15	室外機15	6.7	55.0	20.5	26.2	−	28.8
	16	室外機16	6.7	55.0	19.6	25.8	−	29.2
	17	室外機17	6.7	52.2	18.8	25.5	−	26.7
	18	冷凍冷蔵庫屋外機1	6.8	53.7	42.1	32.5	−	21.2
	19	冷凍冷蔵庫屋外機2	6.8	53.7	41.4	32.3	−	21.4
	20	冷凍冷蔵庫屋外機3	6.8	59.2	40.5	32.1	−	27.1
	21	冷凍冷蔵庫屋外機4	6.8	50.1	39.9	32.0	−	18.1
	22	冷凍冷蔵庫屋外機5	6.8	50.1	39.2	31.9	−	18.2
	23	排気口1	4.0	45.0	45.5	33.2	−	11.8
	24	排気口2	4.0	45.0	45.7	33.2	−	11.8
	25	排気口3	4.0	45.0	46.1	33.3	−	11.7
	26	排気口4	4.0	45.0	46.8	33.4	−	11.6
	27	排気口5	4.0	45.0	47.5	33.5	−	11.5
	28	排気口6	4.0	45.0	48.5	33.7	−	11.3
	29	排気口7	4.0	45.0	49.6	33.9	−	11.1
	30	排気口8	4.0	45.0	50.9	34.1	−	10.9
	31	排気口9	4.0	45.0	52.3	34.4	−	10.6
	32	排気口10	4.0	45.0	53.9	34.6	−	10.4
	33	排気口11	4.0	45.0	55.5	34.9	−	10.1
	34	排気口12	4.0	45.0	57.3	35.2	−	9.8
	35	排気口13	4.0	45.0	59.2	35.4	−	9.6
	36	排気口14	4.0	47.4	53.1	34.5	−	12.9
	37	排気口15	4.0	47.4	52.2	34.4	−	13.0
	38	排気口16	4.0	47.4	51.9	34.3	−	13.1
	39	排気口17	4.0	47.4	50.4	34.0	−	13.4
	40	キュービクル	7.0	51.3	45.4	33.1	−	18.2
変	46	台車走行音	0.0	77.0	47.3	33.5	−	43.5
衝撃騒音	47	荷下ろし音	0.6	77.5	47.3	33.5	−	44.0
	48	搬出入車両荷台扉開音	1.5	78.3	47.3	33.5	−	44.8
	49	搬出入車両荷台扉閉音	1.5	80.7	47.3	33.5	−	47.2
	50	搬出入車両座席扉開閉音	1.5	81.1	46.4	33.3	−	47.8
	52	搬出入車両エンジン始動音	0.6	81.5	46.4	33.3	−	48.2
	※	来客車両走行音（線分番号3-3）	0.6	74.0	10.1	20.1	−	53.9
	※	搬出入車両走行音（線分番号3-3）	0.6	83.5	10.1	20.1	−	63.4
		騒音レベル最大値						63.9
		基準値						50

変：変動騒音を示す。

※ 夜間に発生する騒音レベル最大値を評価する上で、荷さばき作業に伴い発生する騒音は同時に発生することがないため、予測地点において、最も騒音レベルが高い値を用いて評価を行う。

自動車走行音が基準値を上回る時間の算出は、線分のΔｔと発生回数より求める。

来客車両走行音（線分番号3-2、3-3、4-1）

超過時間＝Δｔ×騒音発生回数

＝（0.98×2＋1.24×1）×130

＝416秒

搬出入車両走行音（線分番号1-1、1-2、1-3、2-1、2-2、2-3、3-1、3-2、3-3、4-1、4-2、4-3、5-1、5-2、5-3、6-1、6-2、6-3、7-1）

超過時間＝Δｔ×騒音発生回数

＝（0.35×3＋1.36×3＋1.96×3＋2.48×3＋2.08×3＋0.46×3）×1＋（1.96×1）×2

＝29.99秒

超過時間＝来客車両走行音＋搬出入車両走行音

＝416秒＋29.99秒

＝445.99秒≒7分間（発生時間率1.5%）

5　騒音の予測と騒音対策

（1）荷さばき施設及び作業にかかる騒音対策の概要

項　　目	具体的な騒音対策の内容
荷さばき施設の配置等	別添「資料－3 平面図兼配置図」に記載
荷さばき施設の騒音対策	・荷さばき施設は、十分な作業スペースを確保し、計画的な搬出入を行うことで、作業時間の短縮に努める。
荷さばき作業の騒音対策	・荷さばき車両のアイドリングを禁止するなど、業者及び作業員には騒音防止の意識を徹底させる（但し、エンジンを停止することのできない保冷車のアイドリングは除く）。

（2）ＢＧＭ等の営業宣伝活動の予定

ＢＧＭ等の使用
㊙・有

↓

使用時間帯	拡声器の数	拡声器の容量	拡声器の配置	具体的な騒音対策の内容
－	－	－	－	－

（3）冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機等の規模・能力・騒音レベル等

No.	項目 種類	項目 形式	設置の有無	規模・能力	騒音レベル (dB)	騒音対策等
1	室外機1	R40XEP	有	圧縮機出力 1.10kW	51.8	・低騒音化型の機器を導入する。 ・定期的に保守点検を実施し、故障等による異音の発生を防止する。
2	室外機2	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
3	室外機3	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
4	室外機4	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
5	室外機5	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
6	室外機6	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
7	室外機7	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
8	室外機8	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
9	室外機9	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
10	室外機10	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
11	室外機11	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
12	室外機12	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
13	室外機13	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
14	室外機14	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
15	室外機15	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
16	室外機16	RZZP140BD	有	圧縮機出力2.45kW	55.0	
17	室外機17	RZRP112BD	有	圧縮機出力1.95kW	52.2	
18	冷凍冷蔵庫屋外機1	ECOV-D22WA	有	圧縮機出力 (2.2+2.1) kW	53.7	
19	冷凍冷蔵庫屋外機2	ECOV-D22WA	有	圧縮機出力 (2.2+2.1) kW	53.7	
20	冷凍冷蔵庫屋外機3	ECOV-D37WA	有	圧縮機出力 (4.0+3.9) kW	59.2	
21	冷凍冷蔵庫屋外機4	ECOV-EN55WB	有	圧縮機出力5.6kW	50.1	
22	冷凍冷蔵庫屋外機5	ECOV-EN55WB	有	圧縮機出力5.6kW	50.1	
23	排気口1	VD-25ZX10-FP	有	－	45.0	・大きな騒音がでない形状を選択する。
24	排気口2	VD-25ZX10-FP	有	－	45.0	
25	排気口3	VD-25ZX10-FP	有	－	45.0	
26	排気口4	VD-25ZX10-FP	有	－	45.0	
27	排気口5	VD-25ZX10-FP	有	－	45.0	
28	排気口6	VD-25ZX10-FP	有	－	45.0	
29	排気口7	VD-25ZX10-FP	有	－	45.0	

No.	項目		設置の有無	規模・能力	騒音レベル(dB)	騒音対策等
	種類	形式				
30	排気口8	VD-25ZX10-FP	有	—	45.0	・大きな騒音がでない形状を選択する。
31	排気口9	VD-25ZX10-FP	有	—	45.0	
32	排気口10	VD-25ZX10-FP	有	—	45.0	
33	排気口11	VD-25ZX10-FP	有	—	45.0	
34	排気口12	VD-25ZX10-FP	有	—	45.0	
35	排気口13	VD-25ZX10-FP	有	—	45.0	
36	排気口14	EWF-35CSA	有	出力0.1kW	47.4	
37	排気口15	EWF-35CSA	有	出力0.1kW	47.4	
38	排気口16	EWF-35CSA	有	出力0.1kW	47.4	
39	排気口17	EWF-35CSA	有	出力0.1kW	47.4	
40	キュービクル	キュービクルa	有	—	51.3	無

（4）駐車場の施設構造と騒音対策の概要

駐車場No.	施設面の騒音対策	運用面の騒音対策
駐車場	・特になし。	・オープン時や繁忙期など混雑が見込まれる際には、交通整理員を配置して場内走行の円滑化を図り、渋滞による騒音の発生を抑制する。

（5）廃棄物収集作業にかかる騒音対策の概要

廃棄物収集場所の構造	回収時間帯	施設面の騒音対策	運用面の騒音対策
廃棄物等保管施設 (ブロック造)	8:00～18:00	・特になし。	・早朝、夜間には回収を行わない。 ・ゴミの排出量を減らし、収集時間を短縮できるよう努める。 ・業者には騒音抑制の意識を徹底させ、必要時以外のエンジンの空ぶかしは行わないよう協力を要請する。

6　その他（特記事項）

特になし

〔廃棄物に係る事項等〕

1　必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠

〔規則§４Ⅰ⑫〕

（1）廃棄物等の排出量等の予測　　（端数処理：四捨五入）

廃棄物種別	店舗面積：S		指針原単位	A 一日当たり廃棄物排出量（原単位×S）	B 平均保管日数	C 見かけ比重（t/m³）	排出予測量 A×B÷C
紙製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	1.481千㎡	0.208	0.308048 t	1日	0.10	3.08m³
金属製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	1.481千㎡	0.007	0.010367 t	1日	0.10	0.10m³
ガラス製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	1.481千㎡	0.006	0.008886 t	1日	0.10	0.09m³
プラスチック製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	1.481千㎡	0.020	0.029620 t	1日	0.01	2.96m³
生ごみ等	6,000㎡以下の部分	1.481千㎡	0.169	0.250289 t	1日	0.55	0.46m³
その他の可燃性廃棄物等		1.481千㎡	0.054	0.079974 t	1日	0.38	0.21m³
					合計		6.90m³

〔見かけ比重について指針の数値によらない場合〕
該当なし

（2）特別な事情による廃棄物等の排出量予測【特別な事情がある場合のみ記載】
該当なし

（3）小売店舗以外の施設からの廃棄物等の排出状況【小売店舗以外の施設が有る場合のみ記載】
該当なし

（4）リサイクル品（再利用対象物）の排出量等の予測【小売業者が廃棄物等の回収を行う場合のみ記載】
該当なし

（5）その他の廃棄物等（廃家電・粗大ゴミ等）の排出量等の予測
【（1）以外の廃棄物等の排出が見込まれる場合に記載】
該当なし

2　保管場所の位置・構造等

廃棄物種別	分別する種類	施設面積	施設容量	管理上の対策			図面No.
				悪臭発散防止対策	汚水流出防止対策	その他	
紙製廃棄物等	ダンボール	4.5m²	6.75m³	・密閉性が確保された構造としている。	・特になし	・特になし	資料－3参照
金属製廃棄物等	スチール缶 アルミ缶						
ガラス製廃棄物	ビン類						
プラスチック製廃棄物	ペットボトル						
生ごみ等	生ごみ等	0.9m²	1.35m³	・ポリ袋に入れ、密閉して保管する。			
その他の可燃性廃棄物	紙くず等						
その他	－	－	－				
計		5.4m²	8.10m³				

3　廃棄物減量化及びリサイクルについての計画

廃棄物減量化及びリサイクル計画の予定及び概要	【廃棄物減量化】 過剰包装・梱包の抑制による廃棄物の低減化を図る。 【リサイクル計画】 商品梱包用段ボールや空き缶を分別保管し、業者に依頼して再資源化を図る。

周辺住民への周知方法	・住民説明会で周知を図る。

4　廃棄物等の運搬・処理計画

（1）廃棄物等の運搬方法

項　目	紙製廃棄物等	金属製廃棄物等	ガラス製廃棄物等
運搬の方法	業者委託	業者委託	業者委託
収集車の種類	４ｔパッカー車	４ｔパッカー車	４ｔパッカー車
予定業者等	芦北町許可業者	熊本県許可業者	熊本県許可業者
運搬の頻度	１回／日	１回／日	１回／日

項　目	プラスチック製廃棄物	生ごみ等	その他可燃性廃棄物
運搬の方法	業者委託	業者委託	業者委託
収集車の種類	４ｔパッカー車	４ｔパッカー車	４ｔパッカー車
予定業者等	熊本県許可業者	芦北町許可業者	芦北町許可業者
運搬の頻度	１回／日	１回／日	１回／日

（2）廃棄物等の処理方法

項　目	紙製廃棄物等	金属製廃棄物等	ガラス製廃棄物等
処理の方法	リサイクル	リサイクル	リサイクル
処理予定業者等	芦北町許可業者から選定	熊本県許可業者から選定	熊本県許可業者から選定
敷地内処理の場合	該当なし	該当なし	該当なし

項　目	プラスチック製廃棄物	生ごみ等	その他可燃性廃棄物
処理の方法	リサイクル	敷地外処理	敷地外処理
処理予定業者等	熊本県許可業者から選定	芦北町清掃センター	
敷地内処理の場合	該当なし	該当なし	該当なし

（3）小売業者における廃棄物等運搬・処理の方法
　　該当なし

（4）食品加工場等計画
　　該当なし

5　その他（特記事項）

　特になし

〔街並みづくり等への配慮等〕

（1）景観法に基づく景観計画若しくは景観地区、地区計画若しくは風致地区が定められている地区又は建築協定若しくは景観協定が締結されている地区

該当の有無	
有 ・ (無)	―

（2）景観への配慮

・周辺地域の景観に配慮して、建物の色彩やデザインの調和を図る。

（3）商店街のアーケードの整備等の街並みづくり等への配慮事項

・特になし

（4）まちづくりへの対応方針

①従業員の採用にあたっては、地域から優先的に雇用する。
②定期的に店舗周辺の清掃活動に取り組む。
③地域の祭りや各種行事について地域自治会から申し出があれば、協力を検討する。
④万一閉鎖を余儀なくされた場合においては、「早期の情報提供」、「従業員雇用の確保」、「取引先企業に対する対応」、「店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止」など適切に対応する。

（5）敷地内の緑化計画

・計画なし

（6）屋外照明・広告塔照明等の計画と光害対策

	屋外照明	広告塔照明
照明灯の配置	未 定	未 定
照明灯の方向	駐車場方向下向きに照射	広告塔方向上向きに照射
照明の強さ	―	―
点灯時間	日没～夜明けまで	
光害対策	・周辺近隣に対して光害を発生させないよう照明の配置、方向、光源の種類には十分に配慮する。	

（7）防災計画への協力

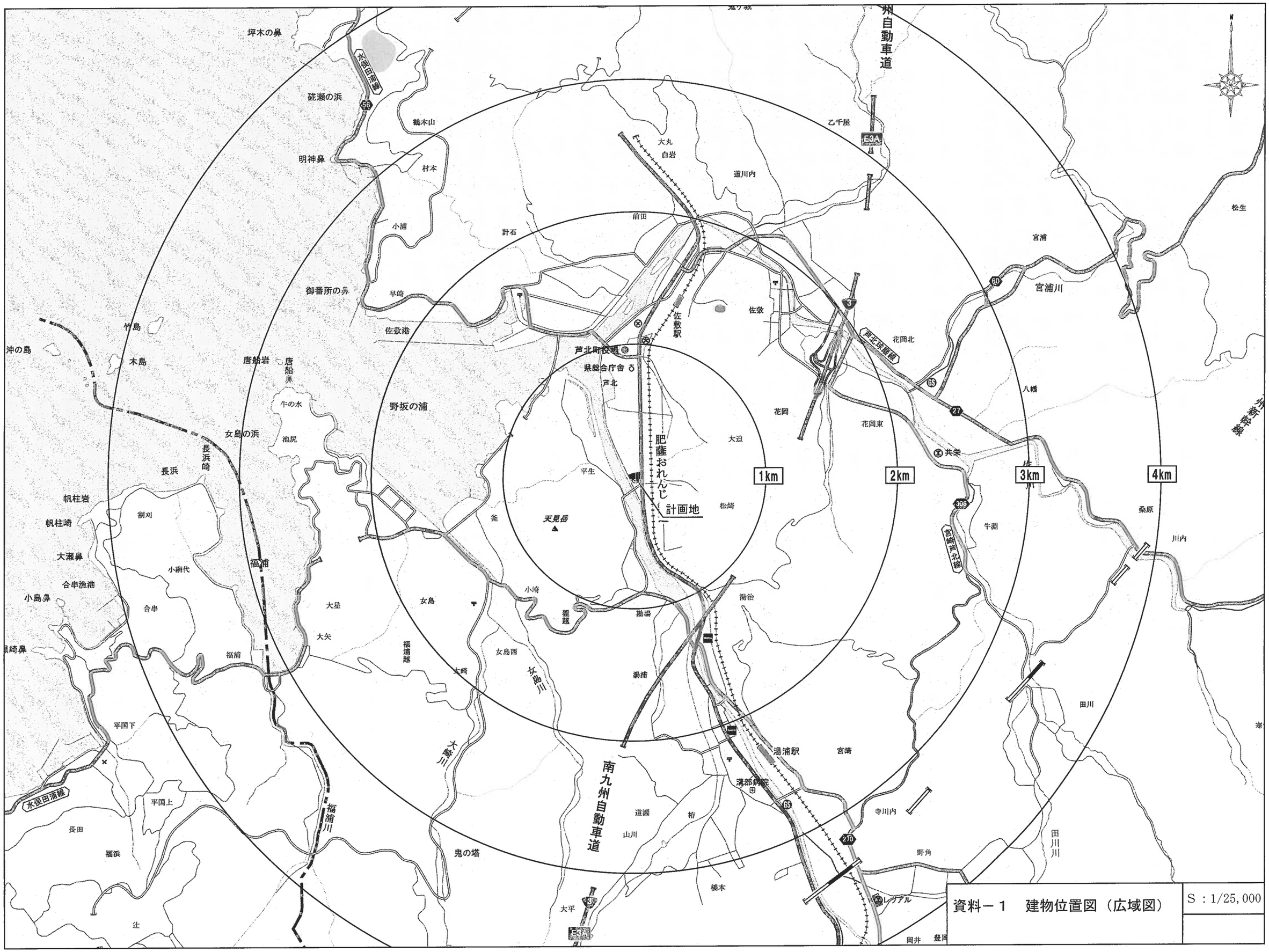
防災協定等		締結協定の内容
締結依頼	(無)・有	・地方公共団体から格段の要請はないが、災害時の避難場所として駐車場等敷地の一部の使用、若しくは、店舗で扱っている物資の緊急時における提供について、要請があれば協議検討のうえ協力する。
締結済	(無)・有	

（8）防犯対策への協力

駐車場内の照明の設置	・駐車場内には適切に照明設備を配置することで死角を排除し、青少年のたまり場とならないよう配慮する。
警備員の巡回等	・従業員による定期的な店内巡回や声かけを行うことで、防犯に努める。
閉店後及び休業日における店舗施設内の措置等	・特になし
周辺地域での防犯や青少年の非行防止のための対策	・従業員による店内及び駐車場内の巡回や声かけ等により、事前に犯罪を抑制するとともに、少年非行防止の観点から見通しを確保した商品陳列、防犯カメラの設置など万引き防止等の防犯対策を講じる。
その他防犯対策	・防犯責任者を設置するとともに、警察署との連携が図れるよう緊急時の防犯体制を整備する。

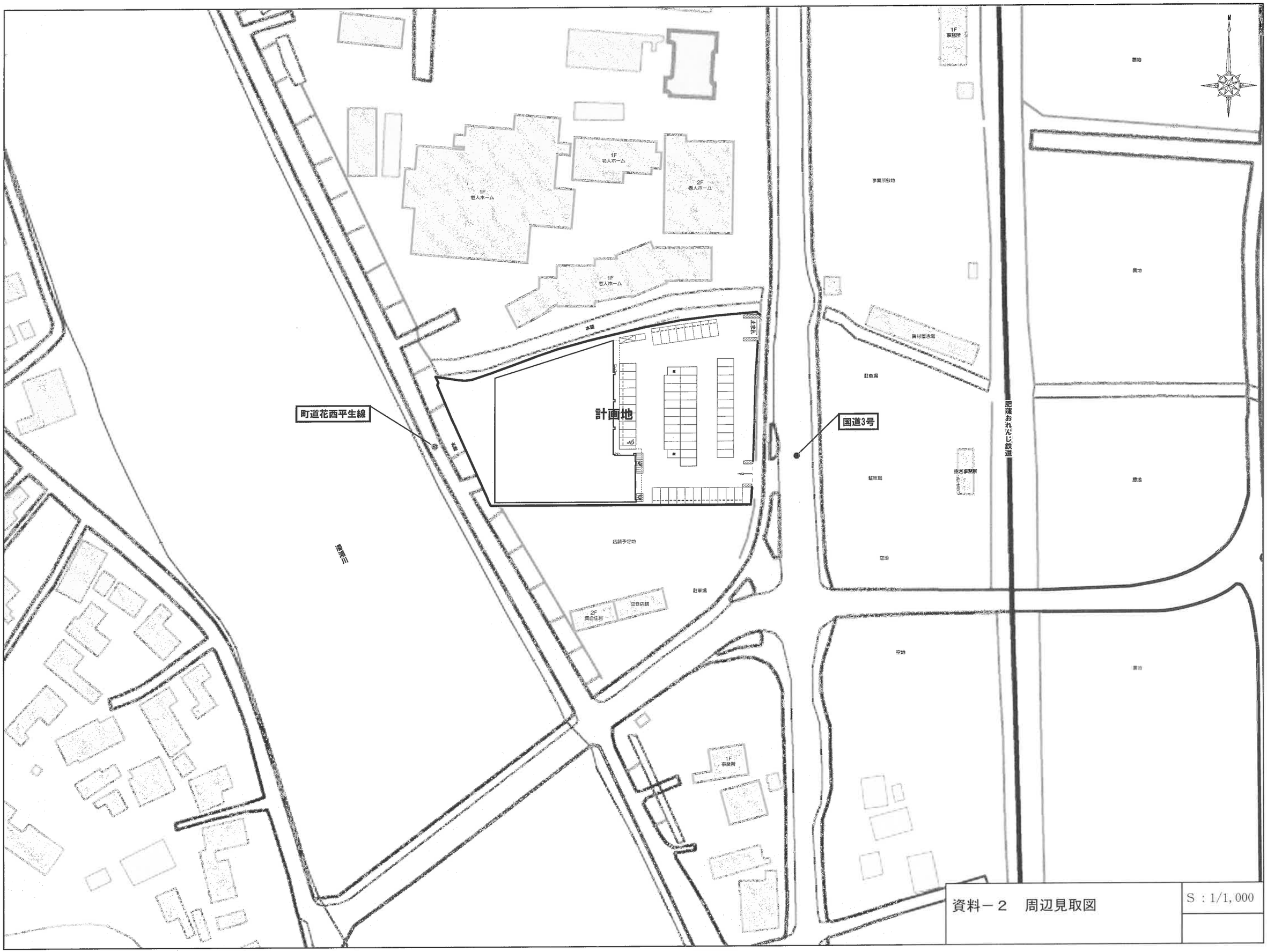
2　その他（特記事項）

特になし



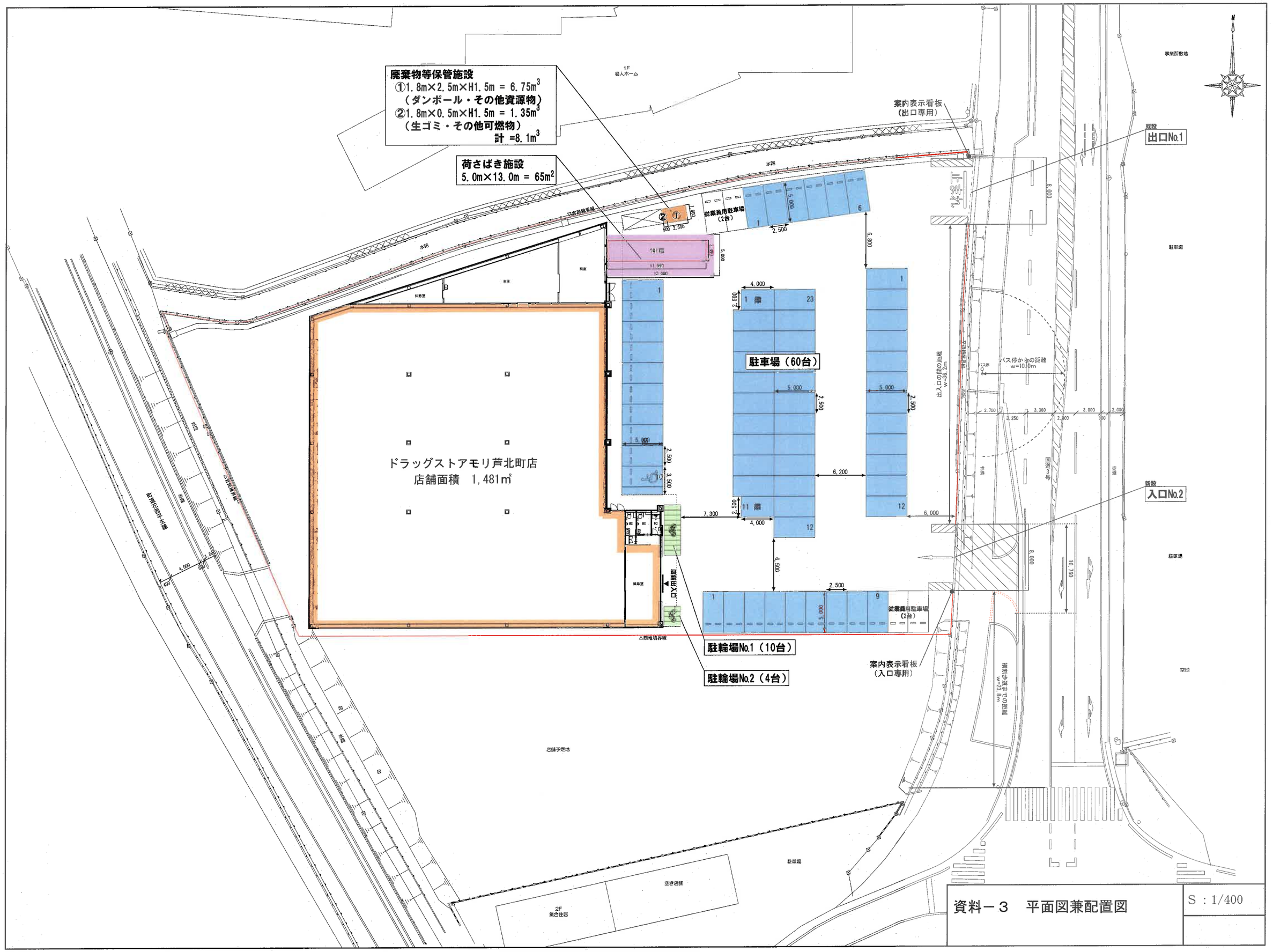
資料－１　建物位置図（広域図）

S：1/25,000



資料－２　周辺見取図

S：1/1,000

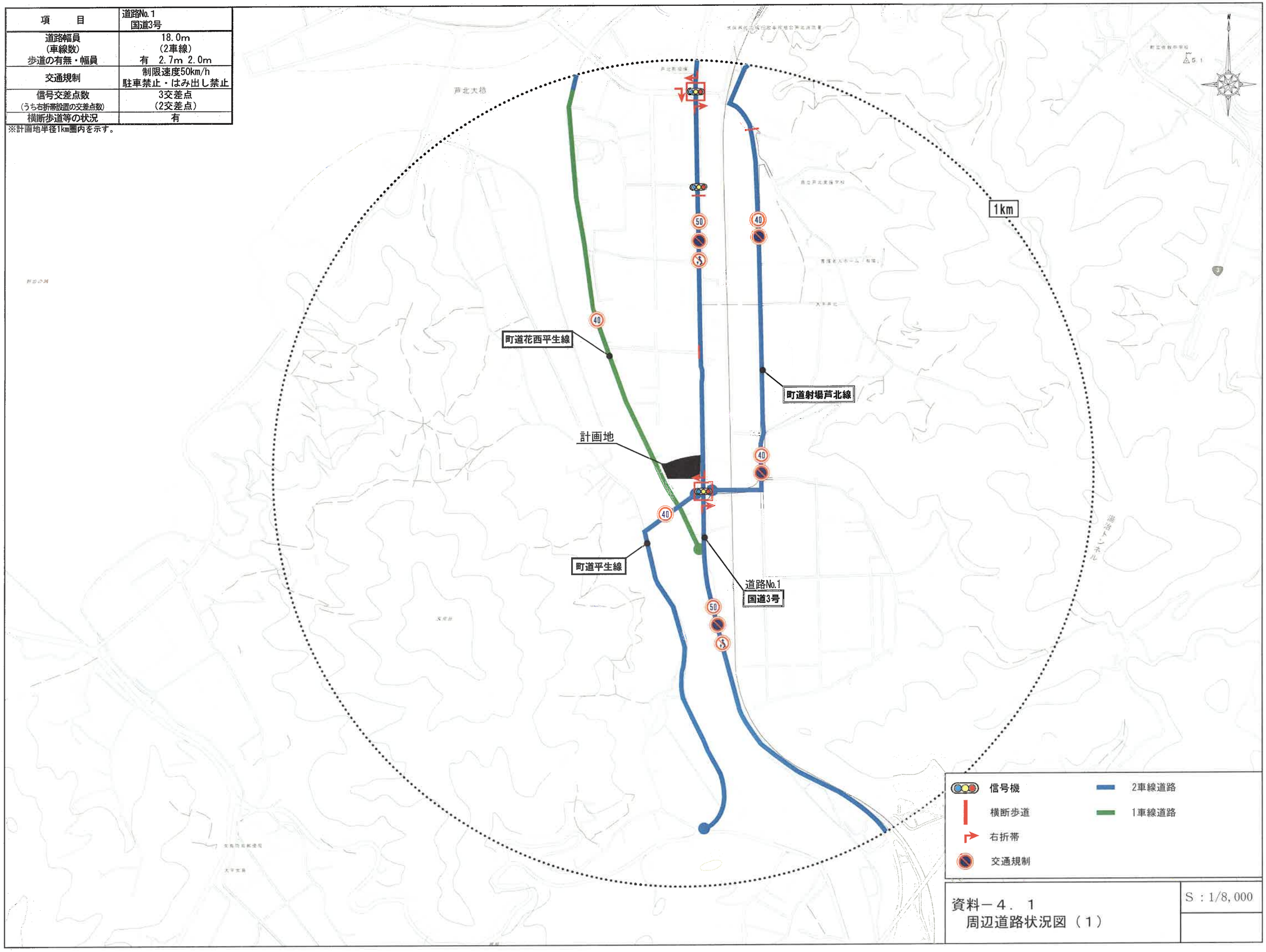


資料－３　平面図兼配置図

S：1/400

項　　目	道路No.1 国道3号
道路幅員 （車線数） 歩道の有無・幅員	18.0m （2車線） 有　2.7m 2.0m
交通規制	制限速度50km/h 駐車禁止・はみ出し禁止
信号交差点数 （うち右折帯設置の交差点数）	3交差点 （2交差点）
横断歩道等の状況	有

※計画地半径1km圏内を示す。

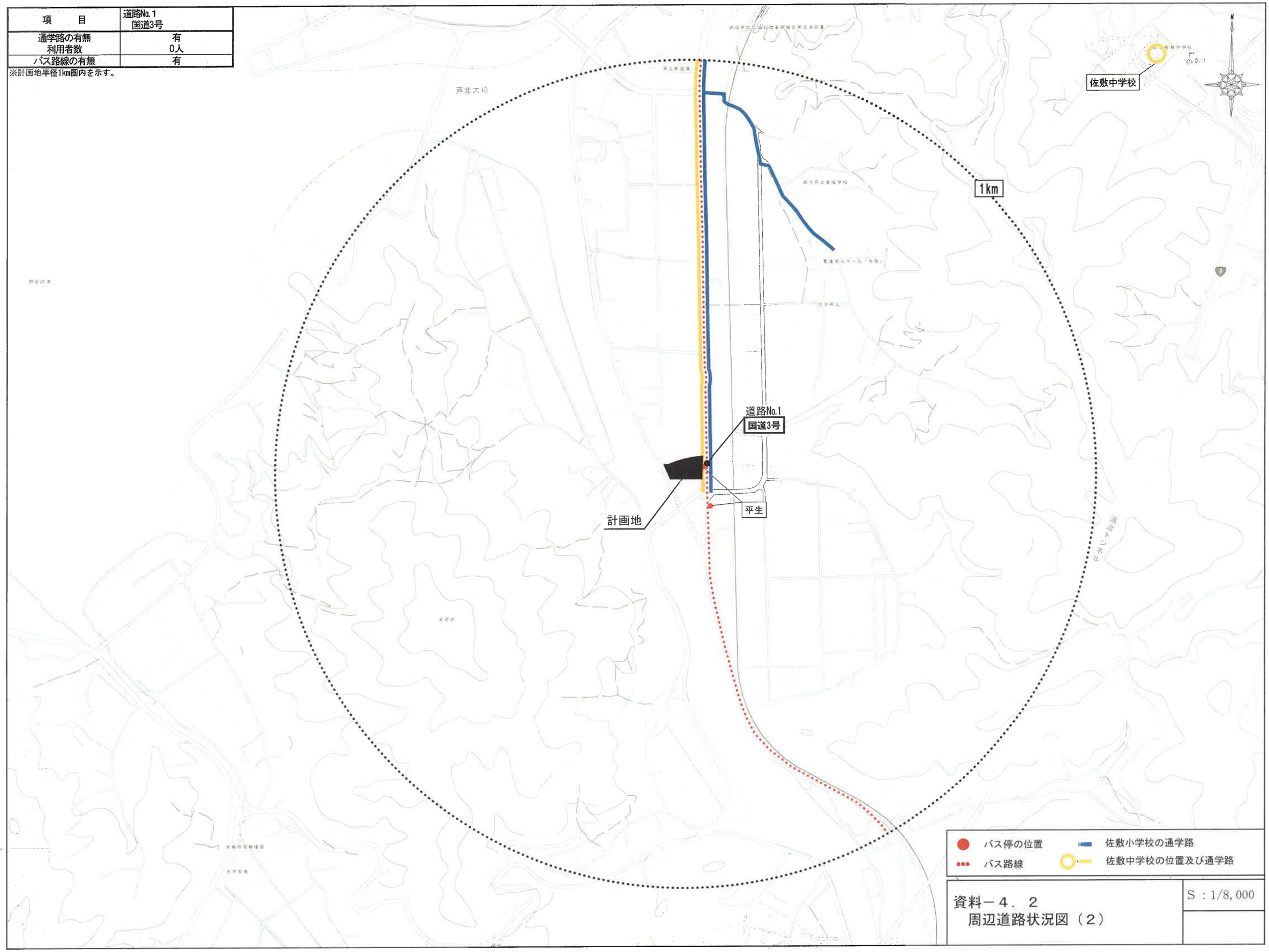


資料－４．１
周辺道路状況図（１）

S：1/8,000

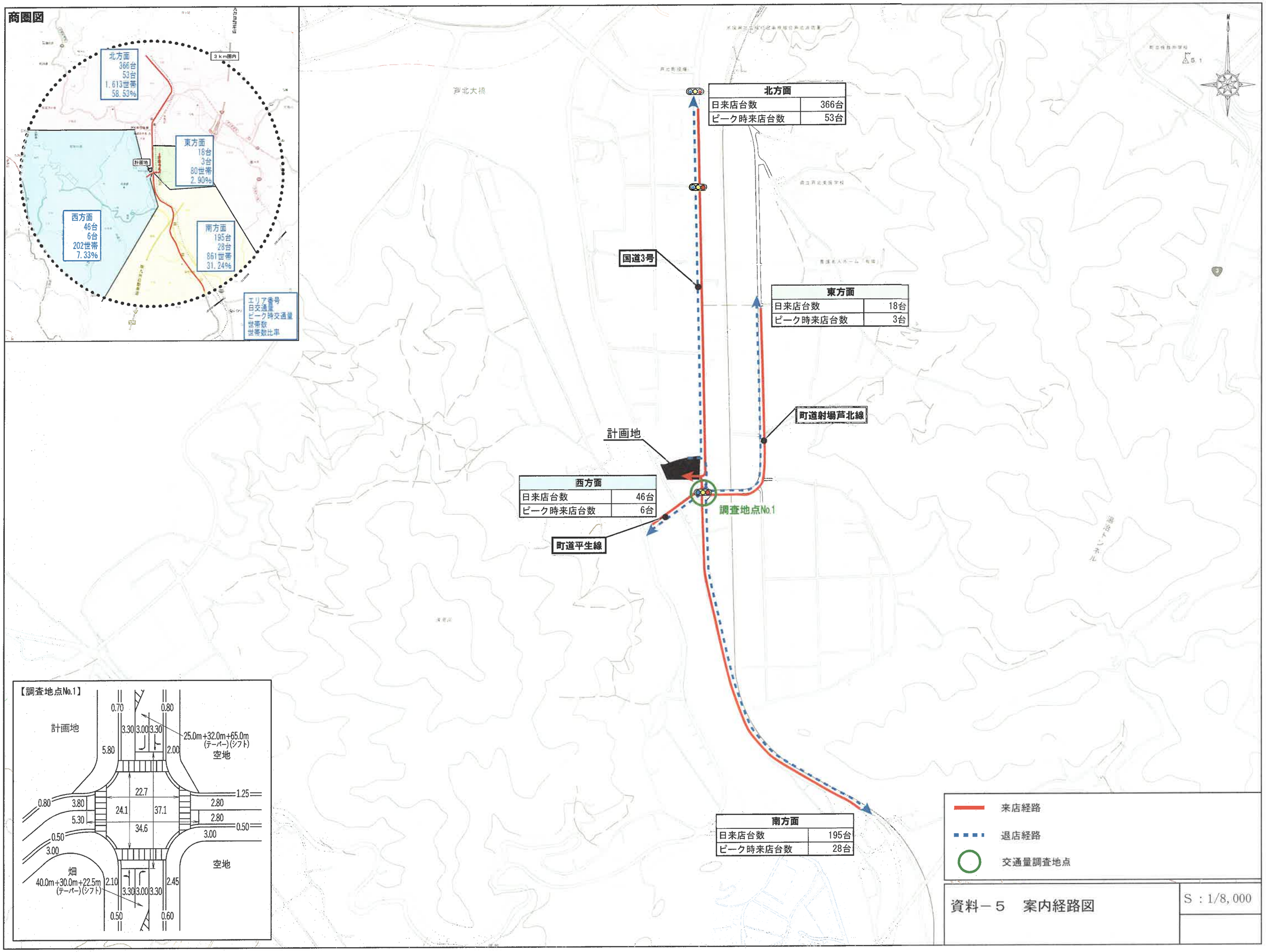
項　　目	道路No.1 国道3号
通学路の有無 利用者数	有 0人
バス路線の有無	有

※計画地半径1km圏内を示す。



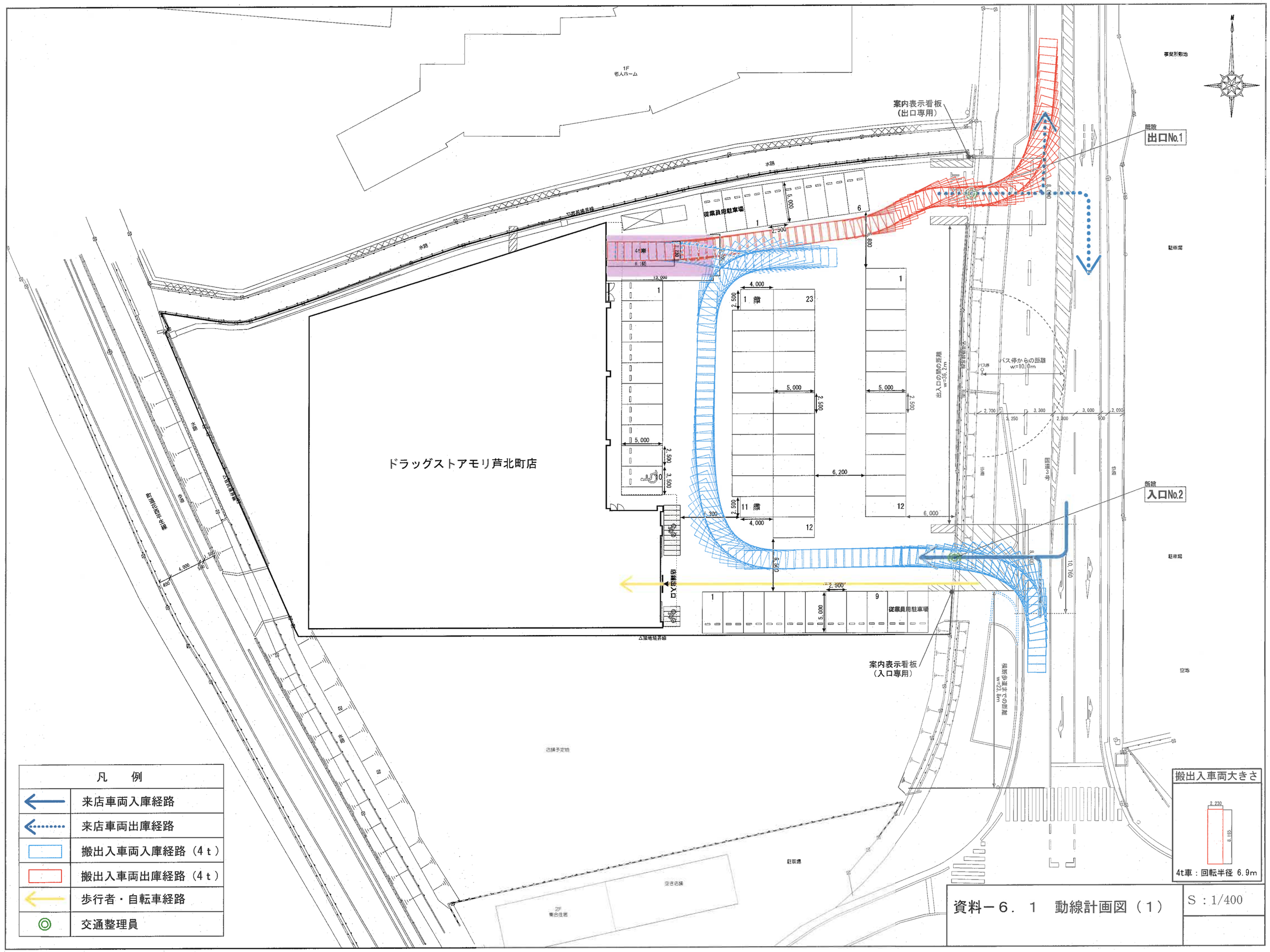
資料－４．２
周辺道路状況図（２）

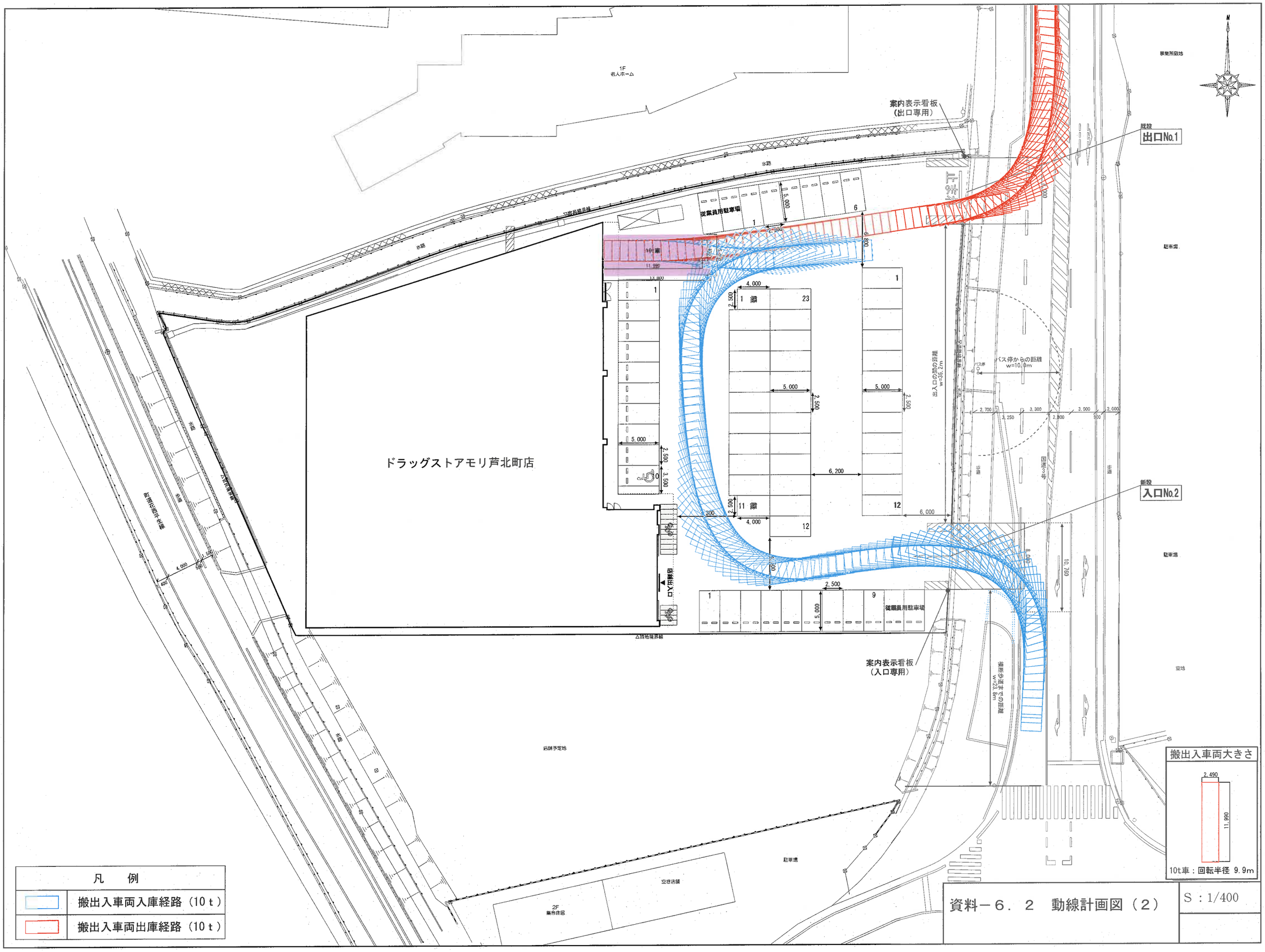
S：1/8,000

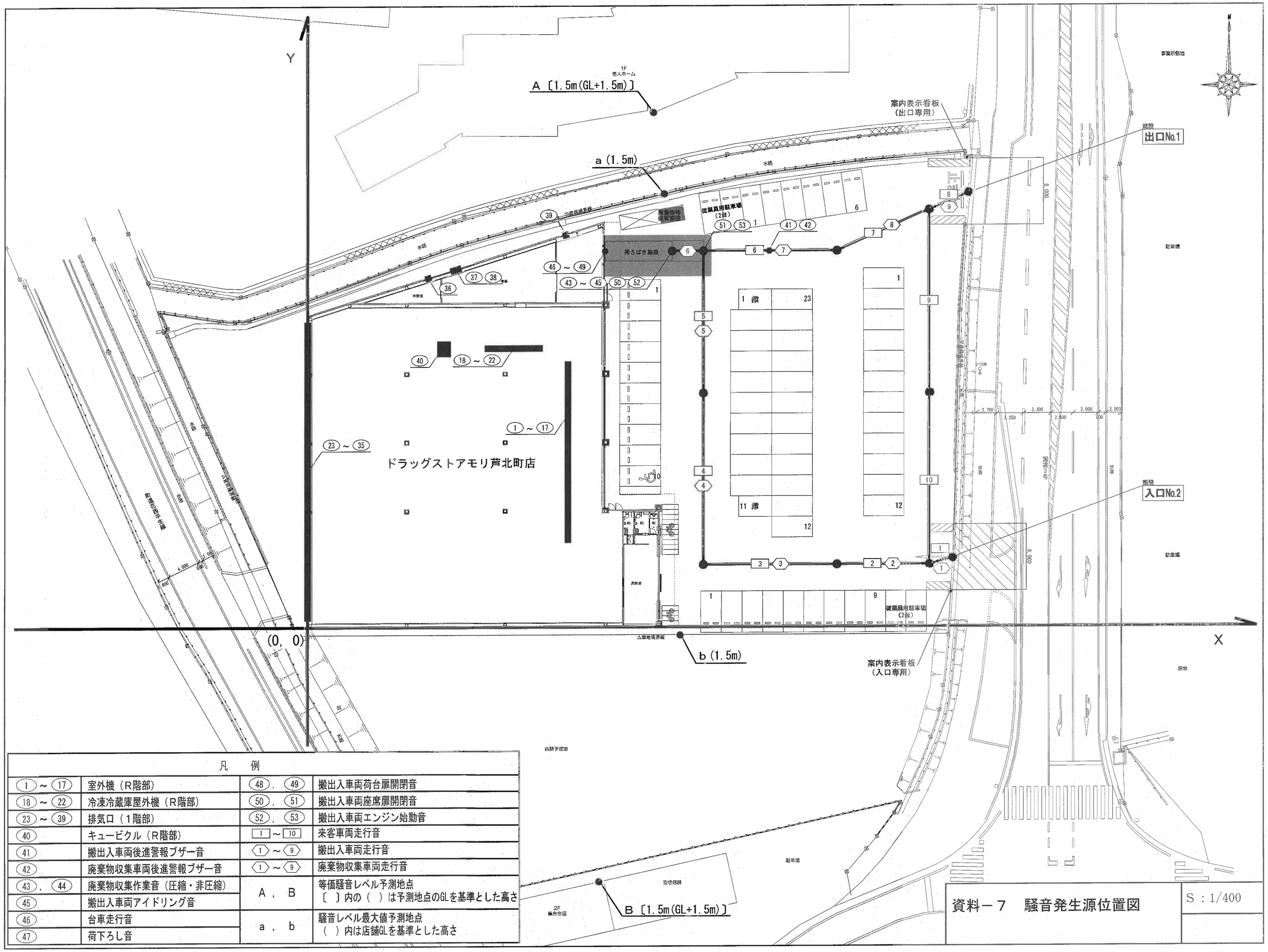


資料－５　案内経路図

S：1/8,000


ドラッグストアモリ芦北町店
1F
老人ホーム
案内表示看板
（出口専用）
既設
出口No.1
新設
入口No.2
案内表示看板
（入口専用）
従業員用駐車場
41車
23
11
12
9
6
1
13,000
5,000
2,900
4,000
2,500
6,200
7,300
6,000
3,500
8,000
10,740
6,950
出入口の間の距離
w=36.2m
バス停からの距離
w=10.0m
横断歩道までの距離
w=23.8m
2,700
3,300
3,250
2,300
3,000
2,000
900
凡　例
来店車両入庫経路
来店車両出庫経路
搬出入車両入庫経路（4ｔ）
搬出入車両出庫経路（4ｔ）
歩行者・自転車経路
交通整理員
搬出入車両大きさ
2,230
8,150
4t車：回転半径 6.9m
資料－６．１　動線計画図（１）
S：1/400

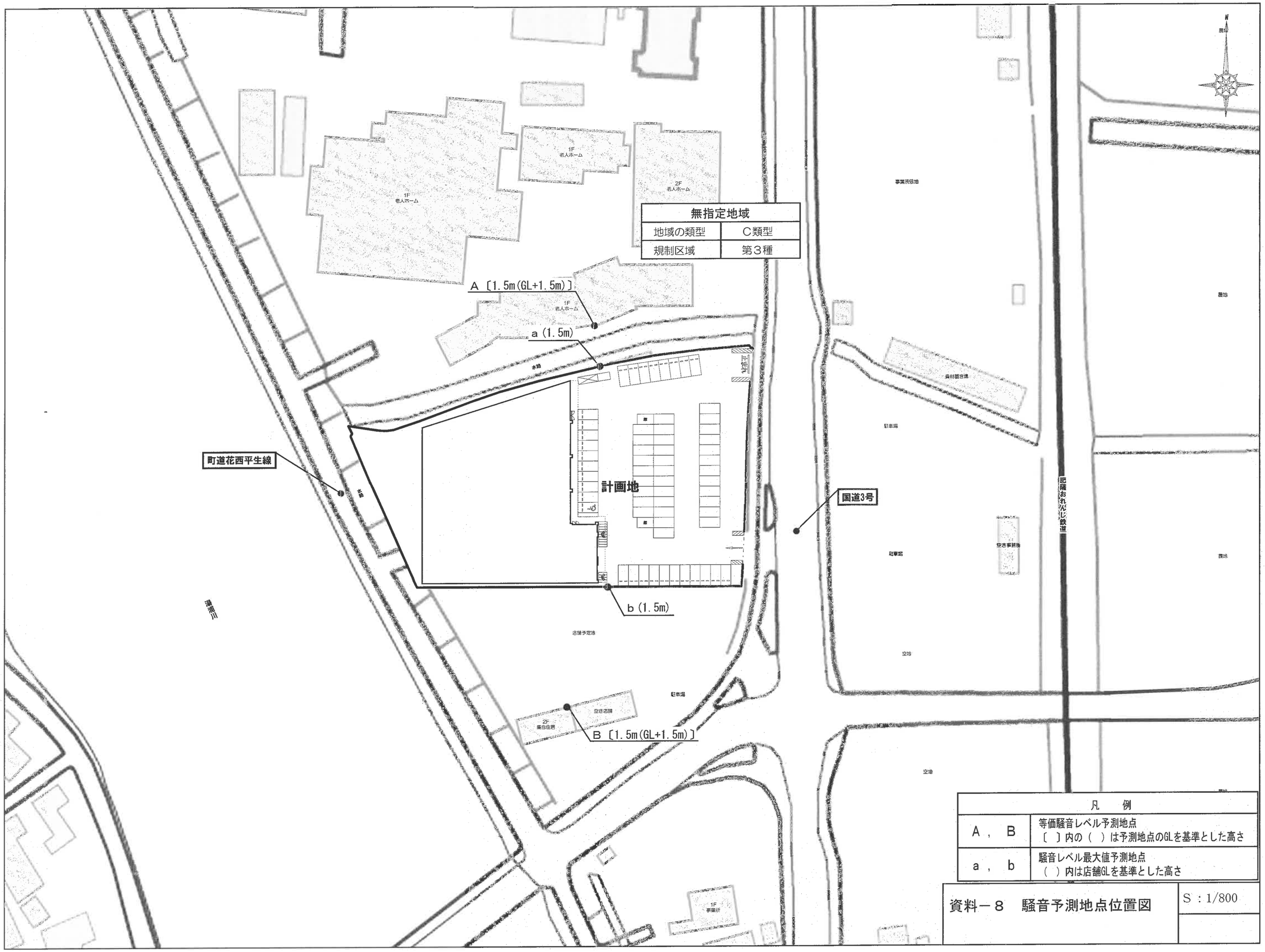

1F
老人ホーム
案内表示看板
（出口専用）
既設
出口No.1
新設
入口No.2
従業員用駐車場
ドラッグストアモリ芦北町店
店舗出入口
案内表示看板
（入口専用）
出入口の間の距離
w=36.2m
バス停からの距離
w=10.0m
横断歩道までの距離
w=23.8m
事業所敷地
駐車場
空地
店舗予定地
空き店舗
2F
集合住宅
搬出入車両大きさ
2,490
11,990
10t車：回転半径 9.9m
凡　例
搬出入車両入庫経路（10ｔ）
搬出入車両出庫経路（10ｔ）
資料－６．２　動線計画図（２）
S：1/400



凡例			
① ～ ⑰	室外機（R階部）	㊽，㊾	搬出入車両荷台扉開閉音
⑱ ～ ㉒	冷凍冷蔵庫屋外機（R階部）	㊿，(51)	搬出入車両座席扉開閉音
㉓ ～ ㊴	排気口（1階部）	(52)，(53)	搬出入車両エンジン始動音
(40)	キュービクル（R階部）	[1] ～ [10]	来客車両走行音
(41)	搬出入車両後進警報ブザー音	⟨1⟩ ～ ⟨9⟩	搬出入車両走行音
(42)	廃棄物収集車両後進警報ブザー音	⟨1⟩ ～ ⟨9⟩	廃棄物収集車両走行音
(43)，(44)	廃棄物収集作業音（圧縮・非圧縮）	A，B	等価騒音レベル予測地点 〔 〕内の（ ）は予測地点のGLを基準とした高さ
(45)	搬出入車両アイドリング音		
(46)	台車走行音	a，b	騒音レベル最大値予測地点 （ ）内は店舗GLを基準とした高さ
(47)	荷下ろし音		

資料－7　騒音発生源位置図

S：1/400


無指定地域
地域の類型
C類型
規制区域
第3種
A〔1.5m(GL+1.5m)〕
a (1.5m)
b (1.5m)
B〔1.5m(GL+1.5m)〕
計画地
町道花西平生線
国道3号
肥薩おれんじ鉄道
1F 老人ホーム
2F 老人ホーム
事業所跡地
資材置場
駐車場
空き事務所
空地
農地
店舗予定地
空き店舗
2F 集合住宅
1F 事業所
凡　例
A , B
等価騒音レベル予測地点
〔 〕内の（ ）は予測地点のGLを基準とした高さ
a , b
騒音レベル最大値予測地点
（ ）内は店舗GLを基準とした高さ
資料－8　騒音予測地点位置図
S：1/800

現在事項全部証明書

福岡県朝倉市一木１１４８番地の１
株式会社ドラッグストアモリ

会社法人等番号	２９００－０１－０４４１３３	
商　号	ナチュラル株式会社	
	株式会社ドラッグストアモリ	平成２５年　８月２９日変更 平成２５年　８月２９日登記
本　店	福岡県甘木市大字一ツ木１１４８番地の１	
	福岡県朝倉市一木１１４８番地の１	平成１８年　３月２０日変更 平成１８年　３月２２日修正
公告をする方法	当会社の公告は官報に掲載してする	
会社成立の年月日	昭和６３年３月７日	
目　的	当会社は、次の事業を営む会社及びこれに相当する事業を営む会社の株式を所有することにより、当該会社の事業活動を支配・管理することを目的とする。 （１）薬局の経営、保険調剤業務、処方箋による医薬品の調剤及び販売 （２）ドラッグストアの経営 （３）医薬品・医薬部外品・毒劇物・化粧品・医療器具・管理医療機器・家庭用健康機器・高度管理医療機器・福祉用具・介護用品・衛生用品・日用雑貨の製造、加工、仕入、卸売及び販売 （４）生鮮食料品・加工食料品・特定保健用食品・機能性表示食品・冷凍食料品・乳製品・食料油脂・調味料・茶・コーヒー・ココア・飲料水・氷その他飲食料品の製造、加工、仕入、卸売及び販売 （５）塩・煙草の卸売及び販売 （６）酒類の卸売及び販売 （７）衣料品・寝具の卸売及び販売 （８）時計・眼鏡・貴金属・宝石の卸売及び販売 （９）家庭用電気製品・家具調度品・屋内装飾品・照明器具の卸売及び販売 （１０）紙類・文房具類・事務用機械器具の卸売及び販売 （１１）書籍・雑誌・新聞等の印刷物及び電子出版物の企画、開発、製作、輸出入、販売及び賃貸 （１２）ビデオ・ＣＤ・ＤＶＤ等の音響、映像、ゲームソフトの輸出入及び販売並びにレンタル （１３）イベントの企画・製作及び主催 （１４）インターネット等のネットワークを利用した情報提供サービス業及び商取引並びに情報処理サービス業 （１５）コンピュータソフトウェア及びコンピュータハードウェアの研究開発及び販売 （１６）特許権・著作権・著作隣接権・意匠権・商標権・工業所有権等の知的	

	所有権の取得及びその管理運用並びにコンサルタント、市場調査、宣伝業 （１７）損害保険代理業・自動車損害賠償保障法に基づく損害保険代理業及び生命保険募集、その他保険媒介代理業、保険サービス業 （１８）不動産の管理、賃貸、売買、仲介並びに経営コンサルティング （１９）建築工事業並びに建造物の内装仕上工事の企画、設計、監理、請負、コンサルティング （２０）金銭の貸付、債務の保証、債権の売買等の金融業 （２１）株式、社債等有価証券の取得、保有、売却、投資、管理及び運用 （２２）一般及び特定労働者派遣事業 （２３）経営コンサルタント・各種マーケティングリサーチ業務及び経営に関する講演、執筆 （２４）フランチャイズチェーンシステムによるドラッグストアの経営、コンサルティング業とそれに伴う卸売業 （２５）自動販売機による酒、タバコ、飲料水の販売 （２６）配置薬販売業 （２７）美容・理容業 （２８）旅行代理業 （２９）通信販売業 （３０）飲食店経営 （３１）農薬・肥料の卸売及び販売 （３２）動物用医薬品の卸売及び販売 （３３）古物販売業 （３４）介護保険法に基づく訪問介護事業及び介護予防訪問介護事業 （３５）介護保険法に基づく訪問入浴介護事業及び介護予防訪問入浴介護事業 （３６）介護保険法に基づく訪問看護事業及び介護予防訪問看護事業 （３７）介護保険法に基づく通所介護事業及び介護予防通所介護事業 （３８）介護保険法に基づく短期入所生活介護事業及び介護予防短期入所生活介護事業 （３９）介護保険法に基づく特定施設入居者生活介護事業及び介護予防特定施設入居者生活介護事業 （４０）介護保険法に基づく福祉用具貸与事業及び介護予防福祉用具貸与事業 （４１）介護保険法に基づく特定福祉用具販売事業及び特定介護予防福祉用具販売事業 （４２）介護保険法に基づく居宅介護支援事業 （４３）老人福祉法に基づく有料老人ホームの運営 （４４）高齢者の居住の安定確保に関する法律に基づくサービス付き高齢者向け住宅の運営 （４５）介護保険法に基づく地域支援事業 （４６）発電事業及びその管理・運営並びに売電に関する事業 （４７）保育事業 （４８）前各号に付帯関連する一切の事業 ２．当会社は、前項各号の事業及び前各号に付帯関連する一切の事業を営むことができる。 平成２９年１１月　６日変更　　平成２９年１２月２６日登記	
発行可能株式総数	１６万株	平成２０年　５月１８日変更 平成２０年　５月１９日登記

福岡県朝倉市一木１１４８番地の１
株式会社ドラッグストアモリ

発行済株式の総数並びに種類及び数	発行済株式の総数 １２万株	平成２０年　５月１８日変更 平成２０年　５月１９日登記
資本金の額	金３０００万円	
株式の譲渡制限に関する規定	当会社の株式を譲渡するには取締役会の承認を受けなければならない。	
役員に関する事項	取締役　森　信	令和　６年　６月２１日重任 令和　６年１０月１１日登記
	取締役　森　かつ子	令和　６年　６月２１日重任 令和　６年１０月１１日登記
	取締役　森　竜　馬	令和　６年　６月２１日重任 令和　６年１０月１１日登記
	取締役　田　籠　久　史	令和　６年　６月２１日重任 令和　６年１０月１１日登記
	取締役　梅　野　政　輝	令和　６年　６月２１日重任 令和　６年１０月１１日登記
	取締役　田　中　康　之	令和　６年　６月２１日重任 令和　６年１０月１１日登記
	福岡県久留米市田主丸町常盤２９番地３ 代表取締役　森　信	令和　６年　６月２１日重任 令和　６年１０月１１日登記
	福岡県久留米市田主丸町常盤２９番地３ 代表取締役　森　竜　馬	令和　６年　６月２１日重任 令和　６年１０月１１日登記
	監査役　元　木　功	令和　４年　６月２４日重任 令和　４年　８月　２日登記
	会計監査人　篠　原　俊	令和　６年　６月２１日重任 令和　６年１０月１１日登記

福岡県朝倉市一木１１４８番地の１
株式会社ドラッグストアモリ

取締役会設置会社に関する事項	取締役会設置会社	平成１７年法律第８７号第１３６条の規定により平成１８年　５月　９日登記
監査役設置会社に関する事項	監査役設置会社	平成１７年法律第８７号第１３６条の規定により平成１８年　５月　９日登記
会計監査人設置会社に関する事項	会計監査人設置会社 平成２２年　６月３０日設定	平成２２年　７月２３日登記

これは登記簿に記録されている現に効力を有する事項の全部であることを証明した書面である。
（福岡法務局管轄）

令和　７年　５月２８日
熊本地方法務局
登記官　　上　村　謙　悟

別添資料－１

ドラッグストアモリ芦北町店
交通処理計画報告書

― 目　次 ―

第１章　交通状況調査

１　道路構造調査

ドラッグストアモリ芦北町店（以下、計画店舗という。）出店予定地周辺における主要交差点の形状および主要道路の構造調査を行った。

２　交通流量調査

計画店舗の開店に伴い、多くの来店帰宅需要交通流量が集中すると考えられる主要交差点の交通流量調査を平日及び休日の両日で行った。

（ⅰ）調査日時

主要交差点

平日	令和７年３月 19 日（水）	7:00～20:00	13 時間計測
休日	令和７年３月 20 日（木・祝）	7:00～20:00	13 時間計測

（ⅱ）調査地点

調査地点を次頁の「図－１．調査交差点位置図」に示す。

・交差点№１

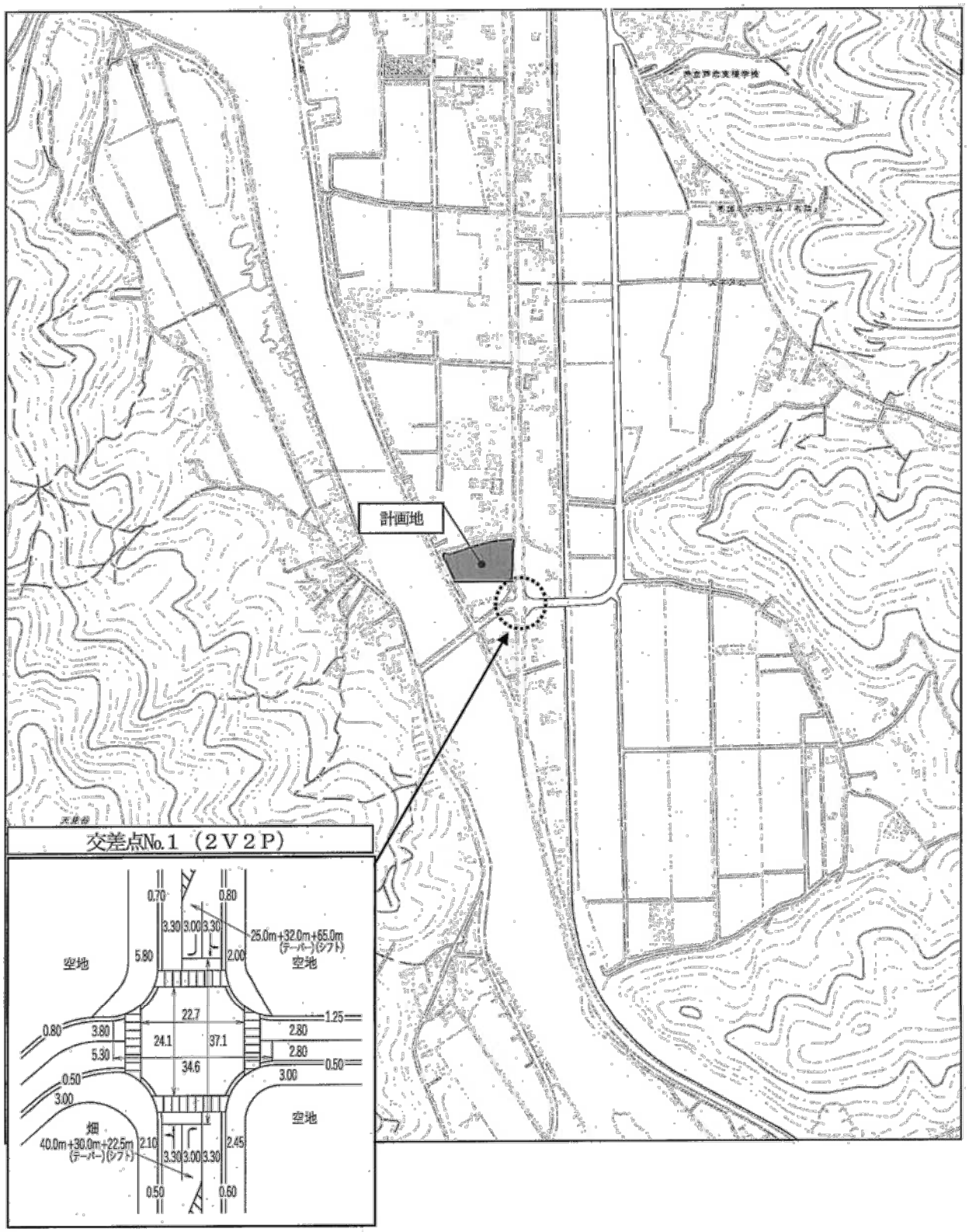
（ⅲ）調査方法

調査交差点の各流入路に対して、方向別及び車種別交通量を１時間単位に計測した。

方向別	→	左折・直進・右折
車種別	→	二輪車・普通車・大型車

同時に、調査交差点の流入路における各横断路に対して、横断歩行者及び自転車通行量を１時間単位に計測した。

また、１時間単位に信号制御パラメータ（サイクル長・スプリット値）を計測した。


計画地
交差点No.1（2V2P）
0.70
0.80
3.30
3.00
3.30
25.0m+32.0m+65.0m
(テーパー)(シフト)
5.80
2.00
空地
空地
22.7
1.25
0.80
3.80
24.1
37.1
2.80
5.30
2.80
34.6
0.50
0.50
3.00
3.00
空地
畑
40.0m+30.0m+22.5m
(テーパー)(シフト)
2.10
2.45
3.30
3.00
3.30
0.50
0.60

図－1．調査交差点位置図

第２章　発生交通量の推計

１　指針に基づいた来店交通量の推計

計画店舗の一日当たりの来店自動車台数及びピーク時間帯における来店自動車台数は、「大規模小売店舗を設置するものが配慮すべき事項に関する指針（以下、指針として示す。）」に基づいて定めることとする。

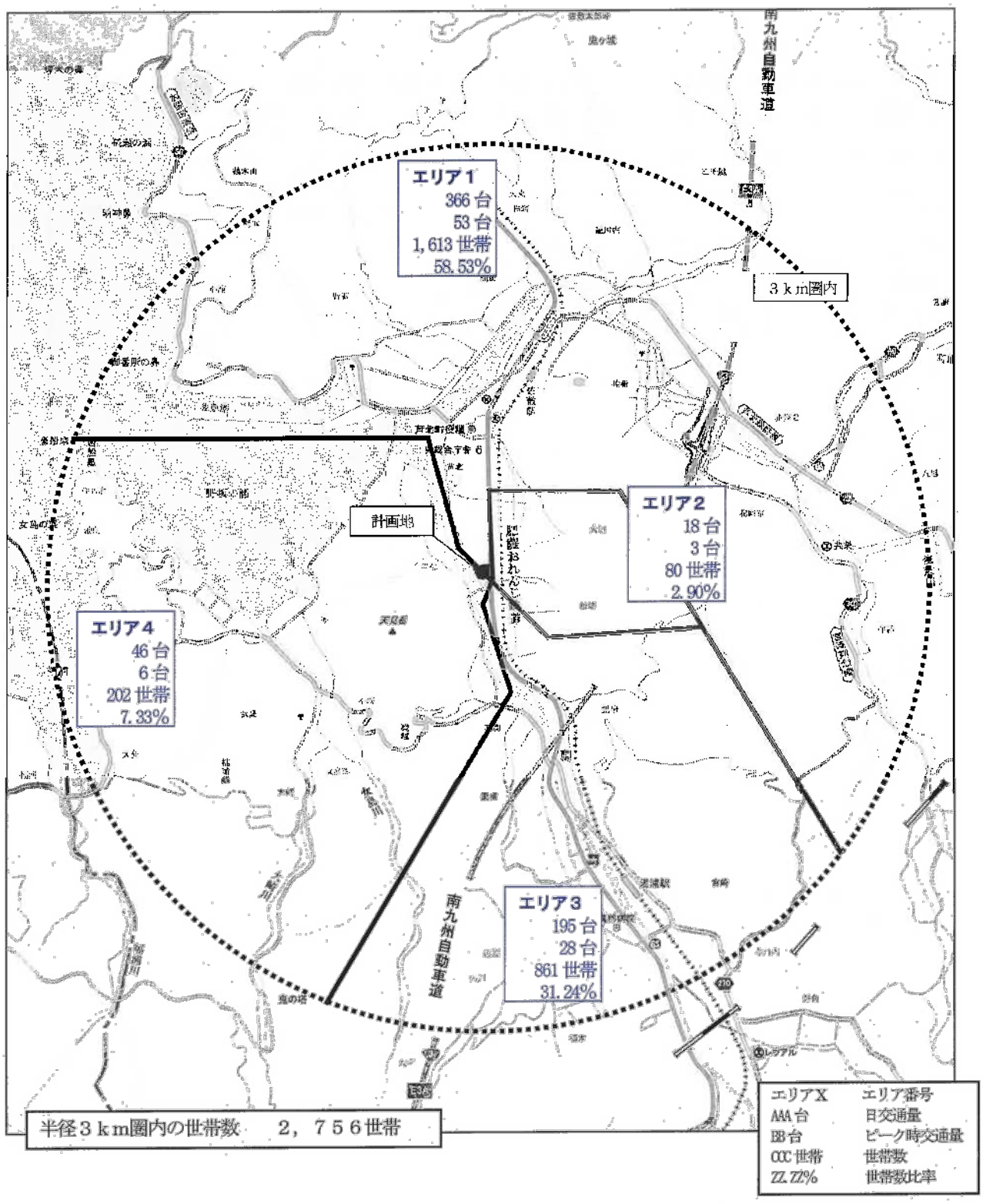
		各項目算出のための計算式等
行政人口	14,813人	芦北町住民基本台帳、令和７年３月１日現在
地区の区分	その他地区	無指定地域
Ｓ：店舗面積	1,481千㎡	―
Ａ：店舗面積当たり日来店客数原単位	1,055.57人／千㎡	人口40万人未満・1,100－30S（S＜5）
Ｂ：ピーク率	14.4%	―
Ｌ：駅からの距離	1,400m	駅名：肥薩おれんじ鉄道　佐敷駅
Ｃ：自動車分担率	80%	人口10万人未満
Ｄ：平均乗車人員	2.0人／台	10,000㎡未満
Ｅ：平均駐車時間係数	0.6358	10,000㎡未満・(30＋5.5S)÷60
日来店台数	625台／日	Ａ×Ｓ×Ｃ÷Ｄ（小数点四捨五入）
ピーク時来店台数	90台／ｈ	Ａ×Ｓ×Ｂ×Ｃ÷Ｄ（小数点四捨五入）

２　来店交通量の方向比

来店交通量の方向比は、計画地を中心とする3.0ｋｍ範囲内に居住する世帯数構成比により配分した。

	世帯数（世帯）	方向比（%）	日来店台数（台／日）	ピーク来店台数（台／ｈ）
エリア１	1,613	58.53	366	53
エリア２	80	2.90	18	3
エリア３	861	31.24	195	28
エリア４	202	7.33	46	6
合　計	2,756	100.00	625	90

次頁に、エリア別世帯数及び来店交通量を示す。



図－2．エリア別世帯数及び来店交通量

第3章　現状交通実態の解析

現状の主要交差点における交差点需要率について、日種別及び時間帯別の試算結果を以下に示す。

＜交差点需要率＞

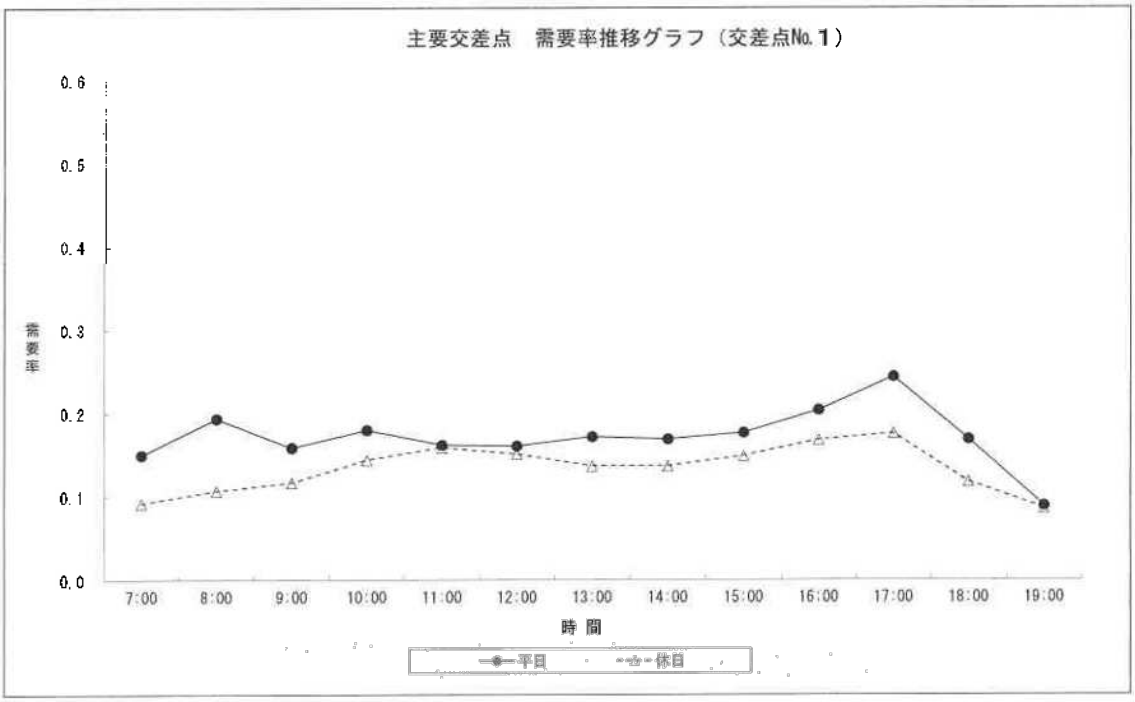
交差点名	平　日			休　日		
	平均	最大	最小	平均	最大	最小
交差点No.1	0.172	0.244 (17時台)	0.089 (19時台)	0.134	0.176 (17時台)	0.086 (19時台)

日種別で比較すると、平均値、最大値及び最小値はともに平日が休日を上回る傾向を示している。
また、調査時間帯において、最も交差点需要率が高い時間帯は平日、休日ともに17時台であり、最大交差点需要率は平日「0.244」である。

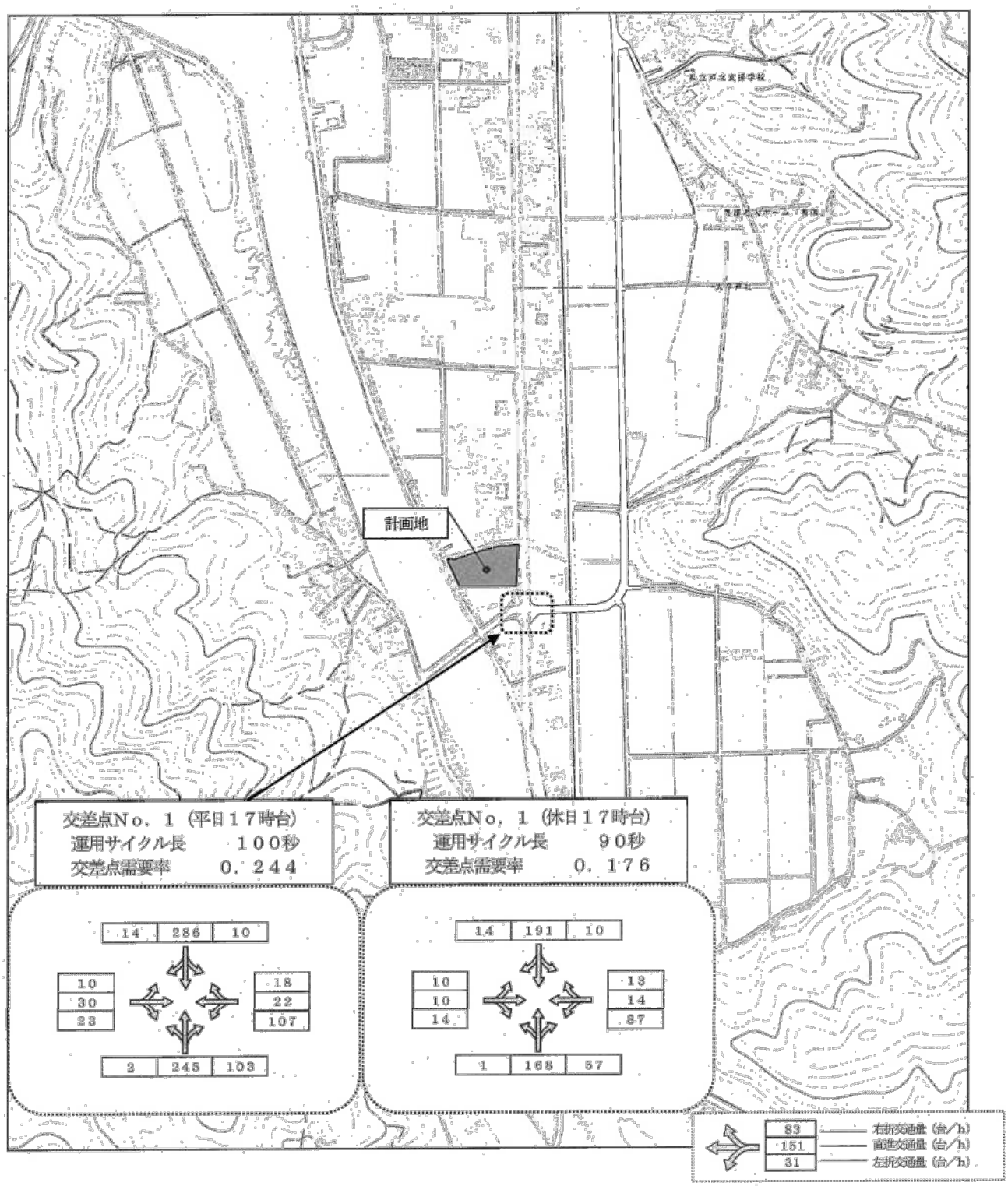
主要交差点の交差点需要率は、平日及び休日を通して「0.9未満」と交差点自体の処理能力は十分であり、現況においては大きな渋滞等の問題は発生していない。

下記に、主要交差点における交差点需要率の推移グラフを示す。

＜交差点需要率＞



ピーク時における主要交差点の交通流動及び制御状況を次頁の「現状のピーク時交通状況実態」に示す。



図－3．現状のピーク時交通状況実態

第4章　経路の設定

1　概　要

各方面別来店帰宅客自動車経路の設定は、現状における交通容量の解析結果及び道路状況等から当該地域の特色を十分に考慮し、経路設定を行った。

経路の設定は、以下に示す作業フローに従って決定した。

＜作業フロー＞	＜作業概略及び配慮事項＞
交通状況調査計画	計画地周辺の道路構造等の調査を実施し、主要路線を抽出するとともに、影響度が高いと考えられる主要交差点を抽出した。
↓	
交通状況調査実施	抽出した主要交差点に対して、交差点形状・運用秒時・交通流動調査を実施し、現状の交通実態を把握するためのデータを収集した。
↓	
現状交通実態の解析	調査の結果、計画地周辺において、特に大きな問題は発生していない。現状における交差点需要率よりピーク時間帯は、平日、休日ともに17時台である。 （交差点需要率最大値　→　0.244　）
↓	
来店帰宅経路の推定	計画店舗の駐車場への入出庫動線は、開店後の周辺交通状況を検証し、最適な経路を設定した。
↓	
開店後の交通実態の解析	主要交差点の交差点需要率は「0.9未満」であり、開店後の交通状況において大きな影響はない。 （交差点需要率最大値　→　0.256　）
↓	
検討配慮の有無	開店後における店舗周辺の交通状況は、渋滞等の大きな交通問題は発生しないと考えられる。
↓	
来店帰宅経路の決定	推定した来店帰宅経路とした。

2　考　察

来店帰宅経路は、調査範囲内における道路構造等の諸条件と来店交通量の方向比から設定した。

＜条件＞

２車線以上、車線幅員６ｍ以上、両側または片側に歩道が整備されている路線を経路とすることを基本とする。

また、平日及び休日のピーク需要交通量は、計画店舗の形態から休日では指針に基づいて算出された90台／ｈ、平日では下記の算出根拠より算出された59台／ｈとする。

【平日･休日のピーク需要交通量】

平日のピーク需要交通量	59台/ｈ
休日のピーク需要交通量	90台/ｈ

平日のピーク需要交通量の算出根拠を以下に示す。

【平日のピーク需要交通量の算出方法】

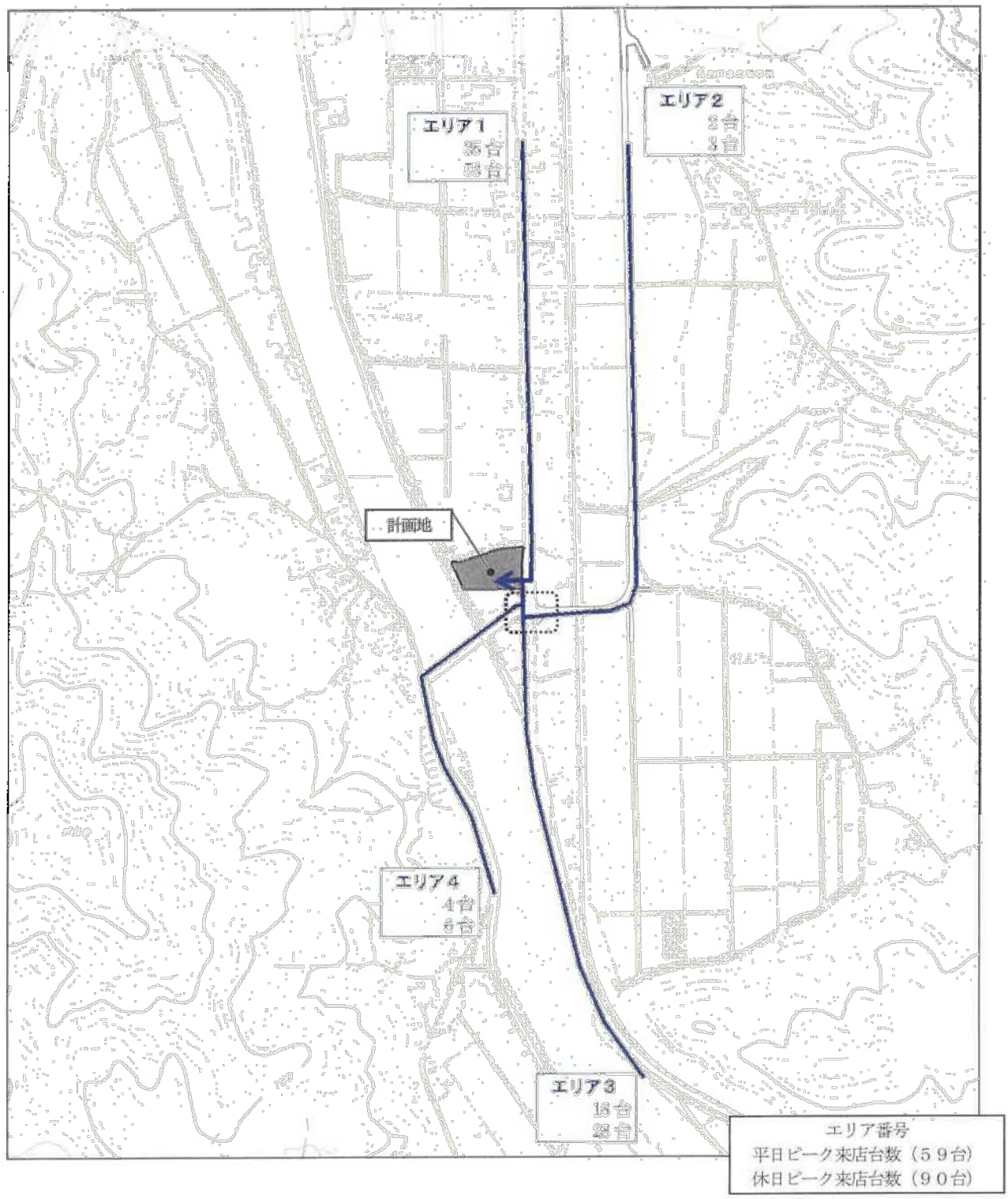
平日のピーク需要交通量は、「大規模開発地区関連　交通計画マニュアル」の商業施設（平日及び休日）の発生集中原単位より算出した。

地域区分：三大都市圏周辺部および地方都市
平日の発生集中原単位：10,600（人T.E/ha・日）
休日の発生集中原単位：16,100（人T.E/ha・日）
※T.Eは、トリップ・エンドの略で出発・到着（往復）人数を示す。

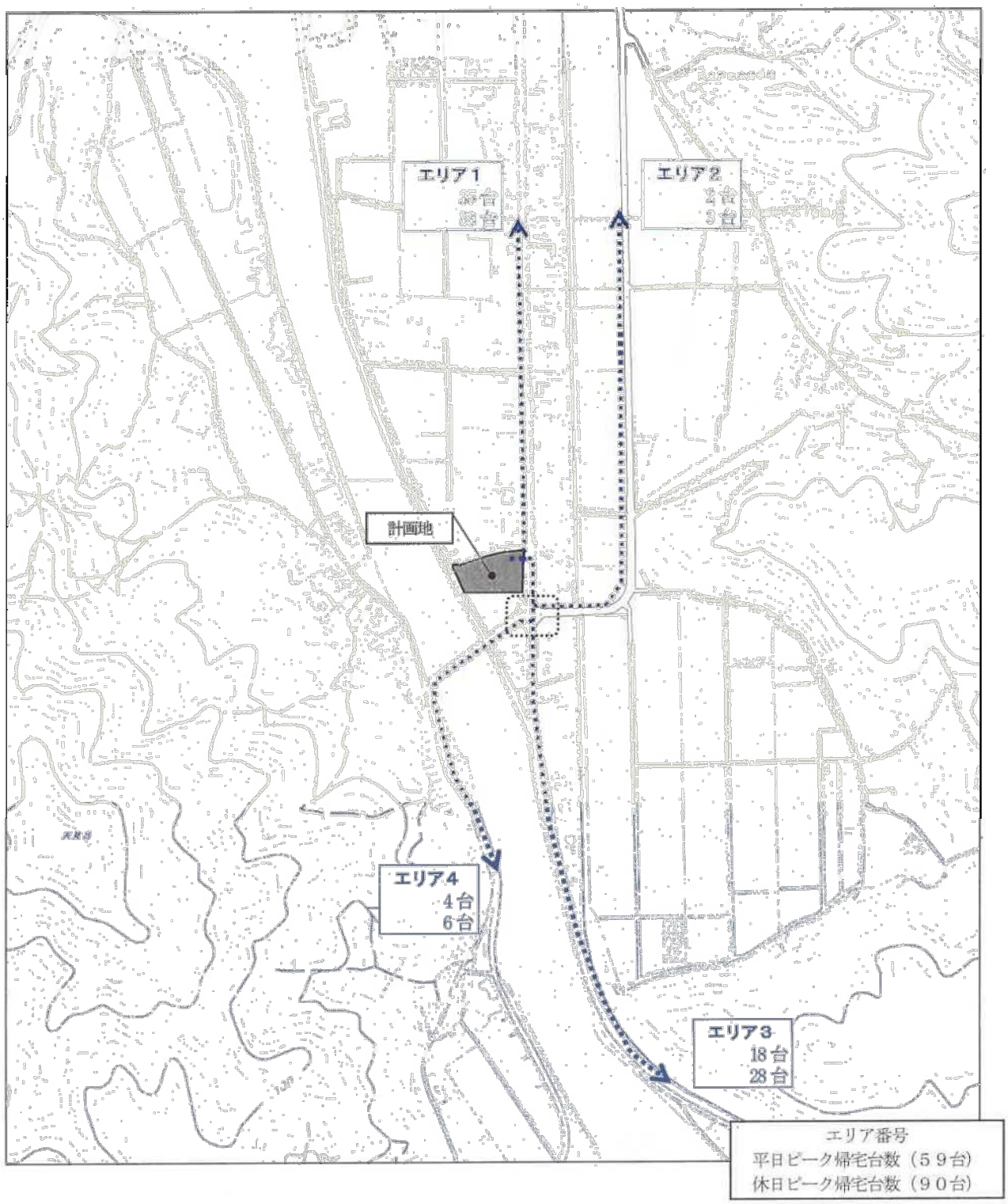
平日／休日　＝　10,600　／　16,100　≒　0.658
平日のピーク需要交通量　＝　90　×　0.658　≒　59

上記の内容を踏まえて、来店帰宅経路を設定した。

次頁に、来店需要経路及び帰宅需要経路を示す。


エリア1
5台
8台
エリア2
2台
3台
計画地
エリア4
4台
6台
エリア3
15台
23台
エリア番号
平日ピーク来店台数（５９台）
休日ピーク来店台数（９０台）

図－４．来店需要経路


エリア1
エリア2
3台
計画地
エリア4
4台
6台
エリア3
18台
28台
エリア番号
平日ピーク帰宅台数（５９台）
休日ピーク帰宅台数（９０台）

図－５．帰宅需要経路

第５章　開店後の交通実態の解析

１　概　要

開店後における交通実態は、当該計画店舗の来店帰宅需要交通が付加された需要交通流量で決定される。

計画地周辺における平日及び休日の交通実態状況のピーク時間帯にピーク増加需要交通流量を付加して交通シミュレーションを行い、開店後における交通実態状況の影響度を検証する。

【平日･休日のピーク需要交通量】

平日のピーク需要交通量	59 台/h
休日のピーク需要交通量	90 台/h

２　主要道路・主要交差点の検証

開店後に増加する来店帰宅需要交通流量が周辺の主要道路に与える影響を検証する。

各主要道路は、その路線上に位置する主要交差点の交差点需要率が影響度を表す指標となるため、開店後の交差点需要率を算出し、検証する。

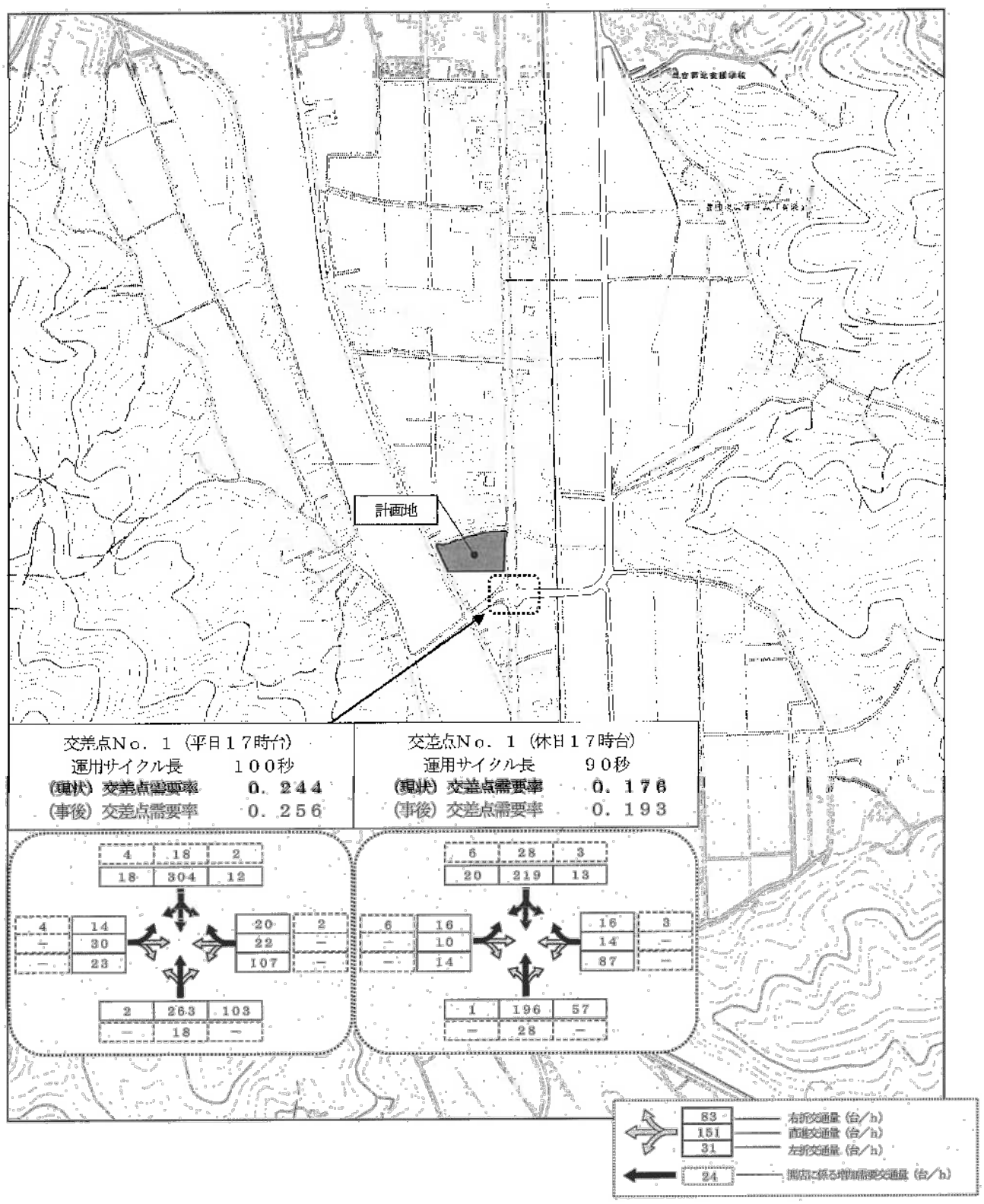
(交差点需要率)

交差点名	日種	現状の 交差点需要率	開店後の 交差点需要率	増加量
交差点№.1	平日	0.244	0.256	0.012
	休日	0.176	0.193	0.017

開店後における主要交差点の交差点需要率は、平日及び休日ともに「0.9未満」とピーク時の増加需要交通流量に対して、十分な処理能力を持っていることを示している。

よって、周辺地域に与える影響は比較的小さいものであると考えられる。

開店後のピーク時における主要交差点の交通流動及び制御状況を次頁の「開店後のピーク時交通状況実態」に示す。



図－６．開店後のピーク時交通状況実態

3　右折入出庫の検証

計画店舗の駐車場出入口において入出庫動線を含めた周辺交通流動の検証を行う。

検証方法は、「改訂 平面交差の計画と設計 基礎編（出典：社団法人 交通工学研究会）」に掲載されている「信号機のない交差点の交通容量の計算方法（西ドイツの計算法-OECD報告書訳）」を用いて行う。

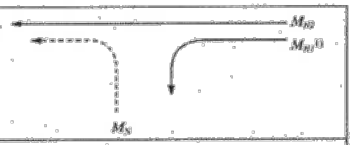
まず、「主道路交通の構成」に示された式より求めた主道路交通量（M_H）に示す条件に合わせ、乗用車に対する臨界間隔（t_g）を基に基本交通量（max. M_N）を求める（図「基本交通容量」参照）。

次に、この基本交通容量に従道路交通が妨げられない確率（P値）を乗じて主道路の滞留の影響補正を行い、交通容量（max. M_N）を求める。P値は、従道路交通の妨げとなる主道路からの右折及び対向の主道路の横断の実交通量（M_N）と交通容量（max. M_N）の商を基に次頁の「主道路の滞留に対する低減」から求める。

評価方法としては、上記で求めた交通容量（max. M_N）と実交通量（M_N）の差から「遅れの程度を示す指標」を用いて評価する。

主道路へ流入する左折に対する場合

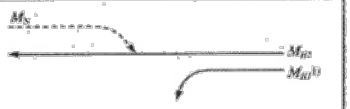
$M_H=0.5M_{H1}{}^{1)}+M_{H2}$



式1

主道路から流入する右折の場合

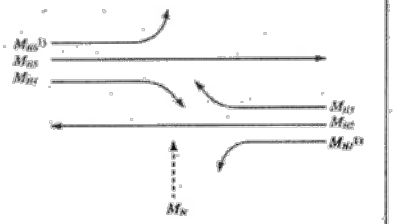
$M_H=0.5M_{H1}{}^{1)}+M_{H2}$



式2

主道路の横断に対する場合

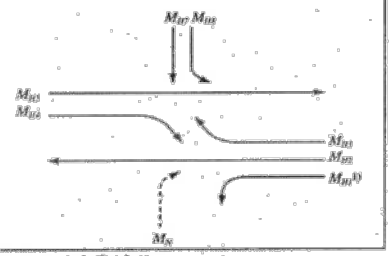
$M_H=0.5M_{H1}{}^{1)}+M_{H2}+M_{H3}+M_{H4}$
$+M_{H5}+M_{H6}{}^{1)}$



式3

主道路へ流入する右折の場合

$M_H=0.5M_{H1}{}^{1)}+M_{H2}+M_{H3}+M_{H4}$
$+M_{H5}+M_{H7}+M_{H8}$



式4

注）1) 左折車線がある場合にはM_{H1},M_{H6}は省ける。

$$\frac{1}{max.M_N}=\frac{a}{max.M_{Na}}+\frac{b}{max.M_{Nb}}+\frac{c}{max.M_{Nc}}$$

式5

ここで、

$max.M_N$：混用車線を利用するすべての交通流の交通容量

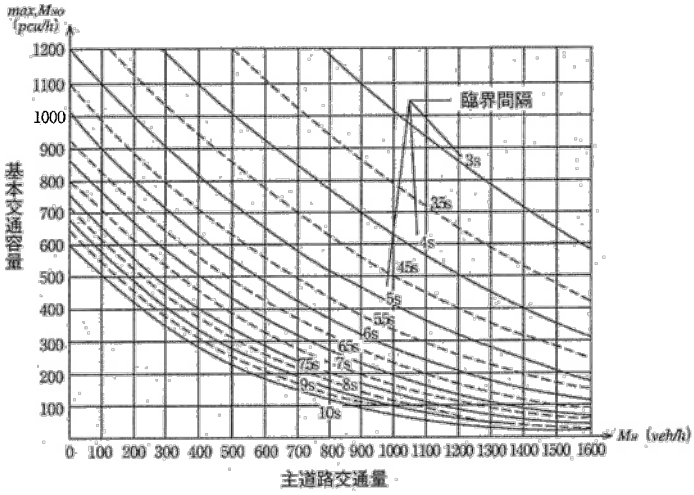
$max.M_{Na}$, $max.M_{Nb}$, $max.M_{Nc}$：各交通流の交通容量

a, b, c　：混用車線を利用する合計交通量に対する各交通流の交通量の割合

乗用車に対する臨界間隔 t_g

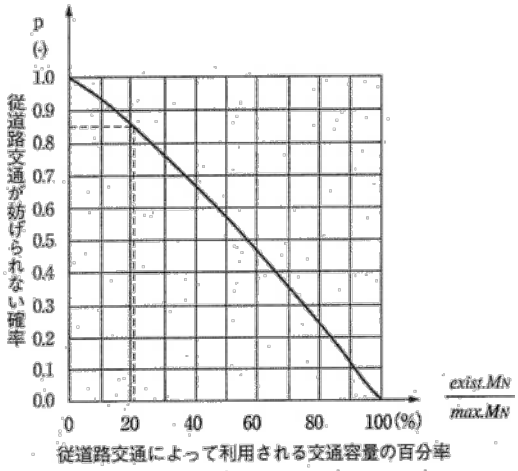
車両の挙動	速度制限 50km/h 主道路		速度制限なし Vk=90km/h 主道路	
	2車線	4車線	2車線	4車線
主道路への左折				
一時停止	6.0	6.0	7.0	7.0
合流車線	(3.0)	3.0	(4.0)	4.0
ロータリーへの左折	4.5	4.5	4.5	4.5
主道路からの右折	5.0	5.5	5.5	6.0
主道路を横断				
一時停止	7.0	7.5	8.0	9.0
主道路へ右折				
一時停止	7.5	8.0	9.0	10.0

(出典：社団法人 交通工学研究会)



(出典：社団法人 交通工学研究会)

基本交通容量



(出典：社団法人 交通工学研究会)

主道路の滞留に対する低減

遅れの程度を示す指標

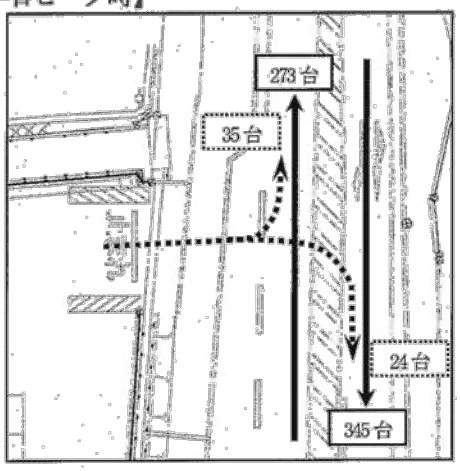
信号制御によらず、非優先交通が優先交通の合間をぬって、交差や合流することができる台数の最大値と実交通量との差（遅れの程度）をもって評価する。

	交通容量－実交通量	
	平 均	範 囲
滞 留	<0	～ 0
非常に大	50	0～ 75
大	100	76～125
平 均	150	126～175
小	200	176～250
非常に小	400	251～600
遅れなし	>600	601～

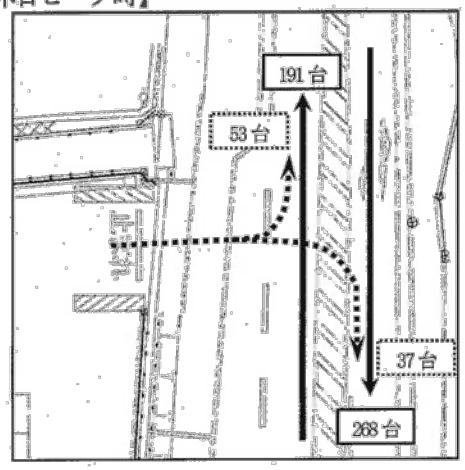
(出典：社団法人 交通工学研究会)

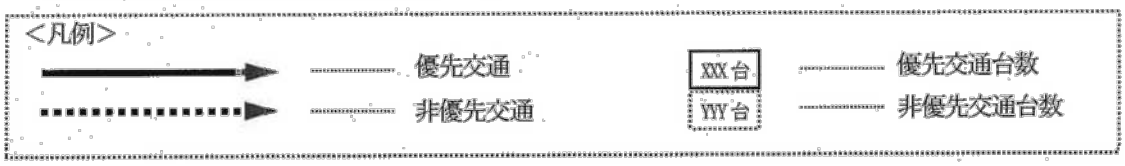
＜出口No.1＞

【平日ピーク時】



【休日ピーク時】





【平日】

出口No.1左折出庫流動				出口No.1右折出庫流動				混用車線交通容量	実交通量	差引
主道路交通	臨界間隔	交通容量	実交通量	主道路交通	臨界間隔	交通容量	実交通量			
273.0	6.0	738	35	618.0	7.5	316	24	478	59	419

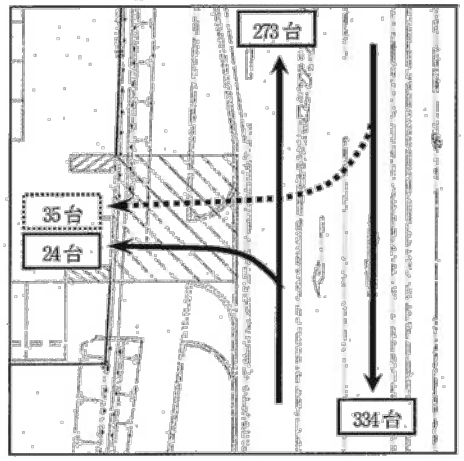
【休日】

出口No.1左折出庫流動				出口No.1右折出庫流動				混用車線交通容量	実交通量	差引
主道路交通	臨界間隔	交通容量	実交通量	主道路交通	臨界間隔	交通容量	実交通量			
191.0	6.0	809	53	459.0	7.5	416	37	583	90	493

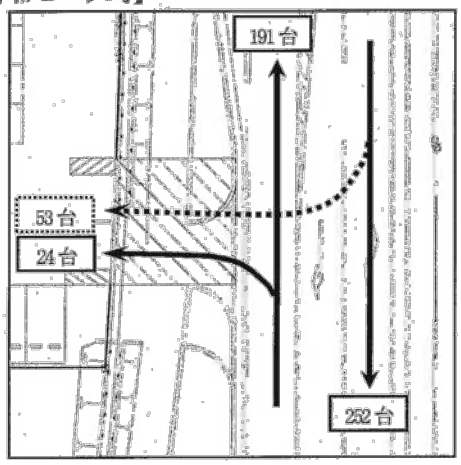
出庫流動の遅れの程度（差引）は平日では「419」、休日では「493」となることから、「滞留はなく、遅れは非常に小」となる。

＜入口No.2＞

【平日ピーク時】



【休日ピーク時】



【平日】

幹線南進右折入庫流動				差引
主道路交通	臨界間隔	交通容量	実交通量	
285.0	5.0	919	35	884

【休日】

幹線南進右折入庫流動				差引
主道路交通	臨界間隔	交通容量	実交通量	
209.5	5.0	991	53	938

右折入庫流動の遅れの程度（差引）は平日及び休日ともに「600以上」であることから、「滞留はなく、遅れなし」となり、出入口における入出庫流動が一般交通流に与える影響は比較的小さいものであると考えられる。

第６章　現況及び開店後の交通容量解析結果

（1）現状の交通容量解析結果（平日・休日）
（2）開店後の交通容量解析結果（平日・休日）

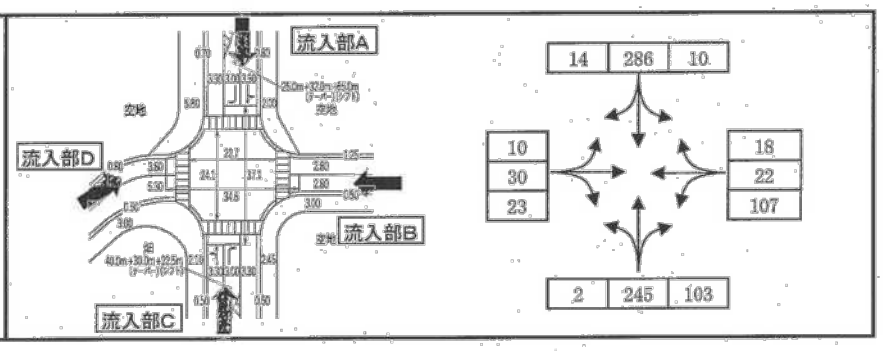
（1） 現状の交通容量解析結果（平日）

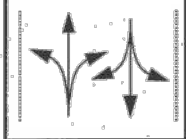
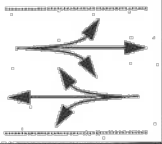
交差点No. 1 （１７時台）

流入部	A			B			C			D		
車線	左直	右		全			左直	右		全		
車線数	1	1		1			1	1		1		
飽和交通流率の基本値	2000	1800		2000			2000	1800		2000		
車線幅員による補正率	1.000	1.000		0.950			1.000	1.000		1.000		
車線幅員（m）	3.30	3.00		2.80			3.30	3.00		3.80		
縦断勾配による補正率	1.000	1.000		0.980			1.000	1.000		0.990		
縦断勾配（%）	-1.0	-1.0		-3.0			-1.0	-1.0		-2.0		
大型車混入率による補正率	0.986	1.000		1.000			0.981	0.993		1.000		
大型車混入率（%）	2.0	0.0		0.0			2.8	1.0		0.0		
左折車混入率による補正率	0.991			0.852			0.998			0.963		
左折車混入率（%）	3.4			72.8			0.8			15.9		
歩行者による低減率	0.15			0.15			0.15			0.15		
有効青時間	68			20			68			20		
歩行者有効青時間	63			15			63			15		
横断歩行者による補正値	—			—			—			—		
右折車混入率による補正率		—		1.000				—		1.000		
右折車混入率（%）				12.2						36.5		
右折車の通過確率		0.77		0.97				0.74		0.98		
有効青時間（秒）		68		20				68		20		
現示変わり目の捌け台数		2		2				2		2		
飽和交通流率	1954	—		1586			1958	—		1907		
交通量	296	14		147			247	103		63		
正規化交通量	0.151	—		0.093			0.126	—		0.033		
第１現示	0.151	—					0.126	—				
第２現示				0.093						0.033		
第３現示												
第４現示												
第５現示												
青時間比	68.0	68.0		20.0			68.0	68.0		20.0		
交通容量	1329	957		317			1331	902		381		
V／Cp	0.223	0.015		0.464			0.186	0.114		0.165		
滞留長（m）	80.5	5.1		46.6			72.0	34.7		23.1		

現示別	交差点
0.151	0.244
0.093	

交通量関係



サイクル長	1φ	2φ	3φ	4φ	5φ
100秒					
	G 68秒 Y 3秒 AR 3秒	G 20秒 Y 3秒 AR 3秒	G Y AR	G Y AR	G Y AR

（1） 現状の交通容量解析結果（休日）

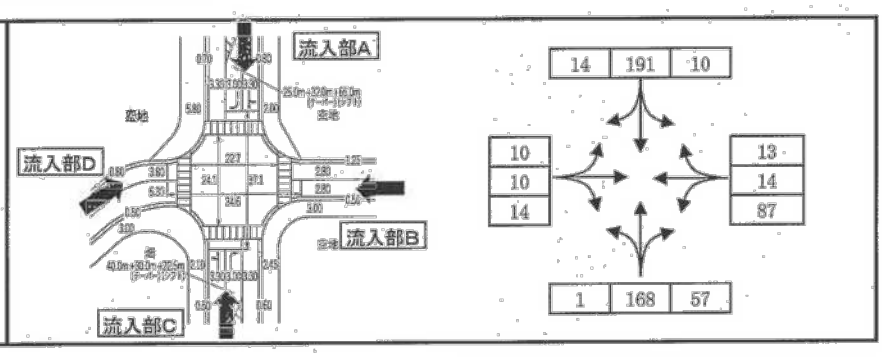
交差点No. 1（１７時台）

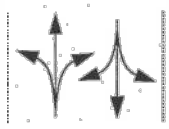
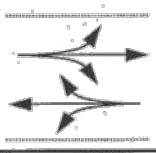
流入部	A			B			C			D		
車線	左直	右		全			左直	右		全		
車線数	1	1		1			1	1		1		
飽和交通流率の基本値	2000	1800		2000			2000	1800		2000		
車線幅員による補正率	1.000	1.000		0.950			1.000	1.000		1.000		
車線幅員（m）	3.30	3.00		2.80			3.30	3.00		3.80		
縦断勾配による補正率	1.000	1.000		0.980			1.000	1.000		0.990		
縦断勾配（%）	-1.0	-1.0		-3.0			-1.0	-1.0		-2.0		
大型車混入率による補正率	0.993	1.000		0.988			0.996	0.988		1.000		
大型車混入率（%）	1.0	0.0		1.8			0.6	1.8		0.0		
左折車混入率による補正率	0.986			0.846			0.998			0.934		
左折車混入率（%）	5.0			76.3			0.6			29.4		
歩行者による低減率	0.15			0.15			0.15			0.15		
有効青時間	58			20			58			20		
歩行者有効青時間	53			15			53			15		
横断歩行者による補正値	—			—			—			—		
右折車混入率による補正率		—		1.000				—		1.000		
右折車混入率（%）				11.4						41.2		
右折車の通過確率		0.84		0.99				0.82		0.99		
有効青時間（秒）		58		20				58		20		
現示変わり目の捌け台数		2		2				2		2		
飽和交通流率	1958	—		1556			1988	—		1849		
交通量	201	14		114			169	57		34		
正規化交通量	0.103	—		0.073			0.085	—		0.018		

現示別	交差点
0.103	0.176
0.073	

第1現示	0.103	—					0.085	—				
第2現示				0.073						0.018		
第3現示												
第4現示												
第5現示												
青時間比	64.4	64.4		22.2			64.4	64.4		22.2		
交通容量	1261	1005		345			1280	964		410		
V／Cp	0.159	0.014		0.330			0.132	0.059		0.083		
滞留長（m）	54.8	4.6		34.8			48.5	19.1		11.2		

交通量関係



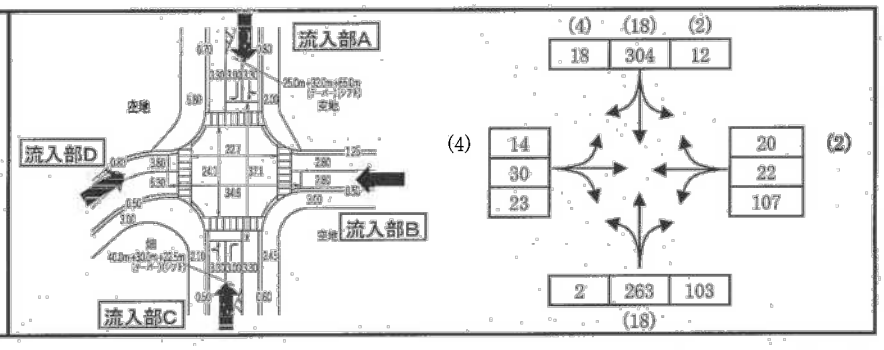
サイクル長	1φ	2φ	3φ	4φ	5φ
90秒					
	G 58秒 Y 3秒 AR 3秒	G 20秒 Y 3秒 AR 3秒	G Y AR	G Y AR	G Y AR

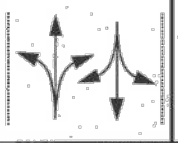
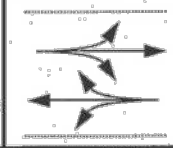
（2） 開店後の交通容量解析結果（平日）

交差点No. 1 （１７時台）

流入部	A			B			C			D				
車線	左直	右		全			左直	右		全				
車線数	1	1		1			1	1		1				
飽和交通流率の基本値	2000	1800		2000			2000	1800		2000				
車線幅員による補正率	1.000	1.000		0.950			1.000	1.000		1.000				
車線幅員（m）	3.30	3.00		2.80			3.30	3.00		3.80				
縦断勾配による補正率	1.000	1.000		0.980			1.000	1.000		0.990				
縦断勾配（%）	-1.0	-1.0		-3.0			-1.0	-1.0		-2.0				
大型車混入率による補正率	0.987	1.000		1.000			0.982	0.993		1.000				
大型車混入率（%）	1.9	0.0		0.0			2.6	1.0		0.0				
左折車混入率による補正率	0.990			0.854			0.998			0.952				
左折車混入率（%）	3.8			71.8			0.8			20.9				
歩行者による低減率	0.15			0.15			0.15			0.15				
有効青時間	68			20			68			20				
歩行者有効青時間	63			15			63			15				
横断歩行者による補正値	—			—			—			—				
右折車混入率による補正率		—		1.000				—		1.000				
右折車混入率（%）				13.4						34.3				
右折車の通過確率		0.76		0.97				0.73		0.98				
有効青時間（秒）		68		20				68		20				
現示変わり目の捌け台数		2		2				2		2				
飽和交通流率	1954	—		1590			1960	—		1885				
交通量	316	18		149			265	103		67				
正規化交通量	0.162	—		0.094			0.135	—		0.036			現示別	交差点
第１現示	0.162	—					0.135	—					0.162	0.256
第２現示				0.094						0.036			0.094	
第３現示														
第４現示														
第５現示														
青時間比	68.0	68.0		20.0			68.0	68.0		20.0				
交通容量	1329	936		318			1333	881		377				
V／Cp	0.238	0.019		0.469			0.199	0.117		0.178				
滞留長（m）	85.9	6.6		47.2			72.5	34.7		24.6				

交通量関係



サイクル長	1φ	2φ	3φ	4φ	5φ
100秒					
	G 68秒 Y 3秒 AR 3秒	G 20秒 Y 3秒 AR 3秒	G Y AR	G Y AR	G Y AR

（2） 開店後の交通容量解析結果（休日）

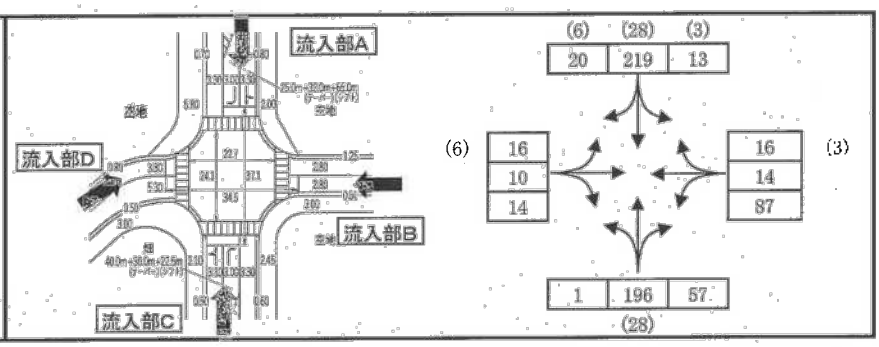
交差点No.１（１７時台）

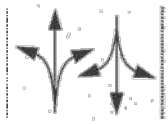
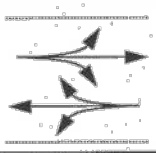
流入部	A			B			C			D		
車線	左直	右		全			左直	右		全		
車線数	1	1		1			1	1		1		
飽和交通流率の基本値	2000	1800		2000			2000	1800		2000		
車線幅員による補正率	1.000	1.000		0.950			1.000	1.000		1.000		
車線幅員（m）	3.30	3.00		2.80			3.30	3.00		3.80		
縦断勾配による補正率	1.000	1.000		0.980			1.000	1.000		0.990		
縦断勾配（%）	-1.0	-1.0		-3.0			-1.0	-1.0		-2.0		
大型車混入率による補正率	0.994	1.000		0.988			0.997	0.988		1.000		
大型車混入率（%）	0.9	0.0		1.7			0.5	1.8		0.0		
左折車混入率による補正率	0.985			0.849			0.999			0.913		
左折車混入率（%）	5.6			74.4			0.5			40.0		
歩行者による低減率	0.15			0.15			0.15			0.15		
有効青時間	58			20			58			20		
歩行者有効青時間	53			15			53			15		
横断歩行者による補正値	—			—			—			—		
右折車混入率による補正率		—		1.000				—		1.000		
右折車混入率（%）				13.7						35.0		
右折車の通過確率		0.81		0.99				0.80		0.99		
有効青時間（秒）		58		20				58		20		
現示変わり目の捌け台数		2		2				2		2		
飽和交通流率	1958	—		1562			1992	—		1808		
交通量	232	20		117			197	57		40		
正規化交通量	0.118	—		0.075			0.099	—		0.022		

現示別	交差点
0.118	0.193
0.075	

第１現示	0.118	—					0.099	—				
第２現示				0.075						0.022		
第３現示												
第４現示												
第５現示												
青時間比	64.4	64.4		22.2			64.4	64.4		22.2		
交通容量	1261	968		347			1283	929		401		
V／Cp	0.184	0.021		0.337			0.154	0.061		0.100		
滞留長（m）	59.7	6.6		35.7			53.5	19.1		13.2		

交通量関係



サイクル長	1φ	2φ	3φ	4φ	5φ
90秒					
	G 58秒 Y 3秒 AR 3秒	G 20秒 Y 3秒 AR 3秒	G Y AR	G Y AR	G Y AR

第７章　現況交通調査結果

（1）交通流量調査結果
（2）交差点現示および運用秒時調査結果
（3）交差点需要率結果

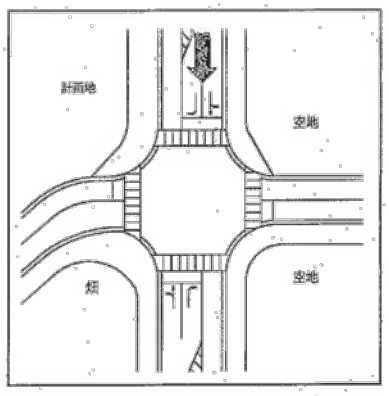
（1） 交通流量調査結果

交差点交通流動調査集計表

交差点No. 1

調査日 ： 令和7年3月19日（水）

方向 ： 幹線南進方面



	左折			直進			右折			自動車計	全車種合計	自転車	歩行者
	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車				
7:00 ～ 8:00	0	4	0	1	145	15	0	8	0	172	173	1	1
8:00 ～ 9:00	0	7	0	2	186	13	0	7	2	215	217	1	2
9:00 ～ 10:00	0	8	0	2	172	20	0	6	0	206	208	0	2
10:00 ～ 11:00	1	8	0	2	197	14	0	8	1	228	231	1	0
11:00 ～ 12:00	0	13	0	1	189	11	0	19	1	233	234	1	0
12:00 ～ 13:00	0	12	0	2	179	15	0	10	0	216	218	0	2
13:00 ～ 14:00	0	10	0	1	191	11	0	5	0	217	218	0	0
14:00 ～ 15:00	0	5	0	3	170	15	0	9	0	199	202	0	0
15:00 ～ 16:00	0	6	0	1	221	13	0	11	0	251	252	0	0
16:00 ～ 17:00	0	12	0	2	218	11	0	8	0	249	251	0	1
17:00 ～ 18:00	0	10	0	2	278	6	0	14	0	308	310	0	1
18:00 ～ 19:00	0	5	0	1	183	0	0	8	0	196	197	0	0
19:00 ～ 20:00	0	1	0	1	108	0	0	12	0	121	122	0	0
合 計	1	101	0	21	2437	144	0	125	4	2811	2833	4	9

【流動特性】

	流動分岐率(%)				大型車混入率(%)				二輪車混入率(%)			
	左折	直進	右折	計	左折	直進	右折	平均	左折	直進	右折	平均
7:00 ～ 8:00	2.3	93.1	4.6	100.0	0.0	9.3	0.0	8.7	0.0	0.6	0.0	0.6
8:00 ～ 9:00	3.2	92.6	4.1	100.0	0.0	6.5	22.2	6.9	0.0	1.0	0.0	0.9
9:00 ～ 10:00	3.8	93.3	2.9	100.0	0.0	10.3	0.0	9.6	0.0	1.0	0.0	1.0
10:00 ～ 11:00	3.9	92.2	3.9	100.0	0.0	6.6	11.1	6.5	11.1	0.9	0.0	1.3
11:00 ～ 12:00	5.6	85.9	8.5	100.0	0.0	5.5	5.0	5.1	0.0	0.5	0.0	0.4
12:00 ～ 13:00	5.5	89.9	4.6	100.0	0.0	7.7	0.0	6.9	0.0	1.0	0.0	0.9
13:00 ～ 14:00	4.6	93.1	2.3	100.0	0.0	5.4	0.0	5.0	0.0	0.5	0.0	0.5
14:00 ～ 15:00	2.5	93.1	4.5	100.0	0.0	8.0	0.0	7.4	0.0	1.6	0.0	1.5
15:00 ～ 16:00	2.4	93.3	4.4	100.0	0.0	5.5	0.0	5.2	0.0	0.4	0.0	0.4
16:00 ～ 17:00	4.8	92.0	3.2	100.0	0.0	4.8	0.0	4.4	0.0	0.9	0.0	0.8
17:00 ～ 18:00	3.2	92.3	4.5	100.0	0.0	2.1	0.0	1.9	0.0	0.7	0.0	0.6
18:00 ～ 19:00	2.5	93.4	4.1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.5
19:00 ～ 20:00	0.8	89.3	9.8	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.8
平 均	3.6	91.8	4.6	100.0	0.0	5.5	3.1	5.2	1.0	0.8	0.0	0.8

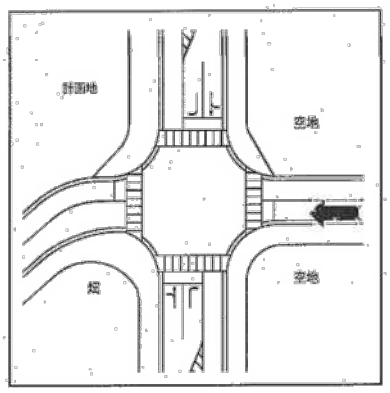
（1） 交通流量調査結果

交差点交通流動調査集計表

交差点No. 1

調査日 ： 令和7年3月19日（水）

方向 ： 交差西進方面



	左折			直進			右折			自動車計	全車種合計	自転車	歩行者
	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車				
7:00 ～ 8:00	0	78	3	0	7	0	0	4	0	92	92	0	1
8:00 ～ 9:00	1	87	5	0	11	0	0	7	0	110	111	0	1
9:00 ～ 10:00	0	63	1	0	7	0	0	5	0	76	76	0	1
10:00 ～ 11:00	1	57	4	0	9	0	0	6	0	76	77	1	0
11:00 ～ 12:00	0	47	5	0	11	0	0	9	0	72	72	0	0
12:00 ～ 13:00	0	65	0	0	5	0	0	8	0	78	78	0	1
13:00 ～ 14:00	1	66	2	0	12	0	0	12	0	92	93	0	0
14:00 ～ 15:00	0	69	3	0	8	0	0	11	0	91	91	0	0
15:00 ～ 16:00	1	58	2	0	7	0	0	10	0	77	78	0	0
16:00 ～ 17:00	2	89	1	0	21	0	0	7	0	118	120	0	2
17:00 ～ 18:00	1	106	0	0	22	0	0	18	0	146	147	0	1
18:00 ～ 19:00	0	95	0	0	14	0	0	6	0	115	115	0	0
19:00 ～ 20:00	0	45	1	0	3	0	0	3	0	52	52	0	0
合 計	7	925	27	0	137	0	0	106	0	1195	1202	1	7

【流動特性】

	流動分岐率(%)				大型車混入率(%)				二輪車混入率(%)			
	左折	直進	右折	計	左折	直進	右折	平均	左折	直進	右折	平均
7:00 ～ 8:00	88.0	7.6	4.3	100.0	3.7	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0
8:00 ～ 9:00	83.8	9.9	6.3	100.0	5.4	0.0	0.0	4.5	1.1	0.0	0.0	0.9
9:00 ～ 10:00	84.2	9.2	6.6	100.0	1.6	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0
10:00 ～ 11:00	80.5	11.7	7.8	100.0	6.5	0.0	0.0	5.2	1.6	0.0	0.0	1.3
11:00 ～ 12:00	72.2	15.3	12.5	100.0	9.6	0.0	0.0	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0
12:00 ～ 13:00	83.3	6.4	10.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13:00 ～ 14:00	74.2	12.9	12.9	100.0	2.9	0.0	0.0	2.2	1.4	0.0	0.0	1.1
14:00 ～ 15:00	79.1	8.8	12.1	100.0	4.2	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0
15:00 ～ 16:00	78.2	9.0	12.8	100.0	3.3	0.0	0.0	2.6	1.6	0.0	0.0	1.3
16:00 ～ 17:00	76.7	17.5	5.8	100.0	1.1	0.0	0.0	0.8	2.2	0.0	0.0	1.7
17:00 ～ 18:00	72.8	15.0	12.2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.7
18:00 ～ 19:00	82.6	12.2	5.2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
19:00 ～ 20:00	88.5	5.8	5.8	100.0	2.2	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0
平 均	79.8	11.4	8.8	100.0	2.8	0.0	0.0	2.2	0.7	0.0	0.0	0.6

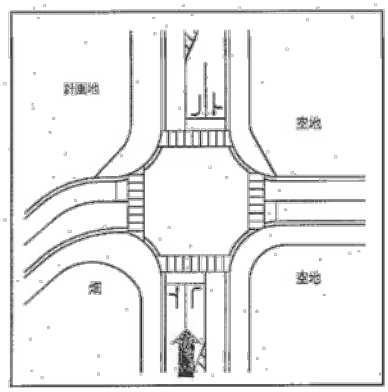
（1） 交通流量調査結果

交差点交通流動調査集計表

交差点No. 1

調査日 ： 令和７年３月１９日（水）

方向 ： 幹線北進方面



	左折			直進			右折			自動車計	全車種合計	自転車	歩行者
	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車				
7:00 ～ 8:00	0	0	0	2	170	3	1	86	0	259	262	3	1
8:00 ～ 9:00	0	2	0	1	214	13	0	100	0	329	330	0	2
9:00 ～ 10:00	0	0	0	0	188	13	0	73	2	276	276	0	0
10:00 ～ 11:00	0	2	0	3	226	15	0	51	0	294	297	0	0
11:00 ～ 12:00	0	0	0	2	203	14	0	51	1	269	271	0	0
12:00 ～ 13:00	0	4	0	2	169	7	0	42	1	223	225	0	2
13:00 ～ 14:00	0	1	0	1	189	12	0	81	0	283	284	1	0
14:00 ～ 15:00	0	4	0	4	193	10	0	47	0	254	258	1	2
15:00 ～ 16:00	0	0	0	0	233	8	1	57	2	300	301	5	3
16:00 ～ 17:00	0	2	0	2	211	12	1	55	0	280	283	2	0
17:00 ～ 18:00	0	2	0	2	236	7	0	102	1	348	350	2	3
18:00 ～ 19:00	0	0	0	1	180	2	0	56	0	238	239	0	0
19:00 ～ 20:00	0	0	0	0	83	0	0	33	0	116	116	1	1
合 計	0	17	0	20	2495	116	3	834	7	3469	3492	15	14

【流動特性】

	流動分岐率(%)				大型車混入率(%)				二輪車混入率(%)			
	左折	直進	右折	計	左折	直進	右折	平均	左折	直進	右折	平均
7:00 ～ 8:00	0.0	66.8	33.2	100.0	0.0	1.7	0.0	1.1	0.0	1.1	1.1	1.1
8:00 ～ 9:00	0.6	69.1	30.3	100.0	0.0	5.7	0.0	3.9	0.0	0.4	0.0	0.3
9:00 ～ 10:00	0.0	72.8	27.2	100.0	0.0	6.5	2.7	5.4	0.0	0.0	0.0	0.0
10:00 ～ 11:00	0.7	82.2	17.2	100.0	0.0	6.1	0.0	5.1	0.0	1.2	0.0	1.0
11:00 ～ 12:00	0.0	80.8	19.2	100.0	0.0	6.4	1.9	5.5	0.0	0.9	0.0	0.7
12:00 ～ 13:00	1.8	79.1	19.1	100.0	0.0	3.9	2.3	3.6	0.0	1.1	0.0	0.9
13:00 ～ 14:00	0.4	71.1	28.5	100.0	0.0	5.9	0.0	4.2	0.0	0.5	0.0	0.4
14:00 ～ 15:00	1.6	80.2	18.2	100.0	0.0	4.8	0.0	3.9	0.0	1.9	0.0	1.6
15:00 ～ 16:00	0.0	80.1	19.9	100.0	0.0	3.3	3.3	3.3	0.0	0.0	1.7	0.3
16:00 ～ 17:00	0.7	79.5	19.8	100.0	0.0	5.3	0.0	4.2	0.0	0.9	1.8	1.1
17:00 ～ 18:00	0.6	70.0	29.4	100.0	0.0	2.9	1.0	2.3	0.0	0.8	0.0	0.6
18:00 ～ 19:00	0.0	76.6	23.4	100.0	0.0	1.1	0.0	0.8	0.0	0.5	0.0	0.4
19:00 ～ 20:00	0.0	71.6	28.4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平 均	0.5	75.3	24.2	100.0	0.0	4.4	0.8	3.5	0.0	0.8	0.4	0.7

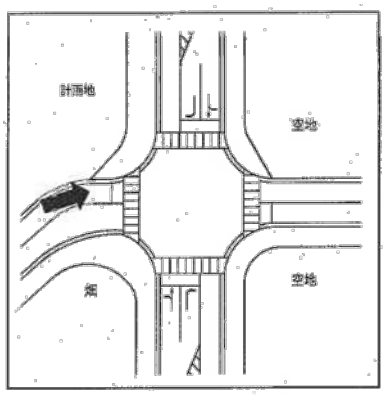
（1） 交通流量調査結果

交差点交通流動調査集計表

交差点No. 1

調査日 ： 令和7年3月19日（水）

方向 ： 交差東進方面



	左折			直進			右折			自動車計	全車種合計	自転車	歩行者
	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車				
7:00 ～ 8:00	0	8	0	0	22	0	0	12	0	42	42	1	1
8:00 ～ 9:00	0	13	0	0	22	0	0	21	0	56	56	0	1
9:00 ～ 10:00	0	8	0	0	8	0	1	18	0	34	35	1	1
10:00 ～ 11:00	1	12	0	0	17	0	0	18	0	47	48	0	0
11:00 ～ 12:00	0	7	0	0	9	0	0	17	1	34	34	1	0
12:00 ～ 13:00	0	16	1	0	3	0	1	13	0	33	34	0	2
13:00 ～ 14:00	0	9	0	0	7	0	0	17	0	33	33	2	1
14:00 ～ 15:00	0	13	2	0	10	0	1	17	0	42	43	1	1
15:00 ～ 16:00	1	7	0	0	10	0	1	15	0	32	34	0	0
16:00 ～ 17:00	0	12	0	0	11	1	1	22	0	46	47	0	0
17:00 ～ 18:00	0	10	0	0	30	0	0	23	0	63	63	2	0
18:00 ～ 19:00	0	7	0	0	7	0	0	13	0	27	27	2	0
19:00 ～ 20:00	0	6	0	0	5	0	0	5	0	16	16	0	0
合 計	2	128	3	0	161	1	5	211	1	505	512	10	7

【流動特性】

	流動分岐率(%)				大型車混入率(%)				二輪車混入率(%)			
	左折	直進	右折	計	左折	直進	右折	平均	左折	直進	右折	平均
7:00 ～ 8:00	19.0	52.4	28.6	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8:00 ～ 9:00	23.2	39.3	37.5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9:00 ～ 10:00	22.9	22.9	54.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	2.9
10:00 ～ 11:00	27.1	35.4	37.5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	2.1
11:00 ～ 12:00	20.6	26.5	52.9	100.0	0.0	0.0	5.6	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0
12:00 ～ 13:00	50.0	8.8	41.2	100.0	5.9	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	7.1	2.9
13:00 ～ 14:00	27.3	21.2	51.5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
14:00 ～ 15:00	34.9	23.3	41.9	100.0	13.3	0.0	0.0	4.7	0.0	0.0	5.6	2.3
15:00 ～ 16:00	23.5	29.4	47.1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	6.3	5.9
16:00 ～ 17:00	25.5	25.5	48.9	100.0	0.0	8.3	0.0	2.1	0.0	0.0	4.3	2.1
17:00 ～ 18:00	15.9	47.6	36.5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
18:00 ～ 19:00	25.9	25.9	48.1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
19:00 ～ 20:00	37.5	31.3	31.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平 均	26.0	31.6	42.4	100.0	2.3	0.6	0.5	1.0	1.5	0.0	2.3	1.4

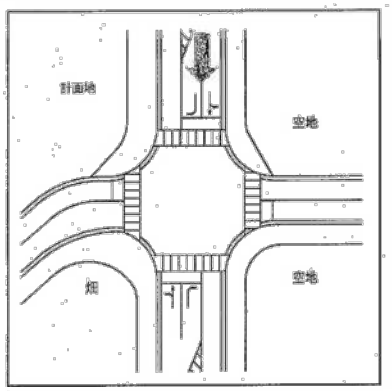
（1） 交通流量調査結果

交差点交通流動調査集計表

交差点No. 1

調査日 ： 令和7年3月20日（木）

方向 ： 幹線南進方面



	左折			直進			右折			自動車計	全車種合計	自転車	歩行者
	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車				
7:00 ～ 8:00	0	3	0	1	96	10	0	4	0	113	114	0	0
8:00 ～ 9:00	0	5	0	0	104	8	0	4	1	122	122	2	0
9:00 ～ 10:00	0	2	0	7	111	8	0	5	0	126	133	0	0
10:00 ～ 11:00	0	5	0	4	181	8	0	8	1	203	207	0	0
11:00 ～ 12:00	0	5	0	7	174	4	0	6	0	189	196	0	0
12:00 ～ 13:00	0	9	0	7	164	5	0	10	0	188	195	0	0
13:00 ～ 14:00	0	5	0	8	160	12	1	12	1	190	199	0	0
14:00 ～ 15:00	0	2	0	3	166	9	0	13	0	190	193	0	0
15:00 ～ 16:00	0	6	0	5	181	7	0	13	0	207	212	0	0
16:00 ～ 17:00	0	6	0	5	192	5	0	13	0	216	221	0	0
17:00 ～ 18:00	0	10	0	4	185	2	0	14	0	211	215	0	2
18:00 ～ 19:00	0	2	0	1	122	1	1	8	0	133	135	0	0
19:00 ～ 20:00	0	6	0	1	97	2	0	7	0	112	113	0	0
合 計	0	66	0	53	1933	81	2	117	3	2200	2255	2	2

【流動特性】

	流動分岐率(%)				大型車混入率(%)				二輪車混入率(%)			
	左折	直進	右折	計	左折	直進	右折	平均	左折	直進	右折	平均
7:00 ～ 8:00	2.6	93.9	3.5	100.0	0.0	9.3	0.0	8.8	0.0	0.9	0.0	0.9
8:00 ～ 9:00	4.1	91.8	4.1	100.0	0.0	7.1	20.0	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0
9:00 ～ 10:00	1.5	94.7	3.8	100.0	0.0	6.3	0.0	6.0	0.0	5.6	0.0	5.3
10:00 ～ 11:00	2.4	93.2	4.3	100.0	0.0	4.1	11.1	4.3	0.0	2.1	0.0	1.9
11:00 ～ 12:00	2.6	94.4	3.1	100.0	0.0	2.2	0.0	2.0	0.0	3.8	0.0	3.6
12:00 ～ 13:00	4.6	90.3	5.1	100.0	0.0	2.8	0.0	2.6	0.0	4.0	0.0	3.6
13:00 ～ 14:00	2.5	90.5	7.0	100.0	0.0	6.7	7.1	6.5	0.0	4.4	7.1	4.5
14:00 ～ 15:00	1.0	92.2	6.7	100.0	0.0	5.1	0.0	4.7	0.0	1.7	0.0	1.6
15:00 ～ 16:00	2.8	91.0	6.1	100.0	0.0	3.6	0.0	3.3	0.0	2.6	0.0	2.4
16:00 ～ 17:00	2.7	91.4	5.9	100.0	0.0	2.5	0.0	2.3	0.0	2.5	0.0	2.3
17:00 ～ 18:00	4.7	88.8	6.5	100.0	0.0	1.0	0.0	0.9	0.0	2.1	0.0	1.9
18:00 ～ 19:00	1.5	91.9	6.7	100.0	0.0	0.8	0.0	0.7	0.0	0.8	11.1	1.5
19:00 ～ 20:00	5.3	88.5	6.2	100.0	0.0	2.0	0.0	1.8	0.0	1.0	0.0	0.9
平 均	2.9	91.7	5.4	100.0	0.0	3.9	2.5	3.7	0.0	2.6	1.6	2.4

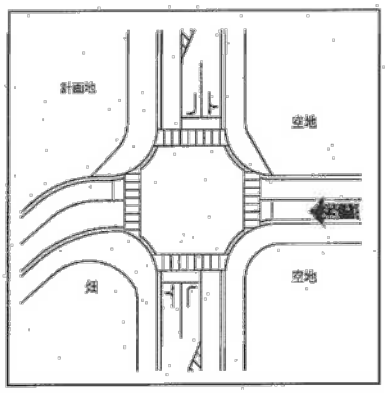
（1） 交通流量調査結果

交差点交通流動調査集計表

交差点No. 1

調査日 ： 令和7年3月20日（木）

方向 ： 交差西進方面



	左折			直進			右折			自動車計	全車種合計	自転車	歩行者
	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車				
7:00 ～ 8:00	0	38	0	0	8	0	0	2	0	48	48	0	1
8:00 ～ 9:00	1	47	3	0	10	0	0	5	0	65	66	1	0
9:00 ～ 10:00	1	47	1	0	7	0	0	0	0	55	56	0	1
10:00 ～ 11:00	1	46	3	0	6	0	0	7	0	62	63	0	0
11:00 ～ 12:00	2	60	2	0	7	0	0	11	0	80	82	0	0
12:00 ～ 13:00	1	62	0	0	11	0	0	14	0	87	88	0	0
13:00 ～ 14:00	0	48	0	0	7	0	0	8	0	63	63	0	0
14:00 ～ 15:00	0	51	1	0	10	0	0	7	0	69	69	0	0
15:00 ～ 16:00	1	50	2	0	11	0	0	8	0	71	72	0	0
16:00 ～ 17:00	0	79	0	0	12	0	0	4	0	95	95	1	2
17:00 ～ 18:00	0	85	2	0	14	0	0	13	0	114	114	0	1
18:00 ～ 19:00	2	65	0	0	14	0	0	4	0	83	85	0	0
19:00 ～ 20:00	0	41	0	0	2	0	0	5	0	48	48	0	0
合 計	9	719	14	0	119	0	0	88	0	940	949	2	5

【流動特性】

	流動分岐率(%)				大型車混入率(%)				二輪車混入率(%)			
	左折	直進	右折	計	左折	直進	右折	平均	左折	直進	右折	平均
7:00 ～ 8:00	79.2	16.7	4.2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8:00 ～ 9:00	77.3	15.2	7.6	100.0	5.9	0.0	0.0	4.5	2.0	0.0	0.0	1.5
9:00 ～ 10:00	87.5	12.5	0.0	100.0	2.0	0.0	0.0	1.8	2.0	0.0	0.0	1.8
10:00 ～ 11:00	79.4	9.5	11.1	100.0	6.0	0.0	0.0	4.8	2.0	0.0	0.0	1.6
11:00 ～ 12:00	78.0	8.5	13.4	100.0	3.1	0.0	0.0	2.4	3.1	0.0	0.0	2.4
12:00 ～ 13:00	71.6	12.5	15.9	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	1.1
13:00 ～ 14:00	76.2	11.1	12.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
14:00 ～ 15:00	75.4	14.5	10.1	100.0	1.9	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0
15:00 ～ 16:00	73.6	15.3	11.1	100.0	3.8	0.0	0.0	2.8	1.9	0.0	0.0	1.4
16:00 ～ 17:00	83.2	12.6	4.2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17:00 ～ 18:00	76.3	12.3	11.4	100.0	2.3	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0
18:00 ～ 19:00	78.8	16.5	4.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	2.4
19:00 ～ 20:00	85.4	4.2	10.4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平 均	78.2	12.5	9.3	100.0	1.9	0.0	0.0	1.5	1.2	0.0	0.0	0.9

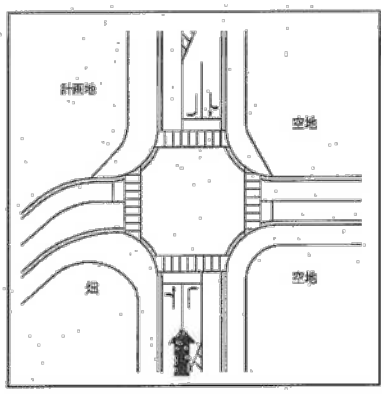
（1） 交通流量調査結果

交差点交通流動調査集計表

交差点No. 1

調査日 ： 令和7年3月20日（木）

方向 ： 幹線北進方面



	左折			直進			右折			自動車計	全車種合計	自転車	歩行者
	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車				
7:00 ～ 8:00	0	1	0	2	115	2	0	62	0	180	182	0	1
8:00 ～ 9:00	0	2	0	4	107	9	1	63	5	186	191	0	0
9:00 ～ 10:00	0	0	0	4	137	11	0	67	0	215	219	2	5
10:00 ～ 11:00	0	1	0	5	178	5	0	68	2	254	259	1	1
11:00 ～ 12:00	0	1	0	7	187	10	2	47	0	245	254	2	0
12:00 ～ 13:00	0	1	0	7	148	5	1	40	1	195	203	0	1
13:00 ～ 14:00	0	4	0	8	171	6	0	52	0	233	241	1	0
14:00 ～ 15:00	0	2	0	1	140	8	0	56	2	208	209	1	2
15:00 ～ 16:00	0	0	0	6	177	11	0	43	5	236	242	0	0
16:00 ～ 17:00	0	0	0	3	165	5	1	39	1	210	214	2	1
17:00 ～ 18:00	0	1	0	2	165	1	0	56	1	224	226	0	0
18:00 ～ 19:00	0	0	0	1	108	0	0	43	0	151	152	0	1
19:00 ～ 20:00	0	2	0	0	87	0	0	19	0	108	108	1	0
合 計	0	15	0	50	1885	73	5	655	17	2645	2700	10	12

【流動特性】

	流動分岐率(%)				大型車混入率(%)				二輪車混入率(%)			
	左折	直進	右折	計	左折	直進	右折	平均	左折	直進	右折	平均
7:00 ～ 8:00	0.5	65.4	34.1	100.0	0.0	1.7	0.0	1.1	0.0	1.7	0.0	1.1
8:00 ～ 9:00	1.0	62.8	36.1	100.0	0.0	7.5	7.2	7.3	0.0	3.3	1.4	2.6
9:00 ～ 10:00	0.0	69.4	30.6	100.0	0.0	7.2	0.0	5.0	0.0	2.6	0.0	1.8
10:00 ～ 11:00	0.4	72.6	27.0	100.0	0.0	2.7	2.9	2.7	0.0	2.7	0.0	1.9
11:00 ～ 12:00	0.4	80.3	19.3	100.0	0.0	4.9	0.0	3.9	0.0	3.4	4.1	3.5
12:00 ～ 13:00	0.5	78.8	20.7	100.0	0.0	3.1	2.4	3.0	0.0	4.4	2.4	3.9
13:00 ～ 14:00	1.7	76.8	21.6	100.0	0.0	3.2	0.0	2.5	0.0	4.3	0.0	3.3
14:00 ～ 15:00	1.0	71.3	27.8	100.0	0.0	5.4	3.4	4.8	0.0	0.7	0.0	0.5
15:00 ～ 16:00	0.0	80.2	19.8	100.0	0.0	5.7	10.4	6.6	0.0	3.1	0.0	2.5
16:00 ～ 17:00	0.0	80.8	19.2	100.0	0.0	2.9	2.4	2.8	0.0	1.7	2.4	1.9
17:00 ～ 18:00	0.4	74.3	25.2	100.0	0.0	0.6	1.8	0.9	0.0	1.2	0.0	0.9
18:00 ～ 19:00	0.0	71.7	28.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.7
19:00 ～ 20:00	1.9	80.6	17.6	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平 均	0.6	74.4	25.1	100.0	0.0	3.6	2.5	3.3	0.0	2.5	0.7	2.0

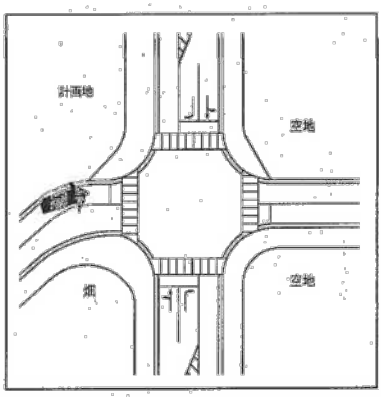
（1） 交通流量調査結果

交差点交通流動調査集計表

交差点No. 1

調査日 ： 令和7年3月20日（木）

方向 ： 交差東進方面



	左折			直進			右折			自動車計	全車種合計	自転車	歩行者
	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車	二輪車	普通車	大型車				
7:00 ～ 8:00	0	9	0	0	11	0	1	13	0	33	34	0	0
8:00 ～ 9:00	0	10	1	0	14	0	0	5	0	30	30	0	0
9:00 ～ 10:00	0	10	0	0	19	0	1	12	0	41	42	1	0
10:00 ～ 11:00	0	5	1	0	12	0	0	12	0	30	30	3	0
11:00 ～ 12:00	0	5	1	1	3	0	0	14	1	24	25	3	0
12:00 ～ 13:00	0	4	0	1	4	0	0	14	1	23	24	2	1
13:00 ～ 14:00	0	10	0	0	12	0	1	16	0	38	39	0	1
14:00 ～ 15:00	0	11	1	0	14	0	0	6	0	32	32	0	1
15:00 ～ 16:00	0	6	0	1	8	0	0	16	0	30	31	0	0
16:00 ～ 17:00	0	13	0	0	8	0	0	11	0	32	32	2	0
17:00 ～ 18:00	0	10	0	0	10	0	0	14	0	34	34	1	0
18:00 ～ 19:00	0	8	0	0	10	0	0	8	0	26	26	1	0
19:00 ～ 20:00	0	9	0	0	5	0	0	4	0	18	18	0	0
合 計	0	110	4	3	130	0	3	145	2	391	397	13	3

【流動特性】

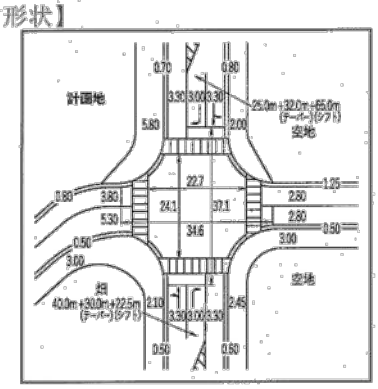
	流動分岐率(%)				大型車混入率(%)				二輪車混入率(%)			
	左折	直進	右折	計	左折	直進	右折	平均	左折	直進	右折	平均
7:00 ～ 8:00	26.5	32.4	41.2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	2.9
8:00 ～ 9:00	36.7	46.7	16.7	100.0	9.1	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0
9:00 ～ 10:00	23.8	45.2	31.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	2.4
10:00 ～ 11:00	20.0	40.0	40.0	100.0	16.7	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0
11:00 ～ 12:00	24.0	16.0	60.0	100.0	16.7	0.0	6.7	8.0	0.0	25.0	0.0	4.0
12:00 ～ 13:00	16.7	20.8	62.5	100.0	0.0	0.0	6.7	4.2	0.0	20.0	0.0	4.2
13:00 ～ 14:00	25.6	30.8	43.6	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	2.6
14:00 ～ 15:00	37.5	43.8	18.8	100.0	8.3	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0
15:00 ～ 16:00	19.4	29.0	51.6	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	3.2
16:00 ～ 17:00	40.6	25.0	34.4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17:00 ～ 18:00	29.4	29.4	41.2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
18:00 ～ 19:00	30.8	38.5	30.8	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
19:00 ～ 20:00	50.0	27.8	22.2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平 均	28.7	33.5	37.8	100.0	3.5	0.0	1.3	1.5	0.0	2.3	2.0	1.5

（2） 交差点現示および運用秒時調査結果

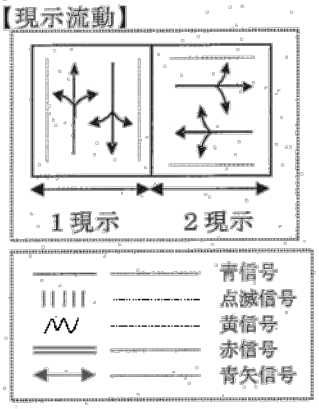
信号現示階梯及び運用秒時

交差点名： 交差点No.1

【形状】



【現示流動】



【現示階梯】

	1PG	1PW	1G	1Y	1R	2PG	2PW	2G	2Y	2R
幹線 歩行 （1P）										
幹線 車両 （1G）										
交差 歩行 （2P）										
交差 車両 （2G）										
階梯秒時	V	4	1	3	3	15	4	1	3	3

【平日の運用秒時】

	1現示	2現示	3現示	4現示	サイクル長	スプリット値
7:00 ～ 8:00	74	26			100	74 : 26
8:00 ～ 9:00	74	26			100	74 : 26
9:00 ～ 10:00	64	26			90	71 : 29
10:00 ～ 11:00	64	26			90	71 : 29
11:00 ～ 12:00	64	26			90	71 : 29
12:00 ～ 13:00	64	26			90	71 : 29
13:00 ～ 14:00	64	26			90	71 : 29
14:00 ～ 15:00	64	26			90	71 : 29
15:00 ～ 16:00	64	26			90	71 : 29
16:00 ～ 17:00	74	26			100	74 : 26
17:00 ～ 18:00	74	26			100	74 : 26
18:00 ～ 19:00	74	26			100	74 : 26
19:00 ～ 20:00	64	26			90	71 : 29

【休日の運用秒時】

	1現示	2現示	3現示	4現示	サイクル長	スプリット値
7:00 ～ 8:00	64	26			90	71 : 29
8:00 ～ 9:00	64	26			90	71 : 29
9:00 ～ 10:00	64	26			90	71 : 29
10:00 ～ 11:00	64	26			90	71 : 29
11:00 ～ 12:00	64	26			90	71 : 29
12:00 ～ 13:00	64	26			90	71 : 29
13:00 ～ 14:00	64	26			90	71 : 29
14:00 ～ 15:00	64	26			90	71 : 29
15:00 ～ 16:00	64	26			90	71 : 29
16:00 ～ 17:00	64	26			90	71 : 29
17:00 ～ 18:00	64	26			90	71 : 29
18:00 ～ 19:00	64	26			90	71 : 29
19:00 ～ 20:00	64	26			90	71 : 29

（3） 交差点需要率結果

＜現状の交差点需要率＞

交差点Ｎｏ．１

【平日】

時間帯	A		B	C		D	1現示	2現示	交差点
	左直	右	全	左直	右	全	需要率	需要率	需要率
7:00～8:00	0.088	—	0.061	0.089	—	0.022	0.089	0.061	0.150
8:00～9:00	0.110	—	0.074	0.120	—	0.030	0.120	0.074	0.194
9:00～10:00	0.109	—	0.050	0.105	—	0.019	0.109	0.050	0.159
10:00～11:00	0.117	—	0.051	0.129	—	0.026	0.129	0.051	0.180
11:00～12:00	0.113	—	0.048	0.114	—	0.018	0.114	0.048	0.162
12:00～13:00	0.111	—	0.050	0.094	—	0.020	0.111	0.050	0.161
13:00～14:00	0.112	—	0.060	0.106	—	0.018	0.112	0.060	0.172
14:00～15:00	0.102	—	0.059	0.110	—	0.024	0.110	0.059	0.169
15:00～16:00	0.126	—	0.051	0.123	—	0.018	0.126	0.051	0.177
16:00～17:00	0.127	—	0.077	0.118	—	0.026	0.127	0.077	0.204
17:00～18:00	0.151	—	0.093	0.126	—	0.033	0.151	0.093	0.244
18:00～19:00	0.095	—	0.074	0.092	—	0.014	0.095	0.074	0.169
19:00～20:00	0.055	—	0.034	0.042	—	0.009	0.055	0.034	0.089
平　均	0.109	—	0.060	0.105	—	0.021	0.111	0.060	0.172

【休日】

時間帯	A		B	C		D	1現示	2現示	交差点
	左直	右	全	左直	右	全	需要率	需要率	需要率
7:00～8:00	0.059	—	0.031	0.061	—	0.018	0.061	0.031	0.092
8:00～9:00	0.062	—	0.043	0.064	—	0.017	0.064	0.043	0.107
9:00～10:00	0.067	—	0.037	0.080	—	0.022	0.080	0.037	0.117
10:00～11:00	0.102	—	0.042	0.096	—	0.016	0.102	0.042	0.144
11:00～12:00	0.097	—	0.053	0.106	—	0.014	0.106	0.053	0.159
12:00～13:00	0.096	—	0.055	0.082	—	0.013	0.096	0.055	0.151
13:00～14:00	0.097	—	0.040	0.097	—	0.021	0.097	0.040	0.137
14:00～15:00	0.093	—	0.044	0.079	—	0.018	0.093	0.044	0.137
15:00～16:00	0.103	—	0.046	0.101	—	0.016	0.103	0.046	0.149
16:00～17:00	0.107	—	0.061	0.088	—	0.018	0.107	0.061	0.168
17:00～18:00	0.103	—	0.073	0.085	—	0.018	0.103	0.073	0.176
18:00～19:00	0.064	—	0.054	0.055	—	0.014	0.064	0.054	0.118
19:00～20:00	0.055	—	0.031	0.045	—	0.010	0.055	0.031	0.086
平　均	0.085	—	0.047	0.080	—	0.017	0.087	0.047	0.134

別添資料－２

ドラッグストアモリ芦北町店
騒音予測評価報告書

― 目　次 ―

第１章　目　的

大規模小売店舗立地法は、大規模小売店舗の立地に関して、出店に伴う交通混雑、騒音などその周辺地域の生活環境を保持するために適正な配慮を確保するよう求めている。

特に、配慮すべき環境項目の一つとして、「騒音」に関して騒音の予測・評価及び防止対策の実効を期待している。

このようなことから、「ドラッグストアモリ芦北町店」の出店計画における大規模小売店舗立地法第５条第１項届出書作成に伴う騒音評価業務は、「熊本県大規模小売店舗立地法届出の手引」に基づき、店舗から発生する騒音の「総合的な予測・評価」及び「発生する騒音ごとの予測・評価」を行うことで、周辺地域の生活環境への影響を把握し、騒音防止に関連する法令の遵守と悪化防止の措置を講じるための資料とすることを目的とした。

第２章　調査概要

１．既存類似店舗調査

「ドラッグストアモリ芦北町店」の出店計画により、店舗から営業活動に伴って発生する騒音の予測を行うためのデータベースとなるデータ収集を行うため、既存類似店舗から発生している騒音について調査を実施した。

また、室外機等の設備機器から発生する騒音レベルは、メーカー提供値及びカタログ値に示される「基準距離における騒音レベル」を引用した。

（１）調査店舗

○ドラッグストアモリ八代中北店

所 在 地；八代市中北町 3114 番４　外

店舗面積；1,399 ㎡

営業時間；9:00～24:00

（２）調査日時

令和７年４月 13 日（日）10:00～17:00

２．測定項目

既存類似店舗から発生する騒音について、騒音源の種類ごとに発生源を分類して、それぞれの測定項目を表２－１に示す。

表２－１　騒音源の種類と測定項目

種　類	発　生　源	測　定　項　目
定常騒音源	・室外機　・排気口 ・冷凍冷蔵庫屋外機　・キュービクル	等価騒音レベル（L_{Aeq}）
変動騒音源	・後進警報ブザー音 ・廃棄物収集作業音（圧縮・非圧縮） ・搬出入車両アイドリング音 ・台車走行音	騒音発生の継続時間（s） 最大値（L_{max}） 騒音発生回数
衝撃騒音源	・荷さばき作業に伴う荷下ろし音 ・搬出入車両荷台扉開閉音 ・搬出入車両座席扉開閉音 ・搬出入車両エンジン始動音	単発騒音暴露レベル（LAE） 最大値（L_{max}） 騒音発生回数

騒音等の分析方法は、表２－２に示すとおりである。
また、分析に使用した機器を表２－３に示す。

表２－２　騒音等分析方法

分析項目		分析方法	仕様
騒音レベル	等価騒音レベル	・騒音計で騒音の大きさごとの平均的な騒音レベル及び継続時間を求める。 ・騒音計に内蔵された周波数分析器を用いて周波数特性を把握する。	周波数特性：A 時間重み特性：Fast
	最大値	・騒音計の内部処理器により求める。	
	単発騒音暴露レベル	・騒音計の内部処理器により求める。	
騒音発生源と測定位置関係		・基準距離１ｍ（発生源と騒音測定地点間の距離）	―

表２－３　使用機器一覧表

機器名称	機器型式	製造会社
騒音計（積分型普通騒計）	ＮＡ－２９	ＲＩＯＮ

３．測定方法（JIS Z8731「環境騒音の表示・測定方法」に準拠）

（１）定常騒音源

室外機等の設備機器から発生する騒音は、メーカー提供値及びカタログ値に示される「基準距離における騒音レベル」を引用し、一部データが無いものについては、実測値を用いる（表３－１参照）。

（２）変動騒音源

敷地内における自動車走行に関する騒音は、「道路交通騒音の予測モデル“ASJ Model 2003”」文献値を用い、その他については、平成20年10月経済産業省商務情報政策局流通政策課「大規模小売店舗から発生する騒音予測の手引き（第２版）」に示されている値を引用した（表３－２参照）。

（３）衝撃騒音源

荷さばき作業に伴い発生する騒音は、既存類似店舗において発生源から基準距離（1m）で測定した値を用いた（表３－３参照）。

第３章　調査結果

既存類似店舗から発生されるそれぞれの騒音について調査した結果及びメーカー提供データ等のとりまとめた結果を表３－１～表３－３に示す。

この結果は、騒音予測・評価に必要となる各種騒音源に関するデータとなるものである。

表３－１　定常騒音源に関するデータ

単位：(dB・A)

名　称	型　式	能　力	騒音レベル	周波数成分（Hz）						
				63	125	250	500	1000	2000	4000
室外機	R40XEP	圧縮機出力1.10kW	51.8	28.6	36.1	44.4	46.8	47.0	42.4	36.8
室外機	RZZP140BD	圧縮機出力2.45kW	55.0	31.6	38.6	44.2	49.4	49.5	48.4	45.6
室外機	RZRP112BD	圧縮機出力1.95kW	52.2	29.1	35.9	40.9	43.4	49.0	45.9	39.3
冷凍冷蔵庫屋外機	ECOV-D22WA	圧縮機出力（2.2+2.1）kW	53.7	45.1	39.6	47.7	45.8	46.8	45.1	41.8
冷凍冷蔵庫屋外機	ECOV-D37WA	圧縮機出力（4.0+3.9）kW	59.2	39.1	46.8	51.2	52.1	53.6	52.1	49.2
冷凍冷蔵庫屋外機	ECOV-EN55WB	圧縮機出力5.6kW	50.1	33.6	36.1	43.8	41.8	40.0	45.4	41.2
排気口	VD-25ZX10-FP	－	45.0							
排気口	EWF-35CSA	出力0.1kW	47.4	21.1	27.6	36.4	40.3	40.5	42.4	40.3
キュービクル	キュービクルａ	－	51.3 *1	36.0	40.4	45.0	45.8	45.3	40.8	34.9

*1 既存類似店舗実測データ

表３－２　変動騒音源に関するデータ

単位：(dB・A)

名　称	騒音発生時間及び騒音発生回数	騒音レベル	周波数成分（Hz）						
			63	125	250	500	1000	2000	4000
来客車両走行音	１～２回／台	74.0 *2							
搬出入車両走行音	１～２回／台	83.5 *2							
廃棄物収集車両走行音	１～２回／台	83.5 *2							
搬出入車両後進警報ブザー音	１２秒／台	90.0 *3						*1	
廃棄物収集車両後進警報ブザー音	１２秒／台	90.0 *3						*1	
廃棄物収集作業音（圧縮）	２４０秒／台	90.0 *3					*1		
廃棄物収集作業音（非圧縮）	９０秒／台	85.0 *3					*1		
搬出入車両アイドリング音	１，２００秒／台	78.6 *3							
台車走行音	６秒×１２回／台	71.0 *3						*1	
台車走行音	６秒×１２回／台	77.0 *4						*1	

*1 卓越周波数を示す。
*2 ASJ Model 2003　計算根拠
①来客車両走行音
タイヤの半径やギヤ比など自動車に関する既存の研究結果から得られたもの（『自動車の走行パターンを考慮した道路交通騒音の予測-その１.自動車の走行パターンと発生騒音の推定（音響学会50）』より）を用い、自動車工学に基づくパワーレベル式（『ASJ　Model 2003 付属資料-１　自動車走行音のパワーレベル』より）を用い算出すると、82ｄＢ（Ａ特性音響パワーレベル）となる。
82ｄＢを半自由空間補正（－8ｄＢ（『騒音予測の手引き p-11より））し、74ｄＢとなる。
②搬出入車両走行音・廃棄物収集車両走行音
タイヤの半径やギヤ比など自動車に関する既存の研究結果から得られたもの（『自動車の走行パターンを考慮した道路交通騒音の予測-その１.自動車の走行パターンと発生騒音の推定（音響学会50）』より）を用い、自動車工学に基づくパワーレベル式（『ASJ　Model 2003 付属資料-１　自動車走行音のパワーレベル』より）を用い算出すると、91.5ｄＢ（Ａ特性音響パワーレベル）となる。
91.5ｄＢを半自由空間補正（－8ｄＢ（『騒音予測の手引き p-11より））し、83.5ｄＢとなる。
*3 騒音予測の手引き
*4 騒音レベル最大値を示す。

表３－３　衝撃騒音源に関するデータ

単位：(dB・A)

名　称	騒音発生回数	*1 単発騒音暴露レベル	周波数成分（Hz）						
			63	125	250	500	1000	2000	4000
荷さばき作業に伴う荷下ろし音	２４回／台	73.2	51.2	56.9	60.7	66.2	66.6	68.2	65.7
荷さばき作業に伴う荷下ろし音	２４回／台	77.5 *2	51.0	57.7	66.0	70.4	71.1	72.6	69.6
搬出入車両荷台扉開音	１回／台	75.4	43.2	53.7	63.9	69.7	70.4	68.0	67.1
搬出入車両荷台扉開音	１回／台	78.3 *2	46.1	56.3	66.5	72.1	73.9	71.2	69.4
搬出入車両荷台扉閉音	１回／台	77.6	45.4	53.3	61.7	69.4	72.8	72.8	69.5
搬出入車両荷台扉閉音	１回／台	80.7 *2	48.1	56.1	64.3	72.3	75.9	76.1	72.7
搬出入車両座席扉開閉音	２回／台	79.1	53.9	61.9	69.3	72.8	74.4	72.3	68.9
搬出入車両座席扉開閉音	２回／台	81.1 *2	56.3	64.2	72.1	75.4	76.2	73.5	70.2
搬出入車両エンジン始動音	１回／台	79.7	55.0	59.0	63.1	69.3	74.8	74.8	73.3
搬出入車両エンジン始動音	１回／台	81.5 *2	57.5	61.0	64.1	70.9	76.4	76.8	75.3

*1 既存類似店舗実測データ
*2 騒音レベル最大値を示す。

第４章　騒音予測

出店計画店舗から発生される騒音が店舗周辺の予測地点に与える影響を予測する方法は、「大規模小売店舗から発生する騒音の予測の手引き（第２版）」（平成20年10月経済産業省）及び「騒音予測に係るケーススタディ」（平成13年２月経済産業省商務情報政策局流通産業課）に基づいて行った。

１．出店計画店舗の概要

計画店舗の規模・営業時間等は、次のとおりである。

ドラッグストアモリ芦北町店

所 在 地；葦北郡芦北町大字芦北字北田2315番２　外
用途地域；無指定地域
店舗面積；1,481 ㎡
営業時間；24時間営業
駐車場収容台数；60台
駐車場利用可能時間帯；24時間
荷さばき可能時間帯；24時間
廃棄物収集時間帯；6:00～18:00
設備機器の稼働時間帯；表４－３「騒音発生源一覧表」参照

２．店舗周辺の住居等の立地条件

店舗周辺の住居等の配置状況を添付図面１「騒音予測地点位置図」に示す。店舗周辺の都市計画法上の用途地域は、無指定地域である。

店舗周辺の住居等の立地状況として、建物敷地北側には水路を挟み老人ホームが立地しており、東側には国道３号（道路幅員：18.0m）を挟み駐車場用地が面している。

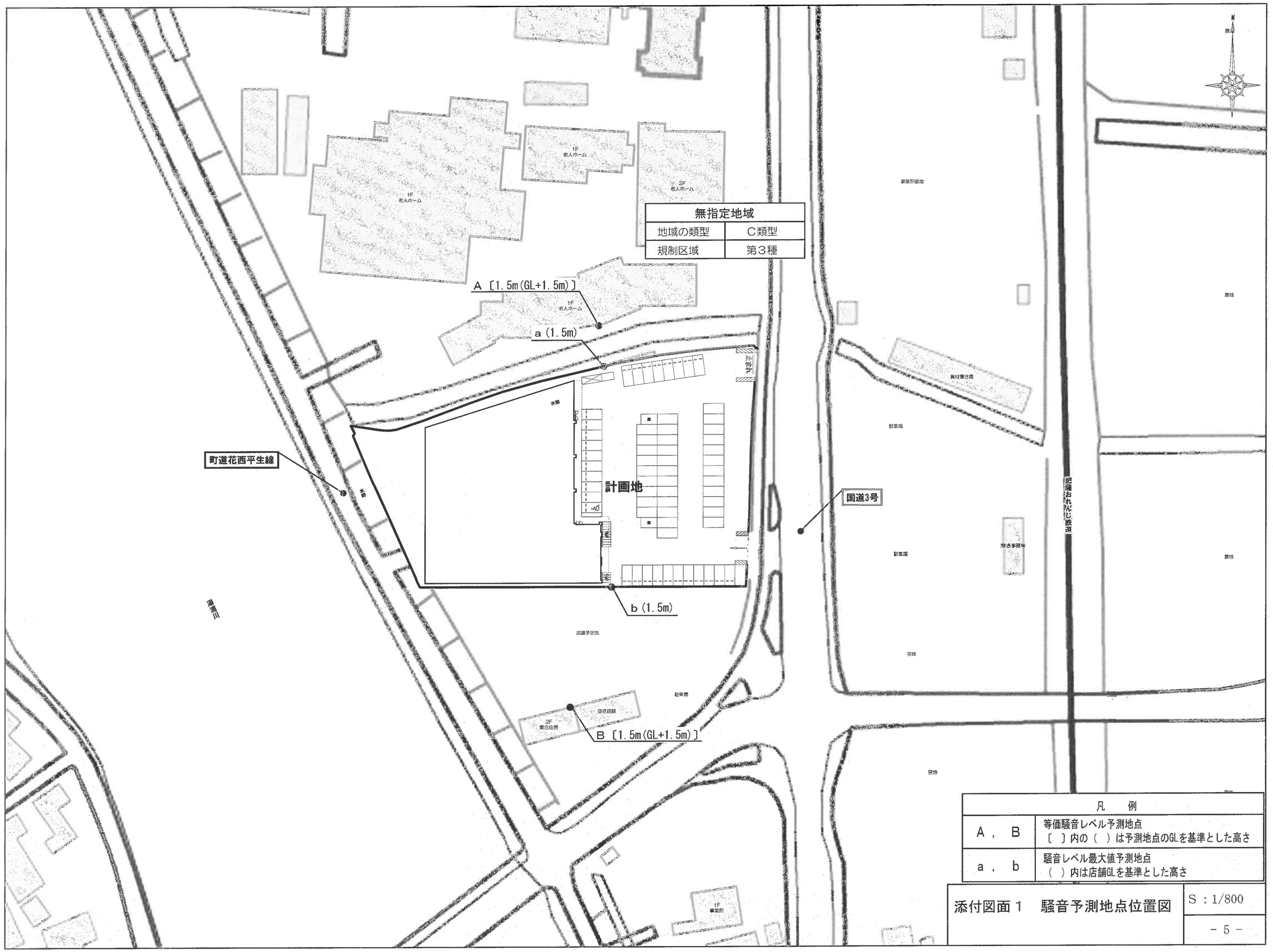
また、建物敷地南側には店舗建設予定地があり、西側には町道花西平生線（道路幅員：7.5m）及び水路を挟み湯浦川に面している。

３．予測地点の選定

出店計画店舗から発生する騒音について、平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測地点は、店舗の周囲２方向からそれぞれ近接した最も騒音の影響を受けやすい地点に立地した住居等の屋外を選定した。

また、夜間に発生する騒音ごとの騒音レベル最大値の予測地点については、隣接する住居等への影響を考慮した高さにおける店舗の敷地境界上とした。（添付図面１「騒音予測地点位置図」参照）

騒音発生源の配置位置と現況の住居等の立地状況を考慮して、予測地点の高さを1.5mに設定するとともに、選定根拠を表４－１、４－２（後出 p-6）に示す。



添付図面１ 騒音予測地点位置図

S：1/800

表４－１　等価騒音レベル予測地点

予測地点	位　　置	用　途　地　域	予測位置(m)		
			X	Y	Z
Ａ地点	建物敷地北側老人ホーム敷地内	無指定地域	42.1	62.3	1.5
Ｂ地点	建物敷地南側集合住居敷地内	無指定地域	35.4	−30.7	1.5

【選定根拠】
Ａ地点:駐車場内を走行する自動車走行音、荷さばき施設及び廃棄物等保管施設から発生する作業音の影響を最も受けると思われる老人ホーム敷地内とした。
Ｂ地点:駐車場内を走行する自動車走行音の影響を最も受けると思われる集合住居敷地内とした。

※ 建物敷地東側には駐車場用地があり、西側には湯浦川が面してしているなど、騒音の影響を受ける住居等の立地がないことから予測地点を選定していない。

表４－２　騒音レベル最大値の予測地点

予測地点	位　　置	用　途　地　域	予測位置(m)		
			X	Y	Z
ａ地点	建物敷地北側境界上	無指定地域	43.4	52.4	1.5
ｂ地点	建物敷地南側境界上	無指定地域	45.4	−0.9	1.5

【選定根拠】
ａ地点:駐車場内を走行する自動車走行音及び荷さばき施設から発生する作業音の影響を最も受けると思われる敷地境界線上とした。
ｂ地点:駐車場内を走行する自動車走行音の影響を最も受けると思われる敷地境界線上とした。

※ 建物敷地東側には駐車場用地があり、西側には湯浦川が面してしているなど、騒音の影響を受ける住居等の立地がないことから予測地点を選定していない。

４．騒音発生源の配置

店舗に配置される設備機器及び荷さばき作業等の店舗運営に伴い発生する音源の位置並びに騒音発生条件を表４－３「騒音発生源一覧表」に、自動車走行音の発生位置及び発生回数を表４－４「自動車走行音発生源一覧表」に示す。

また、騒音源の平面的な位置関係を添付図面２「騒音発生源位置図」に示す。

表４－３　騒音発生源一覧表

番号	騒音発生源		騒音レベル等(dB)	騒音発生時間及び騒音発生回数	位置※1			
	種類	形式			座標（m）			階
					X	Y	Z	
1	室外機1	R40XEP	51.8	終日	31.7	31.6	6.5	R階部
2	室外機2	RZZP140BD	55.0	終日	31.7	30.3	6.7	R階部
3	室外機3	RZZP140BD	55.0	終日	31.7	29.0	6.7	R階部
4	室外機4	RZZP140BD	55.0	終日	31.7	27.7	6.7	R階部
5	室外機5	RZZP140BD	55.0	終日	31.7	26.4	6.7	R階部
6	室外機6	RZZP140BD	55.0	終日	31.7	25.1	6.7	R階部
7	室外機7	RZZP140BD	55.0	終日	31.7	23.8	6.7	R階部
8	室外機8	RZZP140BD	55.0	終日	31.7	22.5	6.7	R階部
9	室外機9	RZZP140BD	55.0	終日	31.7	21.2	6.7	R階部
10	室外機10	RZZP140BD	55.0	終日	31.7	19.9	6.7	R階部
11	室外機11	RZZP140BD	55.0	終日	31.7	18.6	6.7	R階部
12	室外機12	RZZP140BD	55.0	終日	31.7	17.3	6.7	R階部
13	室外機13	RZZP140BD	55.0	終日	31.7	16.1	6.7	R階部
14	室外機14	RZZP140BD	55.0	終日	31.7	14.7	6.7	R階部
15	室外機15	RZZP140BD	55.0	終日	31.7	13.4	6.7	R階部
16	室外機16	RZZP140BD	55.0	終日	31.7	12.1	6.7	R階部
17	室外機17	RZRP112BD	52.2	終日	31.7	10.8	6.7	R階部
18	冷凍冷蔵庫屋外機1	ECOV-D22WA	53.7	終日	22.1	33.8	6.8	R階部
19	冷凍冷蔵庫屋外機2	ECOV-D22WA	53.7	終日	23.5	33.8	6.8	R階部
20	冷凍冷蔵庫屋外機3	ECOV-D37WA	59.2	終日	25.1	33.8	6.8	R階部
21	冷凍冷蔵庫屋外機4	ECOV-EN55WB	50.1	終日	26.5	33.8	6.8	R階部
22	冷凍冷蔵庫屋外機5	ECOV-EN55WB	50.1	終日	28.0	33.8	6.8	R階部
23	排気口1	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	0.0	1.0	4.0	1階部
24	排気口2	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	0.0	4.0	4.0	1階部
25	排気口3	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	0.0	7.0	4.0	1階部
26	排気口4	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	0.0	10.0	4.0	1階部
27	排気口5	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	0.0	13.0	4.0	1階部
28	排気口6	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	0.0	16.0	4.0	1階部
29	排気口7	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	0.0	19.0	4.0	1階部
30	排気口8	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	0.0	22.0	4.0	1階部
31	排気口9	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	0.0	25.0	4.0	1階部
32	排気口10	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	0.0	28.0	4.0	1階部
33	排気口11	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	0.0	31.0	4.0	1階部
34	排気口12	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	0.0	34.0	4.0	1階部
35	排気口13	VD-25ZX10-FP	45.0	終日	0.0	37.0	4.0	1階部
36	排気口14	EWF-35CSA	47.4	終日	14.7	42.3	4.0	1階部
37	排気口15	EWF-35CSA	47.4	終日	17.5	43.2	4.0	1階部
38	排気口16	EWF-35CSA	47.4	終日	18.6	43.5	4.0	1階部
39	排気口17	EWF-35CSA	47.4	終日	31.4	47.5	4.0	1階部
40	キュービクル	キュービクルa	51.3	終日	16.6	33.7	7.0	R階部
41	搬出入車両後進警報ブザー音		90.0	昼3台×12秒	56.2	45.5	0.6	1階部
42	廃棄物収集車両後進警報ブザー音		90.0	昼3台×12秒	56.2	45.5	0.6	1階部
43	廃棄物収集作業音（圧縮）		90.0	昼3台×240秒	44.5	45.5	0.6	1階部
44	廃棄物収集作業音（非圧縮）		85.0	昼3台×90秒	44.5	45.5	0.6	1階部
45	搬出入車両アイドリング音		78.6	昼1台×1200秒	44.5	45.5	0.6	1階部
46	台車走行音		71.0 77.0※2	昼3台×6秒×12回夜1台×6秒×12回	36.3	45.5	0.0	1階部

※1　騒音源の位置及び座標の原点を添付図面２「騒音発生源位置図」に示す。
※2　騒音レベル最大値を示す。

番号	騒音発生源		騒音レベル等(dB)	騒音発生時間及び騒音発生回数	位置※1			
	種類	形式			座標（m）			階
					X	Y	Z	
47	荷下ろし音		73.2 77.5※2	昼3台×24回夜1台×24回	36.3	45.5	0.6	1階部
48	搬出入車両荷台扉開音		75.4 78.3※2	昼3台×1回夜1台×1回	36.3	45.5	1.5	1階部
49	搬出入車両荷台扉閉音		77.6 80.7※2	昼3台×1回夜1台×1回	36.3	45.5	1.5	1階部
50	搬出入車両座席扉開閉音		79.1 81.1※2	昼2台×2回夜1台×2回	44.5	45.5	1.5	1階部
51	搬出入車両座席扉開閉音		79.1	昼1台×2回	48.2	45.5	1.5	1階部
52	搬出入車両エンジン始動音		79.7 81.5※2	昼1台×1回夜1台×1回	44.5	45.5	0.6	1階部
53	搬出入車両エンジン始動音		79.7	昼1台×1回	48.2	45.5	0.6	1階部
※3	来客車両走行音		74.0	昼625台×1～2回夜65台×1～2回	－	－	－	1階部
※3	搬出入車両走行音		83.5	昼3台×1～2回夜1台×1～2回	－	－	－	1階部
※3	廃棄物収集車両走行音		83.5	昼3台×1～2回	－	－	－	1階部

※1　騒音源の位置及び座標の原点を添付図面２「騒音発生源位置図」に示す。
※2　騒音レベル最大値を示す。
※3　自動車走行騒音の詳細を表４－４「自動車走行音発生源一覧表」に示す。

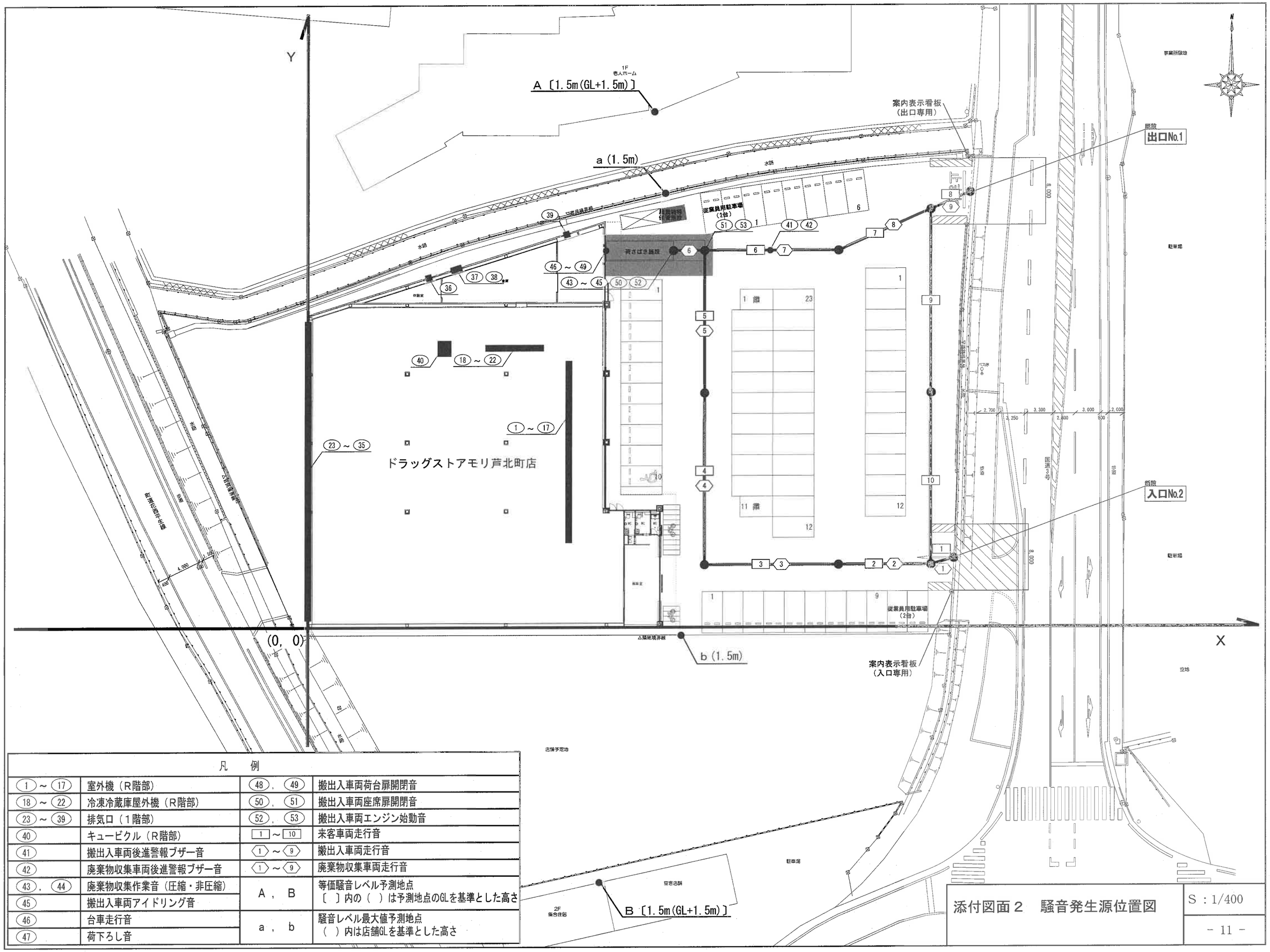
表４－４　自動車走行音発生源一覧表

線分番号	種類	騒音レベル等(dB)	騒音発生回数		線分距離	位置※1									
			昼間	夜間		始点座標(m)			終点座標(m)			離散音源点座標(m)			階
						X	Y	Z	X	Y	Z	X	Y	Z	
1	来客車両走行音	74.0	625回	65回	2.9	78.6	8.3	0.6	75.8	7.5	0.6	78.1	8.2	0.6	1階部
												77.2	7.9	0.6	
												76.3	7.6	0.6	
2	来客車両走行音	74.0	1250回	130回	11.3	75.8	7.5	0.6	64.5	7.5	0.6	73.9	7.5	0.6	1階部
												70.2	7.5	0.6	
												66.4	7.5	0.6	
3	来客車両走行音	74.0	1250回	130回	16.3	64.5	7.5	0.6	48.2	7.5	0.6	61.8	7.5	0.6	1階部
												56.4	7.5	0.6	
												50.9	7.5	0.6	
4	来客車両走行音	74.0	1250回	130回	20.7	48.2	7.5	0.6	48.2	28.2	0.6	48.2	11.0	0.6	1階部
												48.2	17.8	0.6	
												48.2	24.8	0.6	
5	来客車両走行音	74.0	1250回	130回	17.3	48.2	28.2	0.6	48.2	45.5	0.6	48.2	31.1	0.6	1階部
												48.2	36.8	0.6	
												48.2	42.6	0.6	
6	来客車両走行音	74.0	1250回	130回	16.3	48.2	45.5	0.6	64.5	45.5	0.6	50.9	45.5	0.6	1階部
												56.4	45.5	0.6	
												61.8	45.5	0.6	
7	来客車両走行音	74.0	1250回	130回	12.3	64.5	45.5	0.6	75.8	50.4	0.6	66.4	46.3	0.6	1階部
												70.2	48.0	0.6	
												73.9	49.6	0.6	
8	来客車両走行音	74.0	1250回	130回	5.1	75.8	50.4	0.6	80.5	52.5	0.6	76.6	50.8	0.6	1階部
												78.2	51.4	0.6	
												79.7	52.2	0.6	
9	来客車両走行音	74.0	1250回	130回	22.2	75.8	50.4	0.6	75.8	28.2	0.6	75.8	46.7	0.6	1階部
												75.8	39.3	0.6	
												75.8	31.9	0.6	
10	来客車両走行音	74.0	625回	65回	20.7	75.8	7.5	0.6	75.8	28.2	0.6	75.8	11.0	0.6	1階部
												75.8	17.8	0.6	
												75.8	24.8	0.6	
1	搬出入車両走行音	83.5	3回	1回	2.9	78.6	8.3	0.6	75.8	7.5	0.6	78.1	8.2	0.6	1階部
												77.2	7.9	0.6	
												76.3	7.6	0.6	
2	搬出入車両走行音	83.5	3回	1回	11.3	75.8	7.5	0.6	64.5	7.5	0.6	73.9	7.5	0.6	1階部
												70.2	7.5	0.6	
												66.4	7.5	0.6	
3	搬出入車両走行音	83.5	3回	1回	16.3	64.5	7.5	0.6	48.2	7.5	0.6	61.8	7.5	0.6	1階部
												56.4	7.5	0.6	
												50.9	7.5	0.6	
4	搬出入車両走行音	83.5	3回	1回	20.7	48.2	7.5	0.6	48.2	28.2	0.6	48.2	11.0	0.6	1階部
												48.2	17.8	0.6	
												48.2	24.8	0.6	
5	搬出入車両走行音	83.5	3回	1回	17.3	48.2	28.2	0.6	48.2	45.5	0.6	48.2	31.1	0.6	1階部
												48.2	36.8	0.6	
												48.2	42.6	0.6	
6	搬出入車両走行音	83.5	3回	1回	3.8	48.2	45.5	0.6	44.4	45.4	0.6	47.6	45.5	0.6	1階部
												46.3	45.4	0.6	
												45.0	45.4	0.6	
7	搬出入車両走行音	83.5	6回	2回	16.3	48.2	45.5	0.6	64.5	45.5	0.6	50.9	45.5	0.6	1階部
												56.4	45.5	0.6	
												61.8	45.5	0.6	

※1　自動車走行騒音源の位置及び座標の原点を添付図面２「騒音発生源位置図」に示す。

線分番号	種類	騒音レベル等(dB)	騒音発生回数		線分距離	位置※1									
			昼間	夜間		始点座標(m)			終点座標(m)			離散音源点座標(m)			階
						X	Y	Z	X	Y	Z	X	Y	Z	
8	搬出入車両走行音	83.5	3回	1回	12.3	64.5	45.5	0.6	75.8	50.4	0.6	66.4	46.3	0.6	1階部
												70.2	48.0	0.6	
												73.9	49.6	0.6	
9	搬出入車両走行音	83.5	3回	1回	5.1	75.8	50.4	0.6	80.5	52.4	0.6	76.6	50.7	0.6	1階部
												78.2	51.4	0.6	
												79.7	52.1	0.6	
1	廃棄物収集車両走行音	83.5	3回	0回	2.9	78.6	8.3	0.6	75.8	7.5	0.6	78.1	8.2	0.6	1階部
												77.2	7.9	0.6	
												76.3	7.6	0.6	
2	廃棄物収集車両走行音	83.5	3回	0回	11.3	75.8	7.5	0.6	64.5	7.5	0.6	73.9	7.5	0.6	1階部
												70.2	7.5	0.6	
												66.4	7.5	0.6	
3	廃棄物収集車両走行音	83.5	3回	0回	16.3	64.5	7.5	0.6	48.2	7.5	0.6	61.8	7.5	0.6	1階部
												56.4	7.5	0.6	
												50.9	7.5	0.6	
4	廃棄物収集車両走行音	83.5	3回	0回	20.7	48.2	7.5	0.6	48.2	28.2	0.6	48.2	11.0	0.6	1階部
												48.2	17.8	0.6	
												48.2	24.8	0.6	
5	廃棄物収集車両走行音	83.5	3回	0回	17.3	48.2	28.2	0.6	48.2	45.5	0.6	48.2	31.1	0.6	1階部
												48.2	36.8	0.6	
												48.2	42.6	0.6	
6	廃棄物収集車両走行音	83.5	3回	0回	3.8	48.2	45.5	0.6	44.4	45.4	0.6	47.6	45.5	0.6	1階部
												46.3	45.4	0.6	
												45.0	45.4	0.6	
7	廃棄物収集車両走行音	83.5	6回	0回	16.3	48.2	45.5	0.6	64.5	45.5	0.6	50.9	45.5	0.6	1階部
												56.4	45.5	0.6	
												61.8	45.5	0.6	
8	廃棄物収集車両走行音	83.5	3回	0回	12.3	64.5	45.5	0.6	75.8	50.4	0.6	66.4	46.3	0.6	1階部
												70.2	48.0	0.6	
												73.9	49.6	0.6	
9	廃棄物収集車両走行音	83.5	3回	0回	5.1	75.8	50.4	0.6	80.5	52.4	0.6	76.6	50.7	0.6	1階部
												78.2	51.4	0.6	
												79.7	52.1	0.6	

※1　自動車走行騒音源の位置及び座標の原点を添付図面２「騒音発生源位置図」に示す。



凡　例			
(1)～(17)	室外機（R階部）	(48)，(49)	搬出入車両荷台扉開閉音
(18)～(22)	冷凍冷蔵庫屋外機（R階部）	(50)，(51)	搬出入車両座席扉開閉音
(23)～(39)	排気口（1階部）	(52)，(53)	搬出入車両エンジン始動音
(40)	キュービクル（R階部）	[1]～[10]	来客車両走行音
(41)	搬出入車両後進警報ブザー音	⟨1⟩～⟨9⟩	搬出入車両走行音
(42)	廃棄物収集車両後進警報ブザー音	⟨1⟩～⟨9⟩	廃棄物収集車両走行音
(43)，(44)	廃棄物収集作業音（圧縮・非圧縮）	A，B	等価騒音レベル予測地点 〔 〕内の（ ）は予測地点のGLを基準とした高さ
(45)	搬出入車両アイドリング音		
(46)	台車走行音	a，b	騒音レベル最大値予測地点 （ ）内は店舗GLを基準とした高さ
(47)	荷下ろし音		

添付図面２　騒音発生源位置図

S：1/400

5．予測項目

①「昼間」の等価騒音レベル
②「夜間」の等価騒音レベル
③発生する騒音ごとの騒音レベル最大値

6．予測方法

定常騒音、変動騒音及び衝撃騒音の算出方法は、「大規模小売店舗から発生する騒音予測の手引き（第２版）」（平成20年10月経済産業省）４－１－２に基づいて行う。

（１）等価騒音レベルの予測算出式

①自動車走行音の騒音レベルの算出式

$L_{pA,i} = L_{pA} + \Delta L_{r,i} + \Delta L_{d,i}$

$L_{pA,i}$ ：ｉ番目の区間を通過する自動車による予測地点における騒音レベル(dB)
L_{pA} ：自動車走行音の基準距離における騒音レベル(dB)
$\Delta L_{r,i}$ ：ｉ番目の区間を通過する自動車に対する距離減衰に関する補正量(dB)
$\Delta L_{d,i}$ ：ｉ番目の区間を通過する自動車に対する回折効果に関する補正量(dB)

②自動車走行音の単発騒音暴露レベルの算出式

$L_{AE} = 10\log_{10}(1/T_0 \times \Sigma 10^{L_{pA,i}/10} \times \Delta t_i)$

L_{AE} ：単発騒音暴露レベル(dB)
T_0 ：基準時間(１s)
$L_{pA,i}$ ：ｉ番目の区間を通過する自動車による予測地点における騒音レベル(dB)
Δt_i ：自動車がｉ番目の区間を通過する時間(s)

③自動車走行音の等価騒音レベルの算出式

$L_{Aeq,T,vehicle} = L_{AE} + 10\log_{10}(N_T/T)$

$L_{Aeq,T,vehicle}$ ：自動車走行音の等価騒音レベル(dB)
L_{AE} ：単発騒音暴露レベル（ユニットパターンのエネルギー積分値）(dB)
Ｔ ：対象とする基準時間帯の時間(s)（昼間は57,600s、夜間28,800s）
N_T ：時間範囲Ｔ(s)の間の交通量(台)

当該店舗における来客車両走行音の設定は、「大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項に関する指針（以下、指針という。）」にある必要駐車台数算定式から求められた日来店台数625台を全て「昼間」の発生回数とし、「夜間」については、既存類似店舗における時間帯別入出庫割合より設定した（表４－５参照）。

これら来店台数の全てが駐車場の外周部分を走行するものと仮定した。

また、荷さばき作業及び廃棄物回収時に発生する業務用車両については、搬出入計画台数及び収集予定台数を発生回数とした。

表４－５　日来店台数

事　項　等		各事項算出のための計算式等
地区の区分	その他地区	←（理由：無指定地域）
Ｓ：店舗面積	1.481千㎡	
Ａ：日来店客数原単位	1,055.57人／千㎡	←人口40万人未満・1,100－30Ｓ（Ｓ＜5）
Ｃ：自動車分担率	80%	←人口10万人未満
Ｄ：平均乗車人員	2.0人／台	←店舗面積10千㎡未満
日来店台数	625台	←Ｓ×Ａ×Ｃ÷Ｄ
夜間の来店割合	10.4%	←既存類似店舗利用実態調査結果より
夜間の来店台数	65台	←Ｓ×Ａ×Ｃ÷Ｄ×10.4%

④定常騒音の騒音レベルの算出式

$L_{pA,i} = L_{pA,i}(r_0) + \Delta L_{r,i} + \Delta L_{d,i}$

$L_{pA,i}$ ：i番目の騒音源による予測地点における騒音レベル(dB)

$L_{pA,i}(r_0)$ ：i番目の騒音源による基準距離における騒音レベル(dB)

$\Delta L_{r,i}$ ：i番目の騒音源に対する距離減衰に関する補正量(dB)

$\Delta L_{d,i}$ ：i番目の騒音源に対する回折効果に関する補正量(dB)

⑤定常騒音の等価騒音レベルの算出式

$L_{Aeq,T,a} = 10\log_{10}(1/T \times \Sigma 10^{L_{pA,i}/10} \times T_i)$

$L_{Aeq,T,a}$ ：定常騒音の等価騒音レベル(dB)

$L_{pA,i}$ ：i番目の定常騒音源による予測地点における騒音レベル(dB)

T ：対象とする基準時間帯の時間(s)（昼間は57,600s、夜間28,800s）

T_i ：対象とする時間区分におけるi番目の定常騒音の継続時間(s)

⑥変動騒音（自動車走行音除く）の騒音レベルの算出式

$\overline{L_{pA,i}} = \overline{L_{pA,i}}(r_0) + \Delta L_{r,i} + \Delta L_{d,i}$

$\overline{L_{pA,i}}$ ：i番目の騒音源による予測地点における騒音のエネルギー的な時間平均値(dB)

$\overline{L_{pA,i}}(r_0)$ ：i番目の騒音源による基準距離における騒音のエネルギー的な時間平均値(dB)

$\Delta L_{r,i}$ ：i番目の騒音源に対する距離減衰に関する補正量(dB)

$\Delta L_{d,i}$ ：i番目の騒音源に対する回折効果に関する補正量(dB)

⑦変動騒音（自動車走行音除く）の等価騒音レベルの算出式

$L_{Aeq,T,b} = 10\log_{10}(1/T \times \Sigma 10^{\overline{L_{pA,i}}/10} \times T_i)$

$L_{Aeq,T,b}$ ：変動騒音の等価騒音レベル(dB)

$\overline{L_{pA,i}}$ ：i番目の変動騒音源による予測地点における騒音のエネルギー的な時間平均値(dB)

T ：対象とする基準時間帯の時間(s)（昼間は57,600s、夜間28,800s）

T_i ：対象とする時間区分におけるi番目の変動騒音の継続時間(s)

⑧衝撃騒音の単発騒音暴露レベルの算出式

$L_{AE,i} = L_{AE,i}(r_0) + \Delta L_{r,i} + \Delta L_{d,i}$

$L_{AE,i}$ ：i番目の騒音源による予測地点における単発騒音暴露レベル(dB)

$L_{AE,i}(r_0)$ ：i番目の騒音源による基準距離における単発騒音暴露レベル(dB)

$\Delta L_{r,i}$ ：i番目の騒音源に対する距離減衰に関する補正量(dB)

$\Delta L_{d,i}$ ：i番目の騒音源に対する回折効果に関する補正量(dB)

⑨衝撃騒音の等価騒音レベルの算出式

$L_{Aeq,T,c} = 10\log_{10}(T_0/T \times \Sigma 10^{L_{AE,i}/10} \times N_i)$

$L_{Aeq,T,c}$ ：衝撃騒音の等価騒音レベル(dB)

$L_{AE,i}$ ：i番目の衝撃騒音源からの騒音の単発騒音暴露レベル(dB)

T ：対象とする基準時間帯の時間(s)（昼間は57,600s、夜間28,800s）

T_0 ：基準時間(1s)

N_i ：対象とする基準時間帯において発生するi番目の衝撃騒音の発生回数(回)

⑩予測地点における等価騒音レベルの算出式

$L_{Aeq,T} = 10\log_{10}(10^{L_{Aeq,T,a}/10} + 10^{L_{Aeq,T,b}/10} + 10^{L_{Aeq,T,c}/10} + 10^{L_{Aeq,T,vehicle}/10})$

$L_{Aeq,T,a}$ ：定常騒音の等価騒音レベル(dB)

$L_{Aeq,T,b}$ ：変動騒音の等価騒音レベル(dB)

$L_{Aeq,T,c}$ ：衝撃騒音の等価騒音レベル(dB)

$L_{Aeq,T,vehicle}$ ：自動車走行音の等価騒音レベル(dB)

（2）騒音レベル最大値の予測算出式

①定常騒音の騒音レベルの算出式

$L_{pA,i} = L_{pA,i}(r_0) + \Delta L_{r,i} + \Delta L_{d,i}$

$L_{pA,i}$ ：i番目の騒音源による予測地点における騒音レベル(dB)

$L_{pA,i}(r_0)$ ：i番目の騒音源による基準距離における騒音レベル(dB)

$\Delta L_{r,i}$ ：i番目の騒音源に対する距離減衰に関する補正量(dB)

$\Delta L_{d,i}$ ：i番目の騒音源に対する回折効果に関する補正量(dB)

②変動騒音、衝撃騒音及び自動車走行音の騒音レベル最大値の算出式

$L_{Amax,i} = L_{Amax,i}(r_0) + \Delta L_{r,i} + \Delta L_{d,i}$

$L_{Amax,i}$：i番目の騒音源による予測地点における騒音レベル最大値(dB)

$L_{Amax,i}(r_0)$：i番目の騒音源による基準距離における騒音レベル最大値(dB)

$\Delta L_{r,i}$：i番目の騒音源に対する距離減衰に関する補正量(dB)

$\Delta L_{d,i}$：i番目の騒音源に対する回折効果に関する補正量(dB)

③予測地点における騒音レベル最大値の算出式

$L_{Amax} = 10\log_{10}(\Sigma 10^{L_{pA,i}/10} + \Sigma 10^{L_{Amax,i}/10})$

L_{Amax}：予測地点における騒音レベル最大値(dB)

$L_{pA,i}$：i番目の騒音源による予測地点における騒音レベル(dB)

$L_{Amax,i}$：i番目の騒音源による予測地点における騒音レベル最大値(dB)

（3）距離減衰に関する補正量の算出式

$\Delta L_r = -20\log_{10}(r / r_0)$

ΔL_r：距離減衰に関する補正量（dB）

r_0：基準距離（1m）

r：予測地点までの距離（m）

第５章　予測結果

１．平均的な状況を呈する日における等価騒音レベル予測結果

選定した予測地点は、都市計画法用途地域の無指定地域であり、騒音の評価基準である「騒音に係る環境基準（平成 10 年 9 月 30 日環境庁告示第 64 号）」における地域の類型はＣ類型、環境基準値は「昼間」60dB 及び「夜間」50dB と定められている。

予測の結果、「昼間」及び「夜間」の等価騒音レベルは下表に示すとおり全ての地点で基準値を満足するものであり、出店計画に伴い店舗から発生する騒音が周辺地域へ与える影響は少ないものと推察された（表５－１参照）。

予測結果の内訳を表５－２、表５－３．３（p-16～p-23）に示す。

表５－１　等価騒音レベル予測結果

時間区分		予測地点	高さ	用途地域	地域の類型	予測値(dB)	基準値(dB)
昼間	６：００～２２：００	A	1.5m	無指定地域	C	48.7	60
		B	1.5m	無指定地域	C	39.6	
夜間	２２：００～翌６：００	A	1.5m	無指定地域	C	38.9	50
		B	1.5m	無指定地域	C	35.2	

表５－２　Ａ地点における等価騒音レベルの予測結果

騒音発生源				基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)	騒音継続時間及び騒音発生回数	等価騒音レベル(dB)	
	番号	機器名称	高さ							昼間	夜間
定常騒音	1	室外機1	6.5	51.8	32.8	30.3	－	21.5	終日	21.5	21.5
	2	室外機2	6.7	55.0	34.0	30.6	－	24.4	終日	24.4	24.4
	3	室外機3	6.7	55.0	35.3	31.0	－	24.0	終日	24.0	24.0
	4	室外機4	6.7	55.0	36.5	31.2	－	23.8	終日	23.8	23.8
	5	室外機5	6.7	55.0	37.7	31.5	－	23.5	終日	23.5	23.5
	6	室外機6	6.7	55.0	39.0	31.8	－	23.2	終日	23.2	23.2
	7	室外機7	6.7	55.0	40.2	32.1	－	22.9	終日	22.9	22.9
	8	室外機8	6.7	55.0	41.5	32.4	－	22.6	終日	22.6	22.6
	9	室外機9	6.7	55.0	42.7	32.6	－	22.4	終日	22.4	22.4
	10	室外機10	6.7	55.0	44.0	32.9	－	22.1	終日	22.1	22.1
	11	室外機11	6.7	55.0	45.2	33.1	－	21.9	終日	21.9	21.9
	12	室外機12	6.7	55.0	46.5	33.3	－	21.7	終日	21.7	21.7
	13	室外機13	6.7	55.0	47.6	33.6	－	21.4	終日	21.4	21.4
	14	室外機14	6.7	55.0	49.0	33.8	－	21.2	終日	21.2	21.2
	15	室外機15	6.7	55.0	50.3	34.0	－	21.0	終日	21.0	21.0
	16	室外機16	6.7	55.0	51.5	34.2	－	20.8	終日	20.8	20.8
	17	室外機17	6.7	52.2	52.8	34.5	－	17.7	終日	17.7	17.7
	18	冷凍冷蔵庫屋外機1	6.8	53.7	35.2	30.9	－	22.8	終日	22.8	22.8
	19	冷凍冷蔵庫屋外機2	6.8	53.7	34.4	30.7	－	23.0	終日	23.0	23.0
	20	冷凍冷蔵庫屋外機3	6.8	59.2	33.6	30.5	－	28.7	終日	28.7	28.7
	21	冷凍冷蔵庫屋外機4	6.8	50.1	32.9	30.3	－	19.8	終日	19.8	19.8
	22	冷凍冷蔵庫屋外機5	6.8	50.1	32.2	30.2	－	19.9	終日	19.9	19.9
	23	排気口1	4.0	45.0	74.4	37.4	－	7.6	終日	7.6	7.6
	24	排気口2	4.0	45.0	72.0	37.1	－	7.9	終日	7.9	7.9
	25	排気口3	4.0	45.0	69.5	36.8	－	8.2	終日	8.2	8.2
	26	排気口4	4.0	45.0	67.2	36.5	－	8.5	終日	8.5	8.5
	27	排気口5	4.0	45.0	64.9	36.2	－	8.8	終日	8.8	8.8
	28	排気口6	4.0	45.0	62.6	35.9	－	9.1	終日	9.1	9.1
	29	排気口7	4.0	45.0	60.4	35.6	－	9.4	終日	9.4	9.4
	30	排気口8	4.0	45.0	58.3	35.3	－	9.7	終日	9.7	9.7
	31	排気口9	4.0	45.0	56.3	35.0	－	10.0	終日	10.0	10.0
	32	排気口10	4.0	45.0	54.4	34.7	－	10.3	終日	10.3	10.3
	33	排気口11	4.0	45.0	52.5	34.4	－	10.6	終日	10.6	10.6
	34	排気口12	4.0	45.0	50.8	34.1	－	10.9	終日	10.9	10.9
	35	排気口13	4.0	45.0	49.2	33.8	－	11.2	終日	11.2	11.2
	36	排気口14	4.0	47.4	34.0	30.6	－	16.8	終日	16.8	16.8
	37	排気口15	4.0	47.4	31.2	29.9	－	17.5	終日	17.5	17.5
	38	排気口16	4.0	47.4	30.2	29.6	－	17.8	終日	17.8	17.8
	39	排気口17	4.0	47.4	18.4	25.3	－	22.1	終日	22.1	22.1
	40	キュービクル	7.0	51.3	38.7	31.8	－	19.5	終日	19.5	19.5
		定常騒音の等価騒音レベル								36.8	36.8
変動騒音	41	搬出入車両後進警報ブザー音	0.6	90.0	22.0	26.8	－	63.2	昼3台×12秒	29.4	－
	42	廃棄物収集車両後進警報ブザー音	0.6	90.0	22.0	26.8	－	63.2	昼3台×12秒	31.2	－
	43	廃棄物収集作業音（圧縮）	0.6	90.0	17.0	24.6	－	65.4	昼3台×240秒	46.4	－
	44	廃棄物収集作業音（非圧縮）	0.6	85.0	17.0	24.6	－	60.4	昼3台×90秒	37.1	－
	45	搬出入車両アイドリング音	0.6	78.6	17.0	24.6	－	54.0	昼1台×1200秒	37.2	－
	46	台車走行音	0.0	71.0	17.8	25.0	－	46.0	昼3台×6秒×12回夜1台×6秒×12回	21.7	20.0
		変動騒音の等価騒音レベル								47.5	20.0

A

騒音発生源				基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)	騒音継続時間及び騒音発生回数	等価騒音レベル(dB)	
	番号	機器名称	高さ							昼間	夜間
衝撃騒音	47	荷下ろし音	0.6	73.2	17.8	25.0	−	48.2	昼3台×24回夜1台×24回	19.2	17.4
	48	搬出入車両荷台扉開音	1.5	75.4	17.8	25.0	−	50.4	昼3台×1回夜1台×1回	7.6	5.8
	49	搬出入車両荷台扉閉音	1.5	77.6	17.8	25.0	−	52.6	昼3台×1回夜1台×1回	9.8	8.0
	50	搬出入車両座席扉開閉音	1.5	79.1	17.0	24.6	−	54.5	昼2台×2回夜1台×2回	12.9	12.9
	51	搬出入車両座席扉開閉音	1.5	79.1	17.9	25.1	−	54.0	昼1台×2回	9.4	−
	52	搬出入車両エンジン始動音	0.6	79.7	17.0	24.6	−	55.1	昼1台×1回夜1台×1回	7.5	10.5
	53	搬出入車両エンジン始動音	0.6	79.7	17.9	25.1	−	54.6	昼1台×1回	7.0	−
		衝撃騒音の等価騒音レベル								21.4	19.8
	※	来客車両走行音	0.6	74.0	−	−	−	−	昼625台×1～2回夜65台×1～2回	40.5	33.6
	※	搬出入車両走行音	0.6	83.5	−	−	−	−	昼3台×1～2回夜1台×1～2回	27.9	26.1
	※	廃棄物収集車両走行音	0.6	83.5	−	−	−	−	昼3台×1～2回	27.9	−
		自動車走行騒音の等価騒音レベル								41.0	34.3
		等価騒音レベル								48.7	38.9
		基準値								60	50

※　自動車走行音（来客車両、搬出入車両、廃棄物収集車両）の計算の詳細を表５－２．１～表５－２．３に示す。

表５－２．１　Ａ地点における来客車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)	Δt(s)	予測地点における単発騒音暴露レベル(dB)	騒音発生回数(回)		等価騒音レベル(dB)	
									昼間	夜間	昼間	夜間
1	1	74.0	65.0	36.3	—	37.7	0.17	34.8	625	65	15.2	8.3
	2	74.0	64.7	36.2	—	37.8	0.17					
	3	74.0	64.5	36.2	—	37.8	0.17					
2	1	74.0	63.4	36.0	—	38.0	0.68	41.3	1250	130	24.7	17.8
	2	74.0	61.6	35.8	—	38.2	0.68					
	3	74.0	60.0	35.6	—	38.4	0.68					
3	1	74.0	58.2	35.3	—	38.7	0.98	43.6	1250	130	27.0	20.1
	2	74.0	56.6	35.1	—	38.9	0.98					
	3	74.0	55.5	34.9	—	39.1	0.98					
4	1	74.0	51.7	34.3	—	39.7	1.24	46.9	1250	130	30.3	23.4
	2	74.0	44.9	33.0	—	41.0	1.24					
	3	74.0	38.0	31.6	—	42.4	1.24					
5	1	74.0	31.8	30.0	—	44.0	1.04	51.0	1250	130	34.4	27.5
	2	74.0	26.2	28.4	—	45.6	1.04					
	3	74.0	20.6	26.3	—	47.7	1.04					
6	1	74.0	19.0	25.6	—	48.4	0.98	51.9	1250	130	35.3	28.4
	2	74.0	22.1	26.9	—	47.1	0.98					
	3	74.0	25.9	28.3	—	45.7	0.98					
7	1	74.0	29.1	29.3	—	44.7	0.74	47.5	1250	130	30.9	24.0
	2	74.0	31.5	30.0	—	44.0	0.74					
	3	74.0	34.3	30.7	—	43.3	0.74					
8	1	74.0	36.4	31.2	—	42.8	0.31	42.2	1250	130	25.6	18.7
	2	74.0	37.7	31.5	—	42.5	0.31					
	3	74.0	38.9	31.8	—	42.2	0.31					
9	1	74.0	37.1	31.4	—	42.6	1.33	47.8	1250	130	31.2	24.3
	2	74.0	40.8	32.2	—	41.8	1.33					
	3	74.0	45.4	33.1	—	40.9	1.33					
10	1	74.0	61.4	35.8	—	38.2	1.24	44.9	625	65	25.3	18.4
	2	74.0	55.8	34.9	—	39.1	1.24					
	3	74.0	50.4	34.0	—	40.0	1.24					
来客車両走行音の等価騒音レベル											40.5	33.6

表５－２．２　Ａ地点における搬出入車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)	Δt(s)	予測地点における単発騒音暴露レベル(dB)	騒音発生回数(回)		等価騒音レベル(dB)	
									昼間	夜間	昼間	夜間
1	1	83.5	65.0	36.3	—	47.2	0.35	47.5	3	1	4.7	2.9
	2	83.5	64.7	36.2	—	47.3	0.35					
	3	83.5	64.5	36.2	—	47.3	0.35					
2	1	83.5	63.4	36.0	—	47.5	1.36	53.8	3	1	11.0	9.2
	2	83.5	61.6	35.8	—	47.7	1.36					
	3	83.5	60.0	35.6	—	47.9	1.36					
3	1	83.5	58.2	35.3	—	48.2	1.96	56.1	3	1	13.3	11.5
	2	83.5	56.6	35.1	—	48.4	1.96					
	3	83.5	55.5	34.9	—	48.6	1.96					
4	1	83.5	51.7	34.3	—	49.2	2.48	59.4	3	1	16.6	14.8
	2	83.5	44.9	33.0	—	50.5	2.48					
	3	83.5	38.0	31.6	—	51.9	2.48					

自動車A

線分番号		基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)	Δt(s)	予測地点における単発騒音暴露レベル(dB)	騒音発生回数(回)		等価騒音レベル(dB)	
									昼間	夜間	昼間	夜間
5	1	83.5	31.8	30.0	—	53.5	2.08	63.5	3	1	20.7	18.9
	2	83.5	26.2	28.4	—	55.1	2.08					
	3	83.5	20.6	26.3	—	57.2	2.08					
6	1	83.5	17.7	25.0	—	58.5	0.46	60.1	3	1	17.3	15.5
	2	83.5	17.4	24.8	—	58.7	0.46					
	3	83.5	17.2	24.7	—	58.8	0.46					
7	1	83.5	19.0	25.6	—	57.9	1.96	64.4	6	2	24.6	22.8
	2	83.5	22.1	26.9	—	56.6	1.96					
	3	83.5	25.9	28.3	—	55.2	1.96					
8	1	83.5	29.1	29.3	—	54.2	1.48	60.0	3	1	17.2	15.4
	2	83.5	31.5	30.0	—	53.5	1.48					
	3	83.5	34.3	30.7	—	52.8	1.48					
9	1	83.5	36.4	31.2	—	52.3	0.61	54.6	3	1	11.8	10.0
	2	83.5	37.7	31.5	—	52.0	0.61					
	3	83.5	39.0	31.8	—	51.7	0.61					
搬出入車両走行音の等価騒音レベル											27.9	26.1

表５－２．３　Ａ地点における廃棄物収集車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)	Δt(s)	予測地点における単発騒音暴露レベル(dB)	騒音発生回数(回)		等価騒音レベル(dB)	
									昼間	夜間	昼間	夜間
1	1	83.5	65.0	36.3	—	47.2	0.35	47.5	3	0	4.7	—
	2	83.5	64.7	36.2	—	47.3	0.35					
	3	83.5	64.5	36.2	—	47.3	0.35					
2	1	83.5	63.4	36.0	—	47.5	1.36	53.8	3	0	11.0	—
	2	83.5	61.6	35.8	—	47.7	1.36					
	3	83.5	60.0	35.6	—	47.9	1.36					
3	1	83.5	58.2	35.3	—	48.2	1.96	56.1	3	0	13.3	—
	2	83.5	56.6	35.1	—	48.4	1.96					
	3	83.5	55.5	34.9	—	48.6	1.96					
4	1	83.5	51.7	34.3	—	49.2	2.48	59.4	3	0	16.6	—
	2	83.5	44.9	33.0	—	50.5	2.48					
	3	83.5	38.0	31.6	—	51.9	2.48					
5	1	83.5	31.8	30.0	—	53.5	2.08	63.5	3	0	20.7	—
	2	83.5	26.2	28.4	—	55.1	2.08					
	3	83.5	20.6	26.3	—	57.2	2.08					
6	1	83.5	17.7	25.0	—	58.5	0.46	60.1	3	0	17.3	—
	2	83.5	17.4	24.8	—	58.7	0.46					
	3	83.5	17.2	24.7	—	58.8	0.46					
7	1	83.5	19.0	25.6	—	57.9	1.96	64.4	6	0	24.6	—
	2	83.5	22.1	26.9	—	56.6	1.96					
	3	83.5	25.9	28.3	—	55.2	1.96					
8	1	83.5	29.1	29.3	—	54.2	1.48	60.0	3	0	17.2	—
	2	83.5	31.5	30.0	—	53.5	1.48					
	3	83.5	34.3	30.7	—	52.8	1.48					
9	1	83.5	36.4	31.2	—	52.3	0.61	54.6	3	0	11.8	—
	2	83.5	37.7	31.5	—	52.0	0.61					
	3	83.5	39.0	31.8	—	51.7	0.61					
廃棄物収集車両走行音の等価騒音レベル											27.9	—

※　敷地内走行速度は来客車両20km/h、搬出入車両・廃棄物収集車両10km/hとする。
※　Δt(s)は、自動車が線分を通過するまでにかかる時間を示す。

表５－３　Ｂ地点における等価騒音レベルの予測結果

騒音発生源				基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)	騒音継続時間及び騒音発生回数	等価騒音レベル(dB)	
	番号	機器名称	高さ							昼間	夜間
定常騒音	1	室外機1	6.5	51.8	62.6	35.9	－	15.9	終日	15.9	15.9
	2	室外機2	6.7	55.0	61.3	35.7	－	19.3	終日	19.3	19.3
	3	室外機3	6.7	55.0	60.0	35.6	－	19.4	終日	19.4	19.4
	4	室外機4	6.7	55.0	58.7	35.4	－	19.6	終日	19.6	19.6
	5	室外機5	6.7	55.0	57.5	35.2	－	19.8	終日	19.8	19.8
	6	室外機6	6.7	55.0	56.2	35.0	－	20.0	終日	20.0	20.0
	7	室外機7	6.7	55.0	54.9	34.8	－	20.2	終日	20.2	20.2
	8	室外機8	6.7	55.0	53.6	34.6	－	20.4	終日	20.4	20.4
	9	室外機9	6.7	55.0	52.3	34.4	－	20.6	終日	20.6	20.6
	10	室外機10	6.7	55.0	51.0	34.2	－	20.8	終日	20.8	20.8
	11	室外機11	6.7	55.0	49.7	33.9	－	21.1	終日	21.1	21.1
	12	室外機12	6.7	55.0	48.4	33.7	－	21.3	終日	21.3	21.3
	13	室外機13	6.7	55.0	47.2	33.5	－	21.5	終日	21.5	21.5
	14	室外機14	6.7	55.0	45.8	33.2	－	21.8	終日	21.8	21.8
	15	室外機15	6.7	55.0	44.6	33.0	－	22.0	終日	22.0	22.0
	16	室外機16	6.7	55.0	43.3	32.7	－	22.3	終日	22.3	22.3
	17	室外機17	6.7	52.2	42.0	32.5	－	19.7	終日	19.7	19.7
	18	冷凍冷蔵庫屋外機1	6.8	53.7	66.1	36.4	－	17.3	終日	17.3	17.3
	19	冷凍冷蔵庫屋外機2	6.8	53.7	65.8	36.4	－	17.3	終日	17.3	17.3
	20	冷凍冷蔵庫屋外機3	6.8	59.2	65.5	36.3	－	22.9	終日	22.9	22.9
	21	冷凍冷蔵庫屋外機4	6.8	50.1	65.3	36.3	－	13.8	終日	13.8	13.8
	22	冷凍冷蔵庫屋外機5	6.8	50.1	65.1	36.3	－	13.8	終日	13.8	13.8
	23	排気口1	4.0	45.0	47.6	33.6	－	11.4	終日	11.4	11.4
	24	排気口2	4.0	45.0	49.6	33.9	－	11.1	終日	11.1	11.1
	25	排気口3	4.0	45.0	51.8	34.3	－	10.7	終日	10.7	10.7
	26	排気口4	4.0	45.0	54.0	34.6	－	10.4	終日	10.4	10.4
	27	排気口5	4.0	45.0	56.3	35.0	－	10.0	終日	10.0	10.0
	28	排気口6	4.0	45.0	58.7	35.4	－	9.6	終日	9.6	9.6
	29	排気口7	4.0	45.0	61.1	35.7	－	9.3	終日	9.3	9.3
	30	排気口8	4.0	45.0	63.5	36.1	－	8.9	終日	8.9	8.9
	31	排気口9	4.0	45.0	66.0	36.4	－	8.6	終日	8.6	8.6
	32	排気口10	4.0	45.0	68.6	36.7	－	8.3	終日	8.3	8.3
	33	排気口11	4.0	45.0	71.2	37.0	－	8.0	終日	8.0	8.0
	34	排気口12	4.0	45.0	73.8	37.4	－	7.6	終日	7.6	7.6
	35	排気口13	4.0	45.0	76.4	37.7	－	7.3	終日	7.3	7.3
	36	排気口14	4.0	47.4	75.9	37.6	－	9.8	終日	9.8	9.8
	37	排気口15	4.0	47.4	76.1	37.6	－	9.8	終日	9.8	9.8
	38	排気口16	4.0	47.4	76.1	37.6	－	9.8	終日	9.8	9.8
	39	排気口17	4.0	47.4	78.3	37.9	－	9.5	終日	9.5	9.5
	40	キュービクル	7.0	51.3	67.3	36.6	－	14.7	終日	14.7	14.7
		定常騒音の等価騒音レベル								33.9	33.9
変動騒音	41	搬出入車両後進警報ブザー音	0.6	90.0	79.0	38.0	－	52.0	昼3台×12秒	18.2	－
	42	廃棄物収集車両後進警報ブザー音	0.6	90.0	79.0	38.0	－	52.0	昼3台×12秒	20.0	－
	43	廃棄物収集作業音（圧縮）	0.6	90.0	76.7	37.7	－	52.3	昼3台×240秒	33.3	－
	44	廃棄物収集作業音（非圧縮）	0.6	85.0	76.7	37.7	－	47.3	昼3台×90秒	24.0	－
	45	搬出入車両アイドリング音	0.6	78.6	76.7	37.7	－	40.9	昼1台×1200秒	24.1	－
	46	台車走行音	0.0	71.0	76.2	37.6	－	33.4	昼3台×6秒×12回夜1台×6秒×12回	9.1	7.4
		変動騒音の等価騒音レベル								34.5	7.4

B

騒音発生源				基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)	騒音継続時間及び騒音発生回数	等価騒音レベル(dB)	
	番号	機器名称	高さ							昼間	夜間
衝撃騒音	47	荷下ろし音	0.6	73.2	76.2	37.6	−	35.6	昼3台×24回夜1台×24回	6.6	4.8
	48	搬出入車両荷台扉開音	1.5	75.4	76.2	37.6	−	37.8	昼3台×1回夜1台×1回	−5.0	−6.8
	49	搬出入車両荷台扉閉音	1.5	77.6	76.2	37.6	−	40.0	昼3台×1回夜1台×1回	−2.8	−4.6
	50	搬出入車両座席扉開閉音	1.5	79.1	76.7	37.7	−	41.4	昼2台×2回夜1台×2回	−0.2	−0.2
	51	搬出入車両座席扉開閉音	1.5	79.1	77.3	37.8	−	41.3	昼1台×2回	−3.3	−
	52	搬出入車両エンジン始動音	0.6	79.7	76.7	37.7	−	42.0	昼1台×1回夜1台×1回	−5.6	−2.6
	53	搬出入車両エンジン始動音	0.6	79.7	77.3	37.8	−	41.9	昼1台×1回	−5.7	−
		衝撃騒音の等価騒音レベル								8.7	7.1
	※	来客車両走行音	0.6	74.0	−	−	−	−	昼625台×1〜2回夜65台×1〜2回	35.6	28.7
	※	搬出入車両走行音	0.6	83.5	−	−	−	−	昼3台×1〜2回夜1台×1〜2回	21.6	19.8
	※	廃棄物収集車両走行音	0.6	83.5	−	−	−	−	昼3台×1〜2回	21.6	−
		自動車走行騒音の等価騒音レベル								35.9	29.2
		等価騒音レベル								39.6	35.2
		基準値								60	50

※　自動車走行音（来客車両、搬出入車両、廃棄物収集車両）の計算の詳細を表５－３．１～表５－３．３に示す。

表５－３．１　Ｂ地点における来客車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)	Δt(s)	予測地点における単発騒音暴露レベル(dB)	騒音発生回数(回)		等価騒音レベル(dB)	
									昼間	夜間	昼間	夜間
1	1	74.0	57.8	35.2	—	38.8	0.17	36.0	625	65	16.4	9.5
	2	74.0	56.9	35.1	—	38.9	0.17					
	3	74.0	56.0	35.0	—	39.0	0.17					
2	1	74.0	54.2	34.7	—	39.3	0.68	42.8	1250	130	26.2	19.3
	2	74.0	51.7	34.3	—	39.7	0.68					
	3	74.0	49.2	33.8	—	40.2	0.68					
3	1	74.0	46.4	33.3	—	40.7	0.98	45.9	1250	130	29.3	22.4
	2	74.0	43.6	32.8	—	41.2	0.98					
	3	74.0	41.2	32.3	—	41.7	0.98					
4	1	74.0	43.6	32.8	—	41.2	1.24	45.8	1250	130	29.2	22.3
	2	74.0	50.2	34.0	—	40.0	1.24					
	3	74.0	57.0	35.1	—	38.9	1.24					
5	1	74.0	63.1	36.0	—	38.0	1.04	42.3	1250	130	25.7	18.8
	2	74.0	68.7	36.7	—	37.3	1.04					
	3	74.0	74.4	37.4	—	36.6	1.04					
6	1	74.0	77.8	37.8	—	36.2	0.98	40.7	1250	130	24.1	17.2
	2	74.0	79.0	38.0	—	36.0	0.98					
	3	74.0	80.6	38.1	—	35.9	0.98					
7	1	74.0	83.0	38.4	—	35.6	0.74	38.8	1250	130	22.2	15.3
	2	74.0	86.1	38.7	—	35.3	0.74					
	3	74.0	89.1	39.0	—	35.0	0.74					
8	1	74.0	91.3	39.2	—	34.8	0.31	34.4	1250	130	17.8	10.9
	2	74.0	92.6	39.3	—	34.7	0.31					
	3	74.0	94.0	39.5	—	34.5	0.31					
9	1	74.0	87.3	38.8	—	35.2	1.33	41.9	1250	130	25.3	18.4
	2	74.0	80.8	38.1	—	35.9	1.33					
	3	74.0	74.5	37.4	—	36.6	1.33					
10	1	74.0	58.1	35.3	—	38.7	1.24	43.7	625	65	24.1	17.2
	2	74.0	63.1	36.0	—	38.0	1.24					
	3	74.0	68.7	36.7	—	37.3	1.24					
来客車両走行音の等価騒音レベル											35.6	28.7

表５－３．２　Ｂ地点における搬出入車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)	Δt(s)	予測地点における単発騒音暴露レベル(dB)	騒音発生回数(回)		等価騒音レベル(dB)	
									昼間	夜間	昼間	夜間
1	1	83.5	57.8	35.2	—	48.3	0.35	48.6	3	1	5.8	4.0
	2	83.5	56.9	35.1	—	48.4	0.35					
	3	83.5	56.0	35.0	—	48.5	0.35					
2	1	83.5	54.2	34.7	—	48.8	1.36	55.4	3	1	12.6	10.8
	2	83.5	51.7	34.3	—	49.2	1.36					
	3	83.5	49.2	33.8	—	49.7	1.36					
3	1	83.5	46.4	33.3	—	50.2	1.96	58.4	3	1	15.6	13.8
	2	83.5	43.6	32.8	—	50.7	1.96					
	3	83.5	41.2	32.3	—	51.2	1.96					
4	1	83.5	43.6	32.8	—	50.7	2.48	58.4	3	1	15.6	13.8
	2	83.5	50.2	34.0	—	49.5	2.48					
	3	83.5	57.0	35.1	—	48.4	2.48					

自動車B

線分番号		基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)	Δt(s)	予測地点における単発騒音暴露レベル(dB)	騒音発生回数(回)		等価騒音レベル(dB)	
									昼間	夜間	昼間	夜間
5	1	83.5	63.1	36.0	—	47.5	2.08	54.8	3	1	12.0	10.2
	2	83.5	68.7	36.7	—	46.8	2.08					
	3	83.5	74.4	37.4	—	46.1	2.08					
6	1	83.5	77.2	37.8	—	45.7	0.46	47.2	3	1	4.4	2.6
	2	83.5	76.9	37.7	—	45.8	0.46					
	3	83.5	76.7	37.7	—	45.8	0.46					
7	1	83.5	77.8	37.8	—	45.7	1.96	53.2	6	2	13.4	11.6
	2	83.5	79.0	38.0	—	45.5	1.96					
	3	83.5	80.6	38.1	—	45.4	1.96					
8	1	83.5	83.0	38.4	—	45.1	1.48	51.3	3	1	8.5	6.7
	2	83.5	86.1	38.7	—	44.8	1.48					
	3	83.5	89.1	39.0	—	44.5	1.48					
9	1	83.5	91.2	39.2	—	44.3	0.61	46.8	3	1	4.0	2.2
	2	83.5	92.6	39.3	—	44.2	0.61					
	3	83.5	93.9	39.5	—	44.0	0.61					
搬出入車両走行音の等価騒音レベル											21.6	19.8

表５－３．３　Ｂ地点における廃棄物収集車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)	Δt(s)	予測地点における単発騒音暴露レベル(dB)	騒音発生回数(回)		等価騒音レベル(dB)	
									昼間	夜間	昼間	夜間
1	1	83.5	57.8	35.2	—	48.3	0.35	48.6	3	0	5.8	—
	2	83.5	56.9	35.1	—	48.4	0.35					
	3	83.5	56.0	35.0	—	48.5	0.35					
2	1	83.5	54.2	34.7	—	48.8	1.36	55.4	3	0	12.6	—
	2	83.5	51.7	34.3	—	49.2	1.36					
	3	83.5	49.2	33.8	—	49.7	1.36					
3	1	83.5	46.4	33.3	—	50.2	1.96	58.4	3	0	15.6	—
	2	83.5	43.6	32.8	—	50.7	1.96					
	3	83.5	41.2	32.3	—	51.2	1.96					
4	1	83.5	43.6	32.8	—	50.7	2.48	58.4	3	0	15.6	—
	2	83.5	50.2	34.0	—	49.5	2.48					
	3	83.5	57.0	35.1	—	48.4	2.48					
5	1	83.5	63.1	36.0	—	47.5	2.08	54.8	3	0	12.0	—
	2	83.5	68.7	36.7	—	46.8	2.08					
	3	83.5	74.4	37.4	—	46.1	2.08					
6	1	83.5	77.2	37.8	—	45.7	0.46	47.2	3	0	4.4	—
	2	83.5	76.9	37.7	—	45.8	0.46					
	3	83.5	76.7	37.7	—	45.8	0.46					
7	1	83.5	77.8	37.8	—	45.7	1.96	53.2	6	0	13.4	—
	2	83.5	79.0	38.0	—	45.5	1.96					
	3	83.5	80.6	38.1	—	45.4	1.96					
8	1	83.5	83.0	38.4	—	45.1	1.48	51.3	3	0	8.5	—
	2	83.5	86.1	38.7	—	44.8	1.48					
	3	83.5	89.1	39.0	—	44.5	1.48					
9	1	83.5	91.2	39.2	—	44.3	0.61	46.8	3	0	4.0	—
	2	83.5	92.6	39.3	—	44.2	0.61					
	3	83.5	93.9	39.5	—	44.0	0.61					
廃棄物収集車両走行音の等価騒音レベル											21.6	—

※　敷地内走行速度は来客車両20km/h、搬出入車両・廃棄物収集車両10km/hとする。

※　Δt(s)は、自動車が線分を通過するまでにかかる時間を示す。

２．発生する騒音ごとの騒音レベル最大値予測結果

（１）大規模小売店舗の敷地境界上

計画地の都市計画法用途地域は無指定地域であり、騒音の評価基準である騒音規制法における区域区分は第３種区域に指定され、規制基準値は 50dB と定められている。

夜間に稼働する設備機器からの騒音及び店舗の運営に伴い発生するそれぞれの騒音について、騒音レベル最大値を予測した結果、全ての地点において自動車走行音及び荷さばき作業に伴い発生する騒音の影響により基準値を上回ることが予測された。

予測結果の内訳を表５－４、表５－５．２（p-25～p-32）に示す。

基準値を超過する車両走行音は、特定工場等において発生する騒音の規制に関する基準に基づき「騒音計の指示値が不規則かつ大幅に変動する場合」に該当することから、騒音規制法における騒音評価量 90%レンジ上端値で見ると、夜間の時間帯（480 分）に対して、a 地点では約 9 分間（発生時間率 1.8%）、b 地点では約 7 分間（発生時間率 1.5%）が基準値を上回ることになるが、規制基準は満足するため、周辺住居等に与える騒音の影響は比較的小さいものと推察される。

開店後、店舗から発生する騒音によって、苦情等が発生した際には、発生源対策を含め誠意を持って対応いたします。

表５－４　ａ地点における騒音レベル最大値の予測結果

騒音発生源				基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)
	番号	機器名称	高さ					
定常騒音	1	室外機1	6.5	51.8	24.4	27.7	－	24.1
	2	室外機2	6.7	55.0	25.5	28.1	－	26.9
	3	室外機3	6.7	55.0	26.7	28.5	－	26.5
	4	室外機4	6.7	55.0	27.8	28.9	－	26.1
	5	室外機5	6.7	55.0	29.0	29.2	－	25.8
	6	室外機6	6.7	55.0	30.2	29.6	－	25.4
	7	室外機7	6.7	55.0	31.3	29.9	－	25.1
	8	室外機8	6.7	55.0	32.5	30.2	－	24.8
	9	室外機9	6.7	55.0	33.7	30.6	－	24.4
	10	室外機10	6.7	55.0	34.9	30.9	－	24.1
	11	室外機11	6.7	55.0	36.1	31.2	－	23.8
	12	室外機12	6.7	55.0	37.4	31.5	－	23.5
	13	室外機13	6.7	55.0	38.5	31.7	－	23.3
	14	室外機14	6.7	55.0	39.8	32.0	－	23.0
	15	室外機15	6.7	55.0	41.0	32.3	－	22.7
	16	室外機16	6.7	55.0	42.3	32.5	－	22.5
	17	室外機17	6.7	52.2	43.5	32.8	－	19.4
	18	冷凍冷蔵庫屋外機1	6.8	53.7	28.8	29.2	－	24.5
	19	冷凍冷蔵庫屋外機2	6.8	53.7	27.7	28.8	－	24.9
	20	冷凍冷蔵庫屋外機3	6.8	59.2	26.6	28.5	－	30.7
	21	冷凍冷蔵庫屋外機4	6.8	50.1	25.7	28.2	－	21.9
	22	冷凍冷蔵庫屋外機5	6.8	50.1	24.7	27.9	－	22.2
	23	排気口1	4.0	45.0	67.3	36.6	－	8.4
	24	排気口2	4.0	45.0	65.1	36.3	－	8.7
	25	排気口3	4.0	45.0	62.9	36.0	－	9.0
	26	排気口4	4.0	45.0	60.7	35.7	－	9.3
	27	排気口5	4.0	45.0	58.7	35.4	－	9.6
	28	排気口6	4.0	45.0	56.7	35.1	－	9.9
	29	排気口7	4.0	45.0	54.8	34.8	－	10.2
	30	排気口8	4.0	45.0	53.0	34.5	－	10.5
	31	排気口9	4.0	45.0	51.4	34.2	－	10.8
	32	排気口10	4.0	45.0	49.9	34.0	－	11.0
	33	排気口11	4.0	45.0	48.5	33.7	－	11.3
	34	排気口12	4.0	45.0	47.2	33.5	－	11.5
	35	排気口13	4.0	45.0	46.1	33.3	－	11.7
	36	排気口14	4.0	47.4	30.5	29.7	－	17.7
	37	排気口15	4.0	47.4	27.6	28.8	－	18.6
	38	排気口16	4.0	47.4	26.5	28.5	－	18.9
	39	排気口17	4.0	47.4	13.2	22.4	－	25.0
	40	キュービクル	7.0	51.3	33.1	30.4	－	20.9
変	46	台車走行音	0.0	77.0	10.0	20.0	－	57.0
衝撃騒音	47	荷下ろし音	0.6	77.5	9.9	19.9	－	57.6
	48	搬出入車両荷台扉開音	1.5	78.3	9.9	19.9	－	58.4
	49	搬出入車両荷台扉閉音	1.5	80.7	9.9	19.9	－	60.8
	50	搬出入車両座席扉開閉音	1.5	81.1	7.0	16.9	－	64.2
	52	搬出入車両エンジン始動音	0.6	81.5	7.0	16.9	－	64.6
	※	来客車両走行音（線分番号6-1）	0.6	74.0	10.2	20.2	－	53.8
	※	搬出入車両走行音（線分番号6-3）	0.6	83.5	7.2	17.1	－	66.4
		騒音レベル最大値						66.6
		基準値						50

※ 変：変動騒音

※ 夜間に発生する騒音レベル最大値を評価する上で、荷さばき作業に伴い発生する騒音は同時に発生することがないため、予測地点において、最も騒音レベルが高い値を用いて評価を行う。

※ 自動車走行音（来客車両、搬出入車両）の計算の詳細を表５－４．１、表５－４．２に示す。

荷さばき作業音が基準値を上回る時間の算出は、発生台数、発生回数及び発生時間より、又、自動車走行音が基準値を上回る時間の算出は、線分のΔｔと発生回数より求める。

荷さばき作業音（音源番号46～50、52）
超過時間＝発生台数×騒音発生回数×発生時間
＝（1×6×12）＋（1×24×1）＋（1×1×1）＋（1×1×1）＋（1×2×1）＋（1×1×1）
＝101秒

来客車両走行音（線分番号5-3、6-1、6-2）
超過時間＝Δｔ×騒音発生回数
＝（1.04×1＋0.98×2）×130
＝390秒

搬出入車両走行音（線分番号3-2、3-3、4-1、4-2、4-3、5-1、5-2、5-3、6-1、6-2、6-3、7-1、7-2、7-3、8-1、8-2、8-3、9-1、9-2、9-3）
超過時間＝Δｔ×騒音発生回数
＝（1.96×2＋2.48×3＋2.08×3＋0.46×3）×1＋（1.96×3）×2＋（1.48×3＋0.61×3）×1
＝37.01秒

超過時間＝荷さばき作業音＋来客車両走行音＋搬出入車両走行音
＝101秒＋390秒＋37.01秒
＝528.01秒≒9分間（発生時間率1.8%）

表５－４．１　ａ地点における来客車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)
1	1	74.0	56.2	35.0	—	39.0
	2	74.0	55.9	34.9	—	39.1
	3	74.0	55.6	34.9	—	39.1
2	1	74.0	54.3	34.7	—	39.3
	2	74.0	52.3	34.4	—	39.6
	3	74.0	50.5	34.1	—	39.9
3	1	74.0	48.5	33.7	—	40.3
	2	74.0	46.8	33.4	—	40.6
	3	74.0	45.5	33.2	—	40.8
4	1	74.0	41.7	32.4	—	41.6
	2	74.0	34.9	30.9	—	43.1
	3	74.0	28.0	28.9	—	45.1
5	1	74.0	21.9	26.8	—	47.2
	2	74.0	16.3	24.2	—	49.8
	3	74.0	10.9	20.7	—	53.3
6	1	74.0	10.2	20.2	—	53.8
	2	74.0	14.7	23.3	—	50.7
	3	74.0	19.7	25.9	—	48.1
7	1	74.0	23.8	27.5	—	46.5
	2	74.0	27.2	28.7	—	45.3
	3	74.0	30.6	29.7	—	44.3
8	1	74.0	33.3	30.4	—	43.6
	2	74.0	34.8	30.8	—	43.2
	3	74.0	36.3	31.2	—	42.8
9	1	74.0	32.9	30.3	—	43.7
	2	74.0	35.0	30.9	—	43.1
	3	74.0	38.4	31.7	—	42.3
10	1	74.0	52.6	34.4	—	39.6
	2	74.0	47.4	33.5	—	40.5
	3	74.0	42.6	32.6	—	41.4

表５－４．２　ａ地点における搬出入車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)
1	1	83.5	56.2	35.0	－	48.5
	2	83.5	55.9	34.9	－	48.6
	3	83.5	55.6	34.9	－	48.6
2	1	83.5	54.3	34.7	－	48.8
	2	83.5	52.3	34.4	－	49.1
	3	83.5	50.5	34.1	－	49.4
3	1	83.5	48.5	33.7	－	49.8
	2	83.5	46.8	33.4	－	50.1
	3	83.5	45.5	33.2	－	50.3
4	1	83.5	41.7	32.4	－	51.1
	2	83.5	34.9	30.9	－	52.6
	3	83.5	28.0	28.9	－	54.6
5	1	83.5	21.9	26.8	－	56.7
	2	83.5	16.3	24.2	－	59.3
	3	83.5	10.9	20.7	－	62.8
6	1	83.5	8.1	18.2	－	65.3
	2	83.5	7.6	17.6	－	65.9
	3	83.5	7.2	17.1	－	66.4
7	1	83.5	10.2	20.2	－	63.3
	2	83.5	14.7	23.3	－	60.2
	3	83.5	19.7	25.9	－	57.6
8	1	83.5	23.8	27.5	－	56.0
	2	83.5	27.2	28.7	－	54.8
	3	83.5	30.6	29.7	－	53.8
9	1	83.5	33.3	30.4	－	53.1
	2	83.5	34.8	30.8	－	52.7
	3	83.5	36.3	31.2	－	52.3

表５－５　ｂ地点における騒音レベル最大値の予測結果

騒音発生源				基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)
	番号	機器名称	高さ					
定常騒音	1	室外機1	6.5	51.8	35.6	31.0	－	20.8
	2	室外機2	6.7	55.0	34.5	30.8	－	24.2
	3	室外機3	6.7	55.0	33.3	30.4	－	24.6
	4	室外機4	6.7	55.0	32.1	30.1	－	24.9
	5	室外機5	6.7	55.0	31.0	29.8	－	25.2
	6	室外機6	6.7	55.0	29.8	29.5	－	25.5
	7	室外機7	6.7	55.0	28.7	29.2	－	25.8
	8	室外機8	6.7	55.0	27.6	28.8	－	26.2
	9	室外機9	6.7	55.0	26.5	28.5	－	26.5
	10	室外機10	6.7	55.0	25.4	28.1	－	26.9
	11	室外機11	6.7	55.0	24.4	27.7	－	27.3
	12	室外機12	6.7	55.0	23.4	27.4	－	27.6
	13	室外機13	6.7	55.0	22.4	27.0	－	28.0
	14	室外機14	6.7	55.0	21.4	26.6	－	28.4
	15	室外機15	6.7	55.0	20.5	26.2	－	28.8
	16	室外機16	6.7	55.0	19.6	25.8	－	29.2
	17	室外機17	6.7	52.2	18.8	25.5	－	26.7
	18	冷凍冷蔵庫屋外機1	6.8	53.7	42.1	32.5	－	21.2
	19	冷凍冷蔵庫屋外機2	6.8	53.7	41.4	32.3	－	21.4
	20	冷凍冷蔵庫屋外機3	6.8	59.2	40.5	32.1	－	27.1
	21	冷凍冷蔵庫屋外機4	6.8	50.1	39.9	32.0	－	18.1
	22	冷凍冷蔵庫屋外機5	6.8	50.1	39.2	31.9	－	18.2
	23	排気口1	4.0	45.0	45.5	33.2	－	11.8
	24	排気口2	4.0	45.0	45.7	33.2	－	11.8
	25	排気口3	4.0	45.0	46.1	33.3	－	11.7
	26	排気口4	4.0	45.0	46.8	33.4	－	11.6
	27	排気口5	4.0	45.0	47.5	33.5	－	11.5
	28	排気口6	4.0	45.0	48.5	33.7	－	11.3
	29	排気口7	4.0	45.0	49.6	33.9	－	11.1
	30	排気口8	4.0	45.0	50.9	34.1	－	10.9
	31	排気口9	4.0	45.0	52.3	34.4	－	10.6
	32	排気口10	4.0	45.0	53.9	34.6	－	10.4
	33	排気口11	4.0	45.0	55.5	34.9	－	10.1
	34	排気口12	4.0	45.0	57.3	35.2	－	9.8
	35	排気口13	4.0	45.0	59.2	35.4	－	9.6
	36	排気口14	4.0	47.4	53.1	34.5	－	12.9
	37	排気口15	4.0	47.4	52.2	34.4	－	13.0
	38	排気口16	4.0	47.4	51.9	34.3	－	13.1
	39	排気口17	4.0	47.4	50.4	34.0	－	13.4
	40	キュービクル	7.0	51.3	45.4	33.1	－	18.2
変	46	台車走行音	0.0	77.0	47.3	33.5	－	43.5
衝撃騒音	47	荷下ろし音	0.6	77.5	47.3	33.5	－	44.0
	48	搬出入車両荷台扉開音	1.5	78.3	47.3	33.5	－	44.8
	49	搬出入車両荷台扉閉音	1.5	80.7	47.3	33.5	－	47.2
	50	搬出入車両座席扉開閉音	1.5	81.1	46.4	33.3	－	47.8
	52	搬出入車両エンジン始動音	0.6	81.5	46.4	33.3	－	48.2
	※	来客車両走行音（線分番号3-3）	0.6	74.0	10.1	20.1	－	53.9
	※	搬出入車両走行音（線分番号3-3）	0.6	83.5	10.1	20.1	－	63.4
		騒音レベル最大値						63.9
		基準値						50

※ 変：変動騒音

※ 夜間に発生する騒音レベル最大値を評価する上で、荷さばき作業に伴い発生する騒音は同時に発生することがないため、予測地点において、最も騒音レベルが高い値を用いて評価を行う。

※ 自動車走行音（来客車両、搬出入車両）の計算の詳細を表５－５．１、表５－５．２に示す。

自動車走行音が基準値を上回る時間の算出は、線分のΔｔと発生回数より求める。
来客車両走行音（線分番号3-2、3-3、4-1）
　超過時間＝Δｔ×騒音発生回数
　　＝（0.98×2＋1.24×1）×130
　　＝416秒

搬出入車両走行音（線分番号1-1、1-2、1-3、2-1、2-2、2-3、3-1、3-2、3-3、4-1、4-2、4-3、5-1、5-2、5-3、6-1、6-2、6-3、7-1）
　超過時間＝Δｔ×騒音発生回数
　　＝（0.35×3＋1.36×3＋1.96×3＋2.48×3＋2.08×3＋0.46×3）×1＋（1.96×1）×2
　　＝29.99秒

超過時間＝来客車両走行音＋搬出入車両走行音
　　＝416秒＋29.99秒
　　＝445.99秒≒7分間（発生時間率1.5%）

表５－５．１　ｂ地点における来客車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)
1	1	74.0	34.0	30.6	—	43.4
	2	74.0	33.0	30.4	—	43.6
	3	74.0	32.1	30.1	—	43.9
2	1	74.0	29.7	29.5	—	44.5
	2	74.0	26.2	28.4	—	45.6
	3	74.0	22.6	27.1	—	46.9
3	1	74.0	18.4	25.3	—	48.7
	2	74.0	13.9	22.9	—	51.1
	3	74.0	10.1	20.1	—	53.9
4	1	74.0	12.3	21.8	—	52.2
	2	74.0	18.9	25.5	—	48.5
	3	74.0	25.9	28.3	—	45.7
5	1	74.0	32.1	30.1	—	43.9
	2	74.0	37.8	31.5	—	42.5
	3	74.0	43.6	32.8	—	41.2
6	1	74.0	46.7	33.4	—	40.6
	2	74.0	47.7	33.6	—	40.4
	3	74.0	49.2	33.8	—	40.2
7	1	74.0	51.7	34.3	—	39.7
	2	74.0	54.8	34.8	—	39.2
	3	74.0	58.0	35.3	—	38.7
8	1	74.0	60.4	35.6	—	38.4
	2	74.0	61.7	35.8	—	38.2
	3	74.0	63.2	36.0	—	38.0
9	1	74.0	56.5	35.0	—	39.0
	2	74.0	50.4	34.0	—	40.0
	3	74.0	44.7	33.0	—	41.0
10	1	74.0	32.7	30.3	—	43.7
	2	74.0	35.7	31.1	—	42.9
	3	74.0	39.8	32.0	—	42.0

表５－５．２　ｂ地点における搬出入車両走行音の予測結果

線分番号		基準距離における騒音レベル(dB)	予測地点までの距離(m)	距離減衰量(dB)	回折減衰量(dB)	予測地点における騒音レベル(dB)
1	1	83.5	34.0	30.6	－	52.9
	2	83.5	33.0	30.4	－	53.1
	3	83.5	32.1	30.1	－	53.4
2	1	83.5	29.7	29.5	－	54.0
	2	83.5	26.2	28.4	－	55.1
	3	83.5	22.6	27.1	－	56.4
3	1	83.5	18.4	25.3	－	58.2
	2	83.5	13.9	22.9	－	60.6
	3	83.5	10.1	20.1	－	63.4
4	1	83.5	12.3	21.8	－	61.7
	2	83.5	18.9	25.5	－	58.0
	3	83.5	25.9	28.3	－	55.2
5	1	83.5	32.1	30.1	－	53.4
	2	83.5	37.8	31.5	－	52.0
	3	83.5	43.6	32.8	－	50.7
6	1	83.5	46.5	33.3	－	50.2
	2	83.5	46.3	33.3	－	50.2
	3	83.5	46.3	33.3	－	50.2
7	1	83.5	46.7	33.4	－	50.1
	2	83.5	47.7	33.6	－	49.9
	3	83.5	49.2	33.8	－	49.7
8	1	83.5	51.7	34.3	－	49.2
	2	83.5	54.8	34.8	－	48.7
	3	83.5	58.0	35.3	－	48.2
9	1	83.5	60.3	35.6	－	47.9
	2	83.5	61.7	35.8	－	47.7
	3	83.5	63.1	36.0	－	47.5